

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV



ポータブルラジオレコーダーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

[箱の中身を確認する](#)

[各部のなまえ](#)

表示窓

[録音停止時の表示窓](#)

[マイク録音時の表示窓](#)

[再生時の表示窓](#)

[ラジオ受信時の表示窓](#)

[ラジオ録音時の表示窓](#)

[ワンセグTV放送受信時の表示窓](#)

[ワンセグTV放送録音時の表示窓](#)

[オーディオ入力時の表示窓](#)

[オーディオ入力録音時の表示窓](#)

[ファイル情報表示時の表示窓](#)

[フォルダ一覧表示時の表示窓](#)

[ファイル一覧表示時の表示窓](#)

電源を準備する

[ACアダプターにつないで使う／充電する](#)

[電池で使う](#)

[パソコンを使って充電する](#)

[ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

アンテナを準備する

[アンテナを立てる](#)

[AMラジオ用ループアンテナ（付属）を使う](#)

[FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)

初期設定をする

[時計を合わせる](#)

[操作音の設定をする](#)

[現在いる地域を設定する](#)

[自動時刻補正を設定する](#)

[自動時刻補正のしくみ](#)

[地域一覧](#)

SDカードを準備する

[SDカードを入れる](#)

[メモリーを切り替える](#)

ラジオ、ワンセグTV放送を聞く

地域を設定する

[地域を指定して登録する（地域設定）](#)

[放送局名を変更する（放送局名変更）](#)

[FMラジオ放送局一覧](#)

[AMラジオ放送局一覧](#)

[ワイドFM（FM補完放送）を受信する](#)

[ワンセグTV放送局一覧](#)

登録する

[お気に入り放送局に登録する](#)

[ラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)

[ラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)

[ラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)

[ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する](#)

選局する

[プリセット登録されている放送局から選局する](#)

[ワンセグTV放送について](#)

[お気に入り放送局を聞く](#)

[ラジオ放送を周波数で選局する（マニュアルスキャン選局）](#)

[ラジオ放送を自動的に選局する（オートスキャン選局）](#)

設定を変える

[ラジオノイズカットを使用する](#)

[スキャン感度を設定する](#)

[中継局を設定する](#)

[主/副音声を切り替える](#)

オンタイマーを使ってラジオ、ワンセグTV放送を聞く

[オンタイマーを設定する](#)

[オンタイマーを解除する](#)

ラジオ、ワンセグTV放送受信時にスリープタイマーを使う

[スリープタイマーを設定する](#)

[スリープタイマーを解除する](#)

ラジオ、ワンセグTV放送を録音する

[受信中のAMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送を録音する](#)

[録音予約する前に](#)

[録音予約する](#)

[録音予約を確認する](#)

[録音予約を変更する](#)

[録音予約を削除する](#)

録音する

マイク録音する

[内蔵マイクで録音する](#)

[録音レベルガイドについて](#)

[録音中の音をモニターする](#)

[いろいろな録音操作](#)

録音の設定を変える

[録音モードを選ぶ（録音モード）](#)

[マイク感度を設定する（マイク感度設定）](#)

[音がしたとき自動録音する — VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

接続して録音する

[外部マイクをつないで録音する](#)

[シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する](#)

[シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する](#)

[他の機器の音声を録音予約する](#)

他の機器へ接続する

[ポータブルラジオレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)

再生する

再生する

[ファイルを選んで再生する](#)

[最後に録音したファイルを再生する](#)

[未再生のファイルを選んで再生する](#)

[カレンダーから録音した日付を選んで再生する](#)

[録音の種類を選んで再生する](#)

[いろいろな再生操作](#)

再生の設定を変える

[再生区間を区切って再生する — ディクテーション再生](#)

[再生速度を調節する](#)

[スピーカーのサウンド効果を設定する](#)

[再生モードを変える](#)

[必要な部分だけを再生する - A-Bリピート](#)

[ヘッドホンで聞く](#)

[再生中に早送り/早戻しする \(キュー/レビュー\)](#)

[すばやく指定の場所を検索する \(イージーサーチ\)](#)

[外部入力につないだ機器の音声を再生する](#)

オンタイマーを使って再生する

[オンタイマーを設定する](#)

[オンタイマーを解除する](#)

スリープタイマーを使う

[スリープタイマーを設定する](#)

[スリープタイマーを解除する](#)

編集する

削除する

[ファイルを削除する](#)

[フォルダの中身を一度に削除する](#)

[フォルダを削除する](#)

ファイルを整理する

[ファイルを別のフォルダに移動する](#)

[ファイルを別のフォルダにコピーする](#)

トラックマークを使う

[トラックマークを付ける](#)

[自動でトラックマークを付ける](#)

[トラックマークを削除する](#)

[すべてのトラックマークを削除する](#)

ファイルを分割する

[現在位置でファイルを分割する](#)

[すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する](#)

ファイルを保護する

[ファイルを保護する](#)

各種設定メニュー

共通設定メニューを使う

[共通設定メニュー一覧](#)

設定できる項目

[メニューを使って操作音の設定をする（操作音）](#)

[メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)

[時計表示の設定を選ぶ（時刻表示形式）](#)

[メニューを使って現在いる地域を設定する（地域設定）](#)

[メニューを使って時刻補正を設定する（時刻補正）](#)

[メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）](#)

[メモリーを初期化する（メモリー初期化）](#)

[録音可能時間を確認する（録音可能時間）](#)

[ポータブルラジオレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）](#)

パソコンにつないで使う

[ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する](#)

[フォルダとファイルの構成](#)

[ポータブルラジオレコーダーからパソコンにコピーして保存する](#)

[パソコンにある音楽ファイルをポータブルラジオレコーダーにドラッグアンドドロップしてコピーする](#)

[パソコンからコピーした音楽ファイルをポータブルラジオレコーダーで再生する](#)

[USBメモリーとして利用する](#)

Sound Organizerを使う

[Sound Organizerでできること（Windowsのみ）](#)

[Sound Organizerの使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

[Sound Organizerをインストールする（Windowsのみ）](#)

[Sound Organizerの基本操作（Windowsのみ）](#)

主な仕様

[ポータブルラジオレコーダーで使用できるSDカード](#)

[必要なシステム構成](#)

[ポータブルラジオレコーダーの仕様](#)

[最大録音時間](#)

[音楽ファイル最大再生時間／ファイル数](#)

[電池の持続時間](#)

お知らせ

[保証書とアフターサービス](#)

[商標について](#)

お問い合わせ

└ [電話・FAXで問い合わせる](#)

サポートホームページ

└ [サポートホームページで調べる](#)

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

[ポータブルラジオレコーダーの再起動について](#)

AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送

- └ [放送の音がまったく聞こえない。](#)
- └ [ワンセグTV放送の音がまったく聞こえない。](#)
- └ [ワンセグTV放送が受信できない。](#)
- └ [放送が受信できない。](#)
- └ [FMラジオの放送局を受信できない、雑音が入る。](#)
- └ [AMラジオが受信できない。](#)
- └ [放送受信中、音声が小さい、または音質がよくない。](#)
- └ [放送受信中、雑音が入る。](#)
- └ [ACアダプターを接続したときに雑音が入る。](#)
- └ [放送がプリセット登録できない。](#)
- └ [プリセット番号を選んでも、聞きたい放送局が受信できない。](#)
- └ [スピーカーから音が出ない。](#)
- └ [ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音が出る。](#)

ノイズ

- └ [ラジオのノイズを少なくしたい。](#)

カサカサという音が録音されている。

ジリジリという音が録音されている。

外部マイクで録音すると、雑音が入る。

ヘッドホンで聞くと雑音が入る。

電源

電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

電源が自動的に切れる。

電池の持続時間が短い。

充電

パソコンで充電できない。

充電表示が表示されない、または途中で消えてしまう。

電池残量、充電表示部に「Cold」または「Hot」が点滅表示している。

動作

正常に動作しない。

録音

録音できない。

録音が途中で止まる。

カサカサという音が録音されている。

ジリジリという音が録音されている。

外部マイクで録音すると、雑音が入る。

VOR機能が働かない。

他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

再生

再生音量が小さい。

スピーカーから音が出ない。

ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音が出る。

サウンド効果が得られない。

再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

ワンセグTV放送を録音したファイルが、他の機器で再生できない。

編集

- ファイルを分割できない。
- ファイルを移動できない。
- ファイルを別のフォルダへコピーできない。

予約

- 予約が設定できない。
- 予約が作動しない。

時計

- 時計表示が「----年--月--日」または「--:--」になる。
- 録音日時表示が「----年--月--日」または「--:--」になる。
- 自動時刻補正が働かない。

表示

- ポータブルラジオレコーダーに表示される残り時間が、パソコン上での残量表示より短い。

ファイル

- 「メモリーが一杯です」のアニメーションが表示され、録音できない。
- 「ファイルが一杯です」または「ファイルが一杯です。フォルダを作成してください」のメッセージが表示され、操作できない。
- SDカードが認識されない。

パソコン

- 変更したメニュー設定が反映されていない。
- フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。
- ファイルコピーに時間がかかる。
- パソコンで認識しない。パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。
- ポータブルラジオレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。
- パソコンが起動しない。

付属ソフト (Sound Organizer)

- Sound Organizerがインストールできない。
- ポータブルラジオレコーダーと接続できない。
- パソコンからの再生音量が小さい、パソコンから音が出ない。
- パソコンに保存したファイルが再生、編集できない。
- カウンターやスライダーの動きがおかしい、または雑音が入る。
- ファイル数が多くなると動作が遅くなる。

[ファイルの保存・追加・削除中に画面が動かなくなる。](#)

[本ソフトウェアを起動したときフリーズ（ハングアップ）してしまう。](#)

[メッセージ表示一覧](#)

[システム上の制約](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

箱の中身を確認する

- 本体 (1)
- ACアダプター (5V) (1)
- AMラジオ用ループアンテナ (1)
- FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブル (1)
- USBケーブル (1)
ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する場合は、必ずこのケーブルを使用してください。
- 取扱説明書 (1)
- AMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送をクリアに聞くには (1)
- Sound Organizer (Ver.1.6) (サウンドオーガナイザー) を使う (1)
- 保証書 (1)
- 製品のサポート登録のおすすめ (1)

ご注意

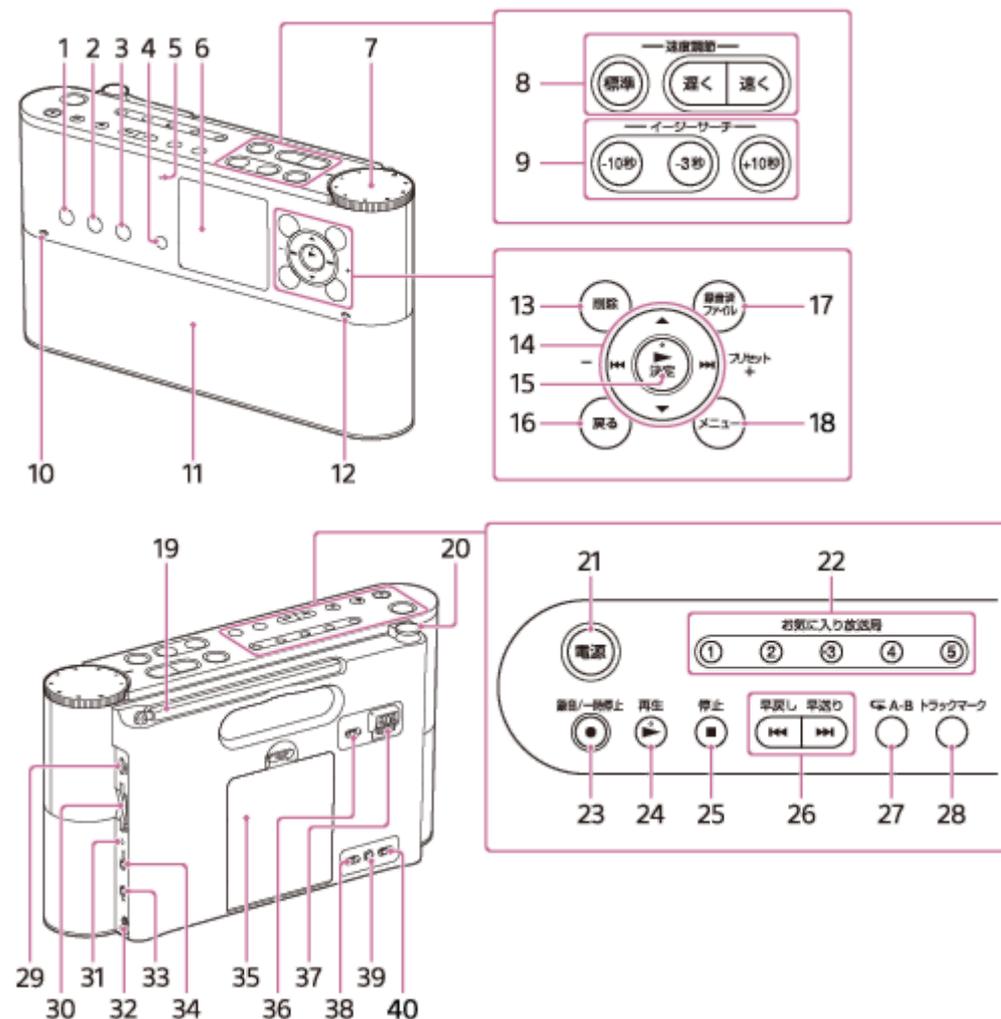
- このヘルプガイドで説明している以外の変更や改造を行った場合、ポータブルラジオレコーダーを使用できなくなることがありますので、ご注意ください。

ヒント

- ポータブルラジオレコーダー本体の内蔵メモリーには、ソフトウェアSound Organizerが保存されています。Sound Organizerは、パソコンにインストールしてお使いください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

各部のなまえ

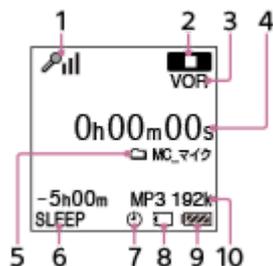


1. AM/FM/TVボタン
2. マイク/オーディオ入力ボタン
3. 予約ボタン
4. ライトボタン
5. 動作表示ランプ
6. 表示窓
7. 音量ダイヤル
8. 速度調節（標準、遅く、速く）ボタン
9. イージーサーチ（戻る（-10秒、-3秒）、進む（+10秒））ボタン
10. 内蔵マイク（ステレオ）（L）
11. スピーカー
12. 内蔵マイク（ステレオ）（R）
13. 削除ボタン
14. コントロールボタン
（▲、▼、◀◀（プリセット-）、▶▶（プリセット+））
15. ▶決定ボタン（*）
16. 戻るボタン
17. 録音済ファイルボタン
18. メニューボタン

19. ホイップアンテナ (ワンセグTV用)
 20. ロッドアンテナ (FMラジオ用)
 21. 電源ボタン
 22. お気に入り放送局 (1、2、3 (*)、4、5) ボタン
 23. ● 録音/一時停止ボタン
 24. ► 再生ボタン (*)
 25. ■ 停止ボタン
 26. ◀◀ 早戻しボタン、▶▶ 早送りボタン
 27. ↺ (リピート) A-Bボタン
 28. トラックマークボタン
 29. ♀ USB端子
 30. SDカードスロット
 31. 再起動ボタン
 32. DC入力 5V端子
 33. オーディオ/マイク入力ジャック (*)
 34. Ω (ヘッドホン) ジャック
 35. 電池蓋
 36. 内蔵/外部 AMアンテナ切り替えスイッチ
 37. AMラジオ用ループアンテナ接続端子
 38. 本体/外部 FMアンテナ切り替えスイッチ
 39. FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャック
 40. 本体/外部 TVアンテナ切り替えスイッチ
- * 凸点 (突起) がついています。操作の目安、端子の識別としてお使いください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音停止時の表示窓



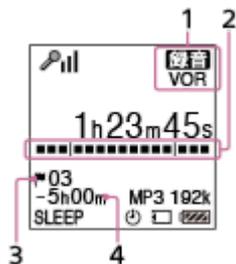
ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. マイク感度設定表示
メニューで設定されているマイク感度設定が表示されます。
 : マイク感度 高
 : マイク感度 低
2. 動作モード表示
ポータブルラジオレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。
 : 停止中
3. VOR録音表示
VOR : VOR録音を「オン」に設定中に表示されます。
4. 経過時間
1ファイルの経過時間が表示されます。
5. フォルダ名表示
録音先のフォルダ名が表示されます。
6. スリープタイマー表示
スリープタイマーが設定されているときに表示されます。
7. 予約表示
録音予約やオンタイマーが設定されているときに表示されます。
8. SDカード表示
現在使用しているメモリーがSDカードのときにのみ表示されます。内蔵メモリーを使用中は何も表示されません。
9. 電池マーク
10. 録音モード表示
メニューで設定されている録音モードが表示されます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

マイク録音時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. 動作モード表示

ポータブルラジオレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

録音：録音中

●||：録音一時停止中に点滅

録音 / VOR：VOR録音中

●|| / VOR：VOR録音一時停止中に点滅

VOR録音を「オン」にしているときに ● 録音/一時停止ボタンを押して録音を一時停止すると **●||** だけが点滅します。

録音 / SYNC：シンクロ録音中

●|| / SYNC：シンクロ録音一時停止中に点滅

2. 録音レベルガイド

録音時、録音音量の目安に、入力されている音量のレベルと最適音量域を表示します。

3. トラックマーク表示

現在位置のトラックマーク番号が表示されます。トラックマークが設定されているときにだけ表示されます。

4. 録音可能時間表示

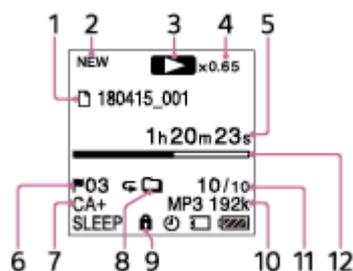
録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

10時間以上の場合には表示されません。

10分以上、10時間未満の場合：時間と分

10分未満の場合：分と秒

再生時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. ファイル情報表示

再生中のファイルの情報が表示されます。

ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイルは、下記のように表示されます。

📁: ファイル名を表示: 年月日_番号 (例: 180415_001)

音楽ファイルやポッドキャストのファイルは、下記の情報が5秒ごとに切り替わって表示されます。

👤: アーティスト名を表示: My Recording

🎵: タイトル名を表示: 年月日_番号 (例: 180415_001)

2. 新着情報

Sound Organizerから新しいポッドキャストファイルが転送された場合や、新しく録音されたファイルがある場合に表示されます。

3. 動作モード表示

ポータブルラジオレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

▶: 再生中

⏮ ⏭: 早戻し/早送り再生中

⏮ ⏭: 連続ファイル戻し/送り

4. 再生速度表示

再生速度を調節した場合に、設定されている再生速度を表示します。

5. 経過時間表示

1ファイルの経過時間を表示します。

6. トラックマーク表示

現在位置のトラックマーク番号が表示されます。トラックマークが設定されているときにだけ表示されます。

7. スピーカーサウンド設定表示

スピーカーサウンド設定が「オフ」以外に設定されているときに表示されます。

CA+: ClearAudio+

EQ: イコライザー

8. 再生モード表示

1: 1ファイル

📁: フォルダ

ALL: 全ファイル

🔄: 1: 1ファイルリピート

🔄 📁: フォルダ内ファイルリピート

 ALL : 全ファイルリピート

9. 保護マーク

ファイルが保護設定されているとき表示されます。

10. 録音モード表示

再生されているファイルの録音モードが表示されます。

11. ファイル位置情報表示

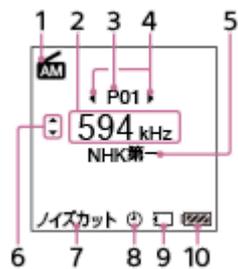
選んだファイル番号が分子に、フォルダ内の総ファイル数が分母に表示されます。

12. 再生位置表示

現在の再生位置を表示します。

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ラジオ受信時の表示窓



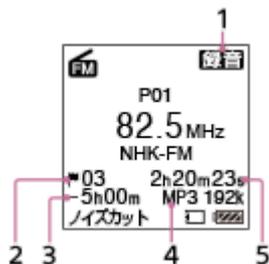
ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. AMラジオ／FMラジオマーク
AMラジオ／FMラジオ受信時に表示されます。
2. 受信周波数
3. プリセット番号
4. プリセット切り替え操作ガイド
◀◀または▶▶を押して、プリセットを切り替えることができます。
5. 放送局名表示
プリセットに放送局名が登録されているときに表示されます。
6. 受信周波数切り替えガイド（▲／▼）
▲または▼を押して、受信周波数を切り替えることができます。
7. ノイズカット表示
メニューでラジオノイズカットが「オン」に設定されているときに表示します。
8. 予約表示
録音予約やオンタイマーが設定されているときに表示されます。
9. SDカード表示
現在使用しているメモリーがSDカードのときにのみ表示されます。内蔵メモリーを使用中は何も表示されません。
10. 電池マーク

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ラジオ録音時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. 動作モード表示

ポータブルラジオレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

録音 : 録音中

● || : 録音一時停止中に点滅

2. トラックマーク表示

現在位置のトラックマーク番号が表示されます。トラックマークが設定されているときにだけ表示されます。

3. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

10時間以上の場合には表示されません。

10分以上、10時間未満の場合：時間と分

10分未満の場合：分と秒

4. 録音モード表示

録音されているファイルの録音モードが表示されます。

ラジオの録音をするときは、LPCMを選択できません。

5. 録音経過時間表示

1ファイルの録音経過時間を表示します。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送受信時の表示窓



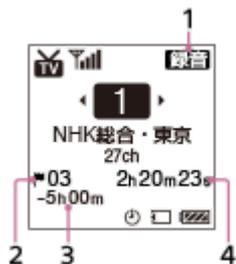
ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. TVマーク
ワンセグTV放送受信時に表示されます。
2. 受信レベル強度表示
現在受信しているワンセグTV放送の信号の強弱を表示します。
3. 選局中アニメーション
選局処理中にアニメーション表示をします。
4. チャンネル番号
各放送局に割り当てられた番号を表示します。
5. チャンネル切り替え操作ガイド
◀◀または▶▶を押して、チャンネルを切り替えることができます。
6. 放送局名表示
放送局名を表示します。
7. 物理チャンネル
各放送に割り当てられた番号を表示します。
8. 予約表示
録音予約やオンタイマーが設定されているときに表示されます。
9. SDカード表示
現在使用しているメモリーがSDカードのときにのみ表示されます。内蔵メモリーを使用中は何も表示されません。
10. 電池マーク

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送録音時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. 動作モード表示

ポータブルラジオレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

録音 : 録音中

● || : 録音一時停止中に点滅

2. トラックマーク表示

現在位置のトラックマーク番号が表示されます。トラックマークが設定されているときにだけ表示されます。

3. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

10時間以上の場合には表示されません。

10分以上、10時間未満の場合：時間と分

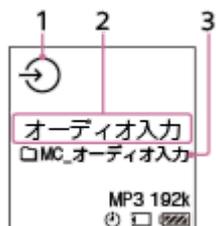
10分未満の場合：分と秒

4. 録音経過時間表示

1ファイルの録音経過時間を表示します。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

オーディオ入力時の表示窓



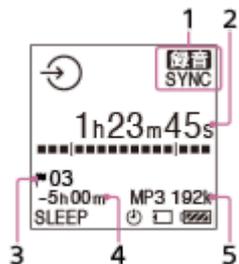
ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. オーディオ入力マーク
2. オーディオ入力表示
3. フォルダ名表示
録音先のフォルダ名が表示されます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

オーディオ入力録音時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. 動作モード表示

ポータブルラジオレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

- 録音** : 録音中
- ||** : 録音一時停止中に点滅
- 録音 / SYNC** : シンクロ録音中
- || / SYNC** : シンクロ録音一時停止中に点滅

2. 録音経過時間表示

1ファイルの録音経過時間を表示します。

3. トラックマーク表示

現在位置のトラックマーク番号が表示されます。トラックマークが設定されているときにだけ表示されます。

4. 録音可能時間表示

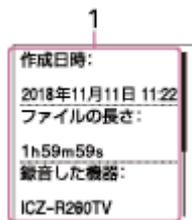
録音可能時間を時間、分、秒で表示します。
10時間以上の場合は表示されません。
10分以上、10時間未満の場合：時間と分
10分未満の場合：分と秒

5. 録音モード表示

録音されているファイルの録音モードが表示されます。
オーディオ入力の録音をするときは、LPCMを選択できません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイル情報表示時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. ファイル情報表示

停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「ファイル情報」を選ぶと、現在選択されているファイルの情報を約60秒間表示します。コントロールボタンの▲または▼を押して、表示をスクロールします。確認できる情報は以下のとおりです。

- 作成日時：ファイルの録音日時（年／月／日／時刻）を表示します。
- ファイルの長さ：ファイルの再生時間を時間、分、秒で表示します。
- 録音した機器（*）：録音した機器を表示します。メニューの「本体情報」の「型名：」が表示されます。
- 録音モード（*）：録音時の録音モード設定を表示します。
- マイク感度（*）：録音時のマイク感度設定を表示します。
- VOR（*）：録音時のVOR機能の設定を表示します。
- 入力（*）：録音時の入力を表示します（内蔵マイク、外部マイク、オーディオ入力、FMラジオ、AMラジオ、TV）。

* ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルにのみ表示されます。

ヒント

- 操作をしない状態で約60秒経過すると、停止画面に戻ります。すぐに停止画面に戻すには■停止ボタンを押します。

フォルダー一覧表示時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. エリア表示

録音可能エリア、再生専用エリアを表示します。

📁 録音した音声：録音可能エリア。ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを管理します。

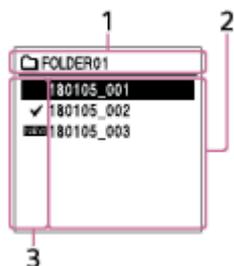
🎵 ミュージック：再生専用エリア。パソコンから転送した音楽ファイルを管理します。（フォルダ、ファイルがない場合は、表示されません。）

📻 ポッドキャスト：再生専用エリア。パソコンから転送したポッドキャストを管理します。（フォルダ、ファイルがない場合は、表示されません。）

2. フォルダ

選択したエリア内のフォルダが表示されます。

ファイル一覧表示時の表示窓



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。また、選んでいるファイルによっては実際には表示されない項目も説明のために表示している場合があります。

1. フォルダ表示

フォルダアイコンとフォルダ名が表示されます。

2. ファイル一覧

フォルダに保存されているファイル名が一覧表示されます。

3. 現在位置表示／ポッドキャスト新着情報

✓：現在選択されているファイルに表示されます。
(新着情報より優先表示されます。)

NEW：Sound Organizerから新しいポッドキャストファイルが転送された場合や、新しく録音されたファイルがある場合に表示されます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ACアダプターにつないで使う／充電する

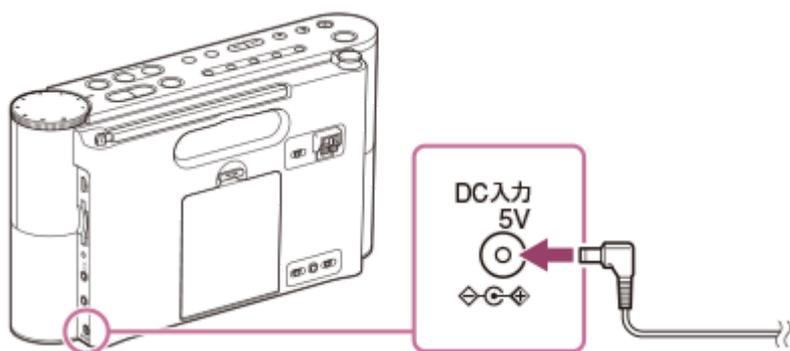
付属のACアダプターを使って、ポータブルラジオレコーダーと家庭用電源（コンセント）を接続し、内蔵充電式電池を充電したり、充電しながらポータブルラジオレコーダーを使用したりできます。

はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、電池マークが「**FULL**」になるまで充電してください。

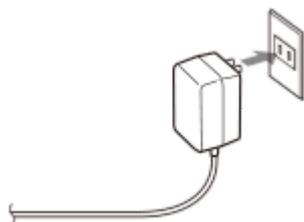
電池を使いきった状態から約4時間（*）で充電が完了します。

* 室温で電池残量がない状態から電池を充電したときの目安です。電池の残量や電池の状態などにより、上記の充電時間と異なる場合があります。また、充電式電池の温度が低い場合も充電時間は長くなります。

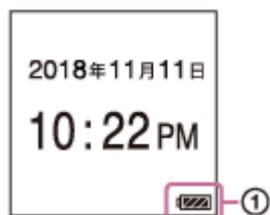
1 ACアダプター（付属）のDCプラグを、DC入力5V端子につなぐ。



2 ACアダプターをコンセントに差し込む。



充電中は、電池マーク（①）がアニメーション表示されます。
充電をしながらポータブルラジオレコーダーを使うことができます。



ご注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- ACアダプターは、お手近なコンセントを使用してください。使用中、不具合が生じたときは、すぐにコンセントからプラグを抜き、電源を切ってください。
- ACアダプターのプラグを金属類でショートさせないでください。故障の原因になります。
- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。

ヒント

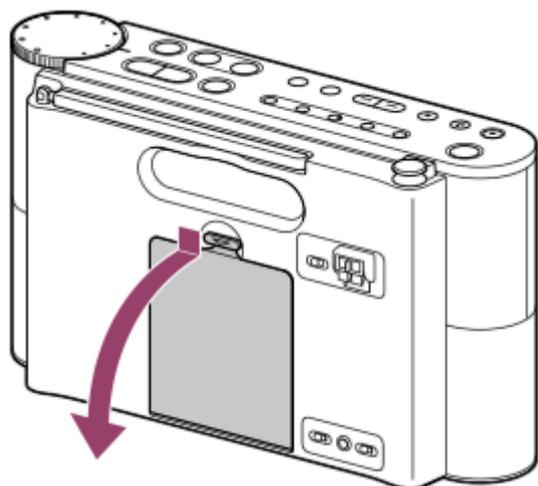
- 充電完了後にACアダプターを接続したままでも、内蔵充電機の劣化が進行することはありません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電池で使う

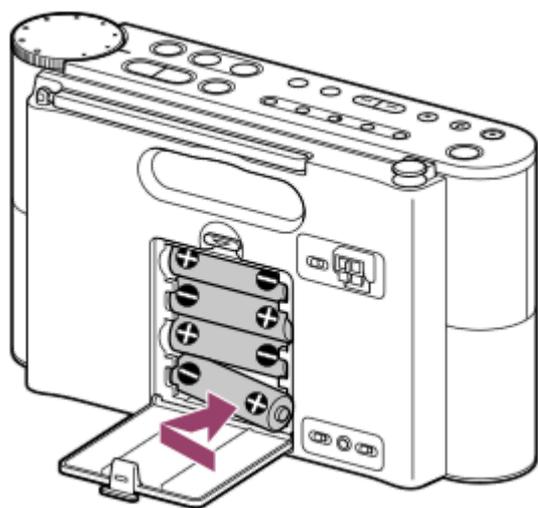
乾電池を入れると、乾電池の電源を内蔵充電電池と併用することができます。
乾電池を併用することで、連続使用可能時間が内蔵充電電池のみより長くなります。

- 1 電池蓋のツメを矢印の方向へ押しながら開ける。



- 2 単3形乾電池（別売）を4本入れ、蓋を閉める。

電池は図に合わせて正しい向きで入れてください。また、（-）から先に入れてください。

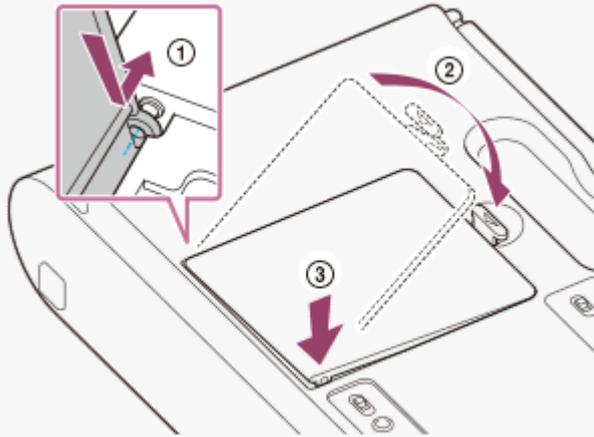


ご注意

- マンガン電池はご使用になれません。
- ポータブルラジオレコーダーで市販の単3形充電電池の充電はできません。
- 乾電池を併用する場合、先に内蔵充電電池の電源を消費してから、乾電池を消費します。

ヒント

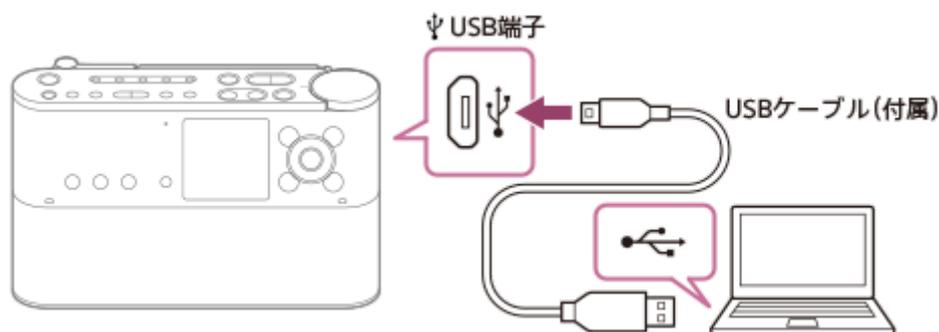
- 電池蓋は落とししたり、無理な力を加えたりすると外れることがあります。そのときは下の図のように、電池蓋の一方の穴を本体の軸に差し込み（①）、そのまま軽く蓋を閉め（②）、もう一方の穴がある部分の電池蓋を上から押し込んで（③）、本体の軸にはめ直してください。



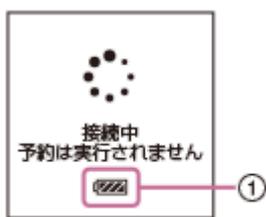
- 電池の残量が少なくなってくると、表示窓のアニメーション表示でお知らせします。
⚡ : 電池残量が少なくなっています。予備の乾電池やACアダプターをご準備ください。
⚡ : 「ACアダプタを接続、または乾電池を交換してください」と表示され、操作ができなくなります。
内蔵充電電池と乾電池併用時は、残量の多い方が表示されます。内蔵充電電池のみの残量を確認したい場合は、乾電池を一度抜いてください。

パソコンを使って充電する

- ① 付属のUSBケーブルを使って、ポータブルラジオレコーダーの Ψ USB端子と起動しているパソコンのUSBポートをつなぐ。



充電中は、電池マーク (①) がアニメーション表示されます。



充電が完了すると、電池マークが「**FULL**」と表示されます。

はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、電池マークが「**FULL**」になるまで充電してください。

電池を使いきった状態から約4時間で充電が完了します。 (*)

* 室温で電池残量がない状態から電池を充電したときの目安です。電池の残量や電池の状態などにより、上記の充電時間と異なる場合があります。充電式電池の温度が低い場合も充電時間は長くなります。

ご注意

- 起動していないパソコンに接続しても充電できません。また、パソコンが起動していても、休止状態（スタンバイ、スリープ）のときは充電できません。

ヒント

- ポータブルラジオレコーダーの電源がオフの状態でも充電できます。

関連項目

- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す

必ず下記の手順で取り外してください。
この手順で行わないと、データが破損するおそれがあります。

- 1 ポータブルラジオレコーダーの動作表示ランプが消えていることを確認する。
- 2 パソコンで下記の操作を行う。
 - Windowsの場合：
タスクバー（パソコンの画面右下）にあるアイコンを左クリックしてください。

次に、[RADIO RECの取り出し] をクリックしてください。
アイコン、メニューの表示はOSの種類によって異なる場合があります。
 - Macの場合：
Finderのサイドバーに表示されている「RADIO REC」の取り外しアイコンをクリックしてください。
- 3 パソコンからUSBケーブルを取り外す。

ヒント

- パソコンから取り外す方法については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

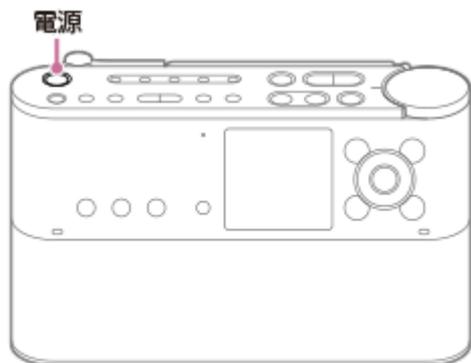
関連項目

- [パソコンを使って充電する](#)
- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電源を入れる

1 電源ボタンを押す。



ヒント

- 長時間ご使用にならない場合は、電源を切っておくことをおすすめします。
- 再生停止または録音停止中、60分間何も操作をせずに放置していると「オートパワーオフ」機能が働き、電源が切れます。
- スリープタイマーが設定されているときは、設定時間になると自動的に電源が切れます。
- 最後に電源を切ってから4時間以内に再度電源を入れた場合は、すばやく起動します。
- ライトボタンで表示窓のバックライトを点けたり消したりできます。暗い部屋での操作に便利です。

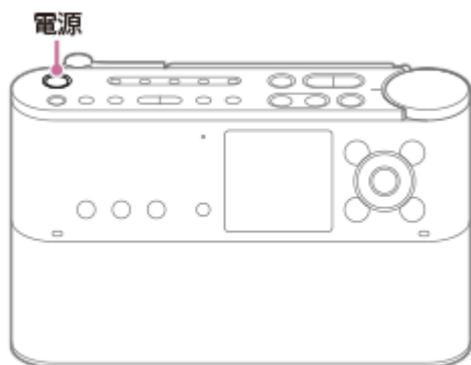
関連項目

- [電源を切る](#)

電源を切る

1 電源ボタンを押す。

「電源オフ」が表示され、しばらくたつと表示が消灯して電源が切れます。



電源を切ったときの現在時刻表示について

ポータブルラジオレコーダーをACアダプターでお使いの場合、電源を切ると現在日時が表示されます。電池でお使いになっている場合は、表示されません。

ヒント

- 長時間ご使用にならない場合は、電源を切っておくことをおすすめします。
- 再生停止、録音停止状態でも、操作せずに約60分放置していると「オートパワーオフ」機能が働き、電源が切れます。
- スリープタイマーが設定されているときは、設定時間になると自動的に電源が切れます。
- 最後に電源を切ってから4時間以内に再度電源を入れた場合は、すばやく起動します。
- ライトボタンで表示窓のバックライトを点けたり消したりできます。暗い部屋での操作に便利です。

関連項目

- [電源を入れる](#)

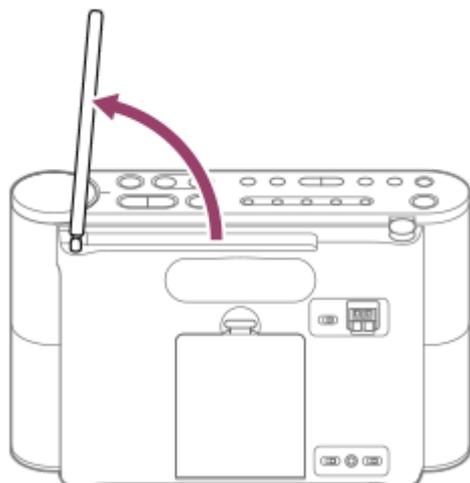
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

アンテナを立てる

アンテナを立てて、ラジオ、ワンセグTV放送の受信状態を調整します。

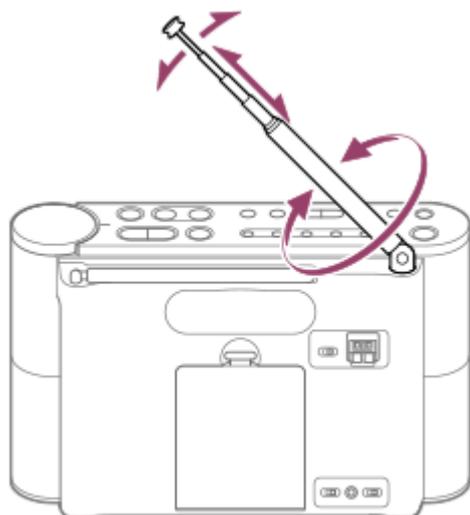
ワンセグTV放送用アンテナ

ポータブルラジオレコーダー背面にあるホイップアンテナを立てて、画面の受信レベル強度表示 (①) がもっとも強くなるように、アンテナの向きを調整します。



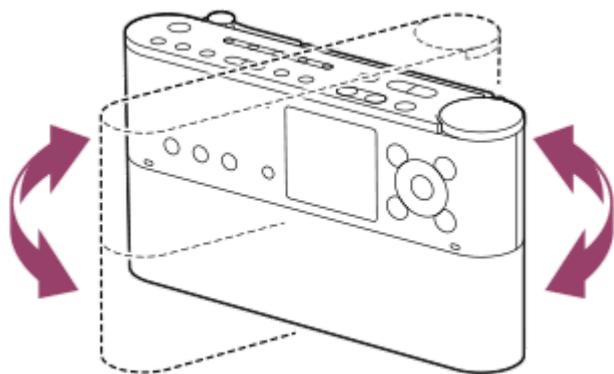
FMラジオ放送用アンテナ

ポータブルラジオレコーダー背面に収納されているロッドアンテナを十分に伸ばし、もっともよく受信できるようにアンテナの向きを調整します。



AMラジオ放送用アンテナ (内蔵式)

アンテナが内蔵されているので、ポータブルラジオレコーダーの向きによって受信状態が変わります。もっともよく受信できるようにポータブルラジオレコーダーの向きを調整します。



ヒント

- 本体アンテナだけではクリアに受信できないときは、外部アンテナへ接続して、アンテナ切り替えスイッチを「外部」へ切り替えてください。

関連項目

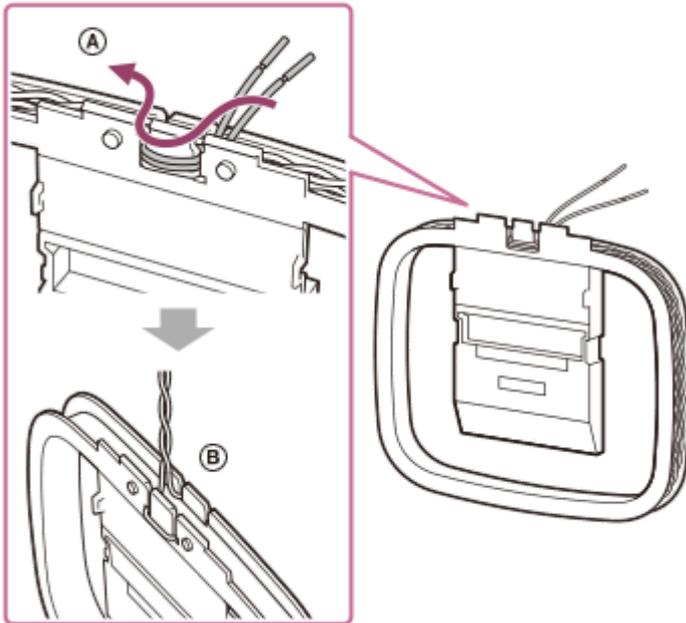
- [AMラジオ用ループアンテナ（付属）を使う](#)
- [FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

AMラジオ用ループアンテナ（付属）を使う

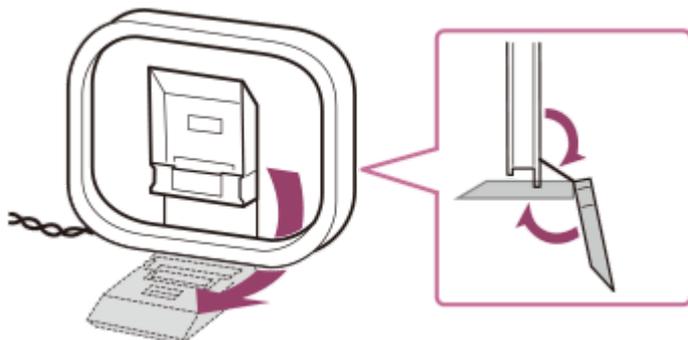
ポータブルラジオレコーダーの向きを調節してもAMラジオの受信状態が良くない場合は、AMラジオ用ループアンテナ（付属）を取り付けてください。

- 1 付属のAMラジオ用ループアンテナに巻かれているアンテナコードをフックから外し（A）、図の位置まで伸ばす（B）。



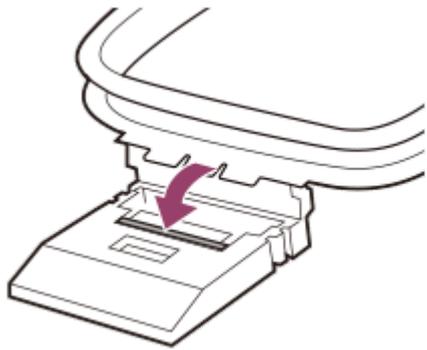
- 2 下図のように組み立てる。

1. 台座を図のように倒して折り曲げる。



2か所で折り曲げてください。

2. フレームの突起部を台座の溝にはめ込む。

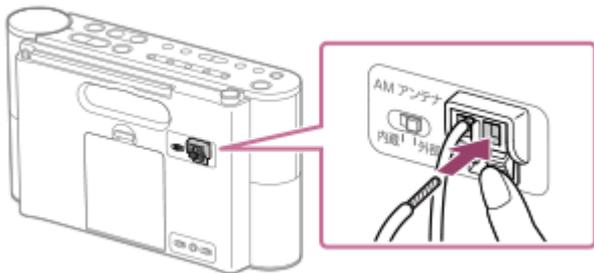


「カチッ」と音がするまで、強く押し込む。

3 コード先端部の被覆を取り、接続しやすいように芯線をよじる。

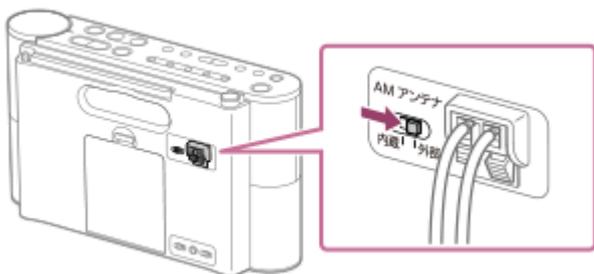


4 AM外部アンテナ接続端子のレバーを押しながらアンテナコードを接続する。



レバーを押して、金属導線部（アンテナコードがむき出しになっている部分）を、左右2か所の端子に確実にはさんでください。

5 内蔵／外部 AMアンテナ切り替えスイッチを「外部」に切り替える。



ご注意

- AMラジオ用ループアンテナを取り外す場合は、内蔵／外部 AMアンテナ切り替えスイッチを「内蔵」に戻してください。正しくスイッチを切り替えないと放送を受信できません。
- AMラジオ用ループアンテナは、受信状態の良い場所や方向を探して設置してください。雑音の原因になるため、本体や他のAV機器から離してください。



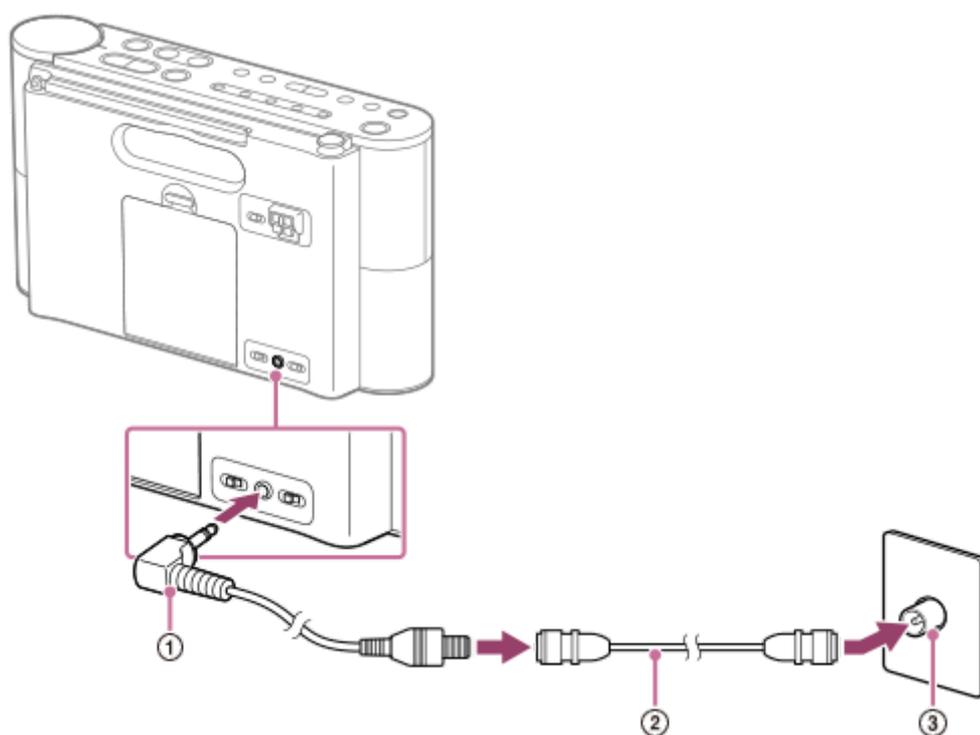
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルを使う

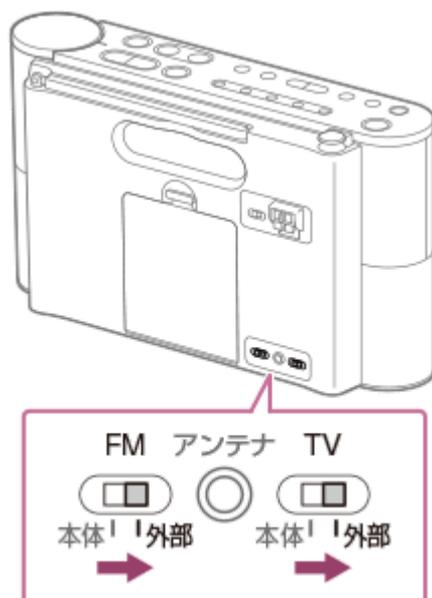
ロッドアンテナを伸ばしてもFMラジオの音ははっきり聞こえないときや、ホイップアンテナを立ててもワンセグTV放送が聞こえないときは、付属のFMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルを、外部のアンテナ端子に接続します。

- 1 付属のFMラジオ／ワンセグTV用アンテナ接続ケーブル（①）と、市販の同軸ケーブル（②）を、お部屋のテレビ受信用アンテナ端子（③）に接続する。

アンテナ端子にVHFアンテナが接続されているか、FM放送を送信しているケーブルテレビに接続されている場合に、FM放送の感度が向上します。



- 2 本体／外部 FM／TVアンテナ切り替えスイッチを「外部」に切り替える。



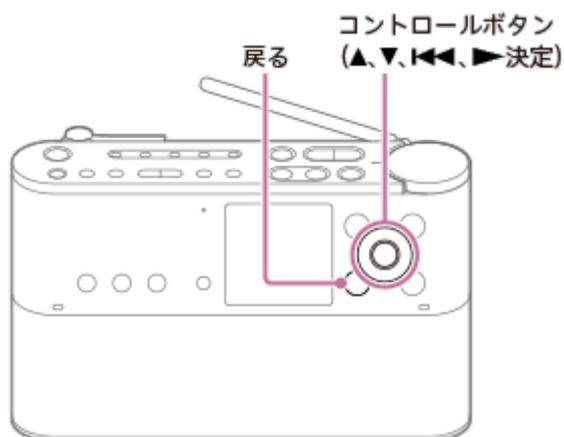
ご注意

- 外部アンテナを取り外す場合は、本体／外部 FM／TVアンテナ切り替えスイッチを「本体」に戻してください。正しくスイッチを切り替えないと放送を受信できません。
- 外部アンテナ端子にケーブルを接続する前に、電源を切り、ACアダプターを取り外してください。
- 接続先のアンテナ端子の環境によっては、FM放送の受信状態が本体のロッドアンテナより悪くなる場合があります。このような場合は、FMアンテナ切り替えスイッチを、「本体」にしてください。
- ケーブルテレビ局などを経由してテレビを受信している場合、ラジオ放送局の周波数が通常と異なることがあります。受信可能な周波数に合わせてください。詳しくはケーブルテレビ局などにお問い合わせください。

時計を合わせる

予約機能を使用したり、録音した日時を記録するためには、ポータブルラジオレコーダーの時計を合わせておく必要があります。

初めて電源を入れたときや時計が設定されていないときは、画面に「時計を設定してください」と表示されます。



1 年月日と時分を合わせる。

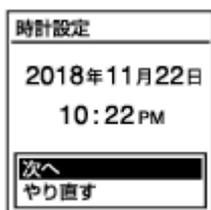
▲または▼を押して、現在の年（西暦）を選び、▶決定ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。

コントロールボタンの◀◀または戻るボタンを押すと、カーソルが1つ前の項目に戻ります。



「分」の数字を選び、▶決定ボタンを押すと、時計設定確認画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「次へ」を選び、▶決定ボタンを押す。



設定が時計に反映され、続いて「操作音を使用しますか?」と表示されます。

「やり直す」を選んだ場合は手順1に戻ります。

続いて、操作音の設定をしてください。

ご注意

- それぞれの手順の間を1分以上あけると、初期設定の中止確認画面が表示されます。その画面で「はい」を選ぶか、さらに1分間放置すると初期設定画面が終了します。「いいえ」を選ぶと、1つ前の画面に戻ります。

ヒント

- メニューを使って時計を合わせることもできます。

関連項目

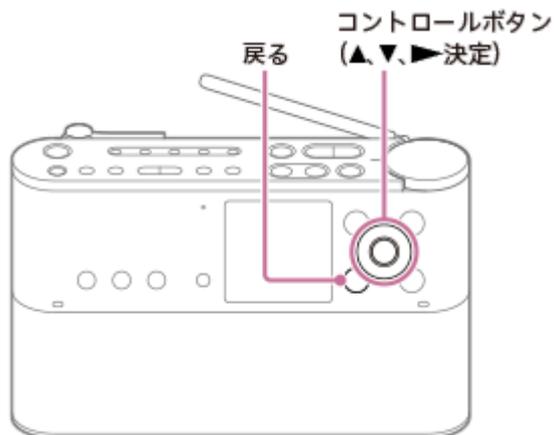
- [操作音の設定をする](#)
- [メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

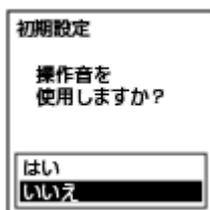
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

操作音の設定をする

初めて電源を入れたときは、時計を合わせたあとに操作音の設定画面が表示され、操作確認音のオン/オフを設定できます。



- 1 初期設定で時計設定のあと、「操作音を使用しますか?」と表示されたら、▲または▼を押して「はい」または「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押す。



設定が完了すると、「ラジオ、TVを受信する地域を設定してください」とメッセージが表示されます。「現在いる地域を設定する」の手順に従って、地域を設定してください。

ヒント

- それぞれの手順の間を1分以上あけると、初期設定の中止確認画面が表示されます。その画面で「はい」を選ぶか、さらに1分間放置すると初期設定画面が終了します。「いいえ」を選ぶと、1つ前の画面に戻ります。

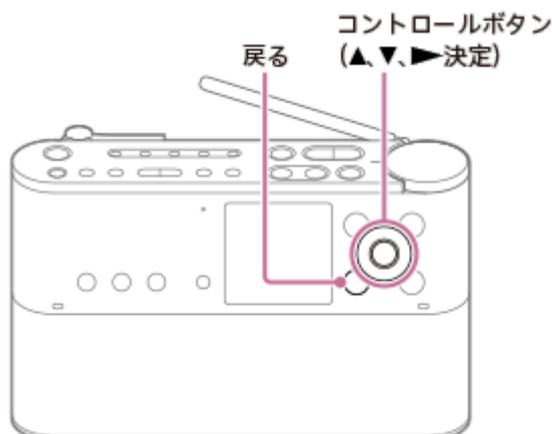
関連項目

- [現在いる地域を設定する](#)
- [メニューを使って操作音の設定をする \(操作音\)](#)

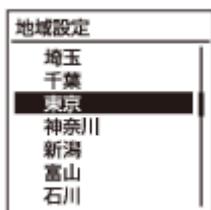
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

現在いる地域を設定する

現在いる地域を設定すると、地域に応じたラジオとワンセグTVの放送局を自動で登録することができます。
お買い上げ時は地域設定されていません。

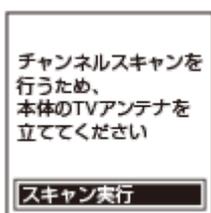


- 1 初期設定で操作音設定のあと「ラジオ、TVを受信する地域を設定してください」というメッセージから地域名の表示が変わったら、▲または▼を押して地域を選び、▶決定ボタンを押す。



- 2 スキャン実行の確認画面が表示されたら、ホイップアンテナ（ワンセグTV放送用）を立ててから▶決定ボタンを押す。

ワンセグTV放送のチャンネルスキャンを実行します。
チャンネルスキャンは数十秒程度かかることがあります。



チャンネルスキャンが完了すると、「時報を利用して自動的に時刻を合わせますか?」と表示されます。
続いて「自動時刻補正を設定する」の手順に従って、自動時刻補正を設定してください。
地域については、「[地域一覧](#)」をご覧ください。

ヒント

- 地域が正しく設定されるとAMのプリセット番号P01に、自動時刻補正に使用する、NHK第1放送またはNHK第2放送が設定されます。

関連項目

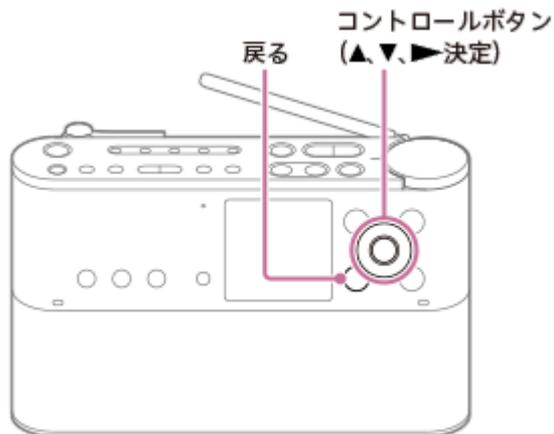
- [地域一覧](#)
- [アンテナを立てる](#)
- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

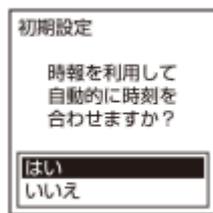
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

自動時刻補正を設定する

自動時刻補正を有効にすると、NHK第1放送またはNHK第2放送の時報に合わせて、自動的に時刻が補正されます。



- 1 現在いる地域を設定したあと「時報を利用して自動的に時刻を合わせますか?」と表示されたら、▲または▼を押して「はい」を選び、▶ 決定ボタンを押す。



メッセージが表示され、自動時刻補正機能が有効に設定され、初期設定が終了します。

ヒント

- メニューを使って後から設定を変更することもできます。
- 時計設定で設定した時刻が正確な時刻から前後3分以内であれば、自動時計補正機能で約1日後には正確な時刻に調整されます。

関連項目

- [メニューを使って時刻補正を設定する \(時刻補正\)](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

自動時刻補正のしくみ

ポータブルラジオレコーダーでは、午前0時、午前8時、午後4時の1日3回、およびそれぞれの時刻の1時間前に時刻確認を行います。

この両方で電源が切られた状態で、AMラジオのプリセット番号P01に登録されたNHK放送の時報を自動的に検出し、時刻の補正を行います。

時刻補正を行うためには以下の条件を満たしている必要があります。

- 時計が設定されている。
- ポータブルラジオレコーダーの設定時刻と時報の時刻の差が3分以内に設定されている。
- 地域が正しく設定されている。（AMラジオのプリセット番号P01に時報を放送するNHK第1放送またはNHK第2放送が登録されている。）
- 時刻補正メニューの設定が「自動時刻補正」になっている。
- 時刻補正を行う定刻の前後3分間、事前確認を行う定刻の1時間前の前後3分間に電源を切っている。

ご注意

- 以下の場合、自動時刻補正ができません。
 - AMのプリセット番号P01に、自動時刻補正に使用する、NHK第1放送またはNHK第2放送が設定されていない場合
 - ラジオの受信状態が悪い場合
 - 予約録音動作中の場合
 - 設定された時刻が3分以上ずれていて、処理中に時報音が検出できない場合
- 自動時刻補正中に電源ボタンを押した場合、放送を切り替えた場合、またはラジオの周波数を変更した場合は、自動時刻補正は停止します。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

地域一覧

初期設定で登録できる地域の一覧です。

- 北海道/札幌
- 北海道/函館
- 北海道/旭川
- 北海道/室蘭
- 北海道/釧路
- 北海道/帯広
- 北海道/北見
- 青森
- 岩手
- 宮城
- 秋田
- 山形
- 福島
- 茨城
- 栃木
- 群馬
- 埼玉
- 千葉
- 東京
- 神奈川
- 新潟
- 富山
- 石川
- 福井
- 山梨
- 長野
- 岐阜
- 静岡
- 愛知
- 三重
- 滋賀
- 京都
- 大阪
- 兵庫
- 奈良
- 和歌山
- 鳥取
- 島根
- 岡山
- 広島
- 山口
- 徳島
- 香川
- 愛媛
- 高知
- 福岡
- 北九州
- 佐賀
- 長崎
- 熊本

- 大分
- 宮崎
- 鹿児島
- 沖縄

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

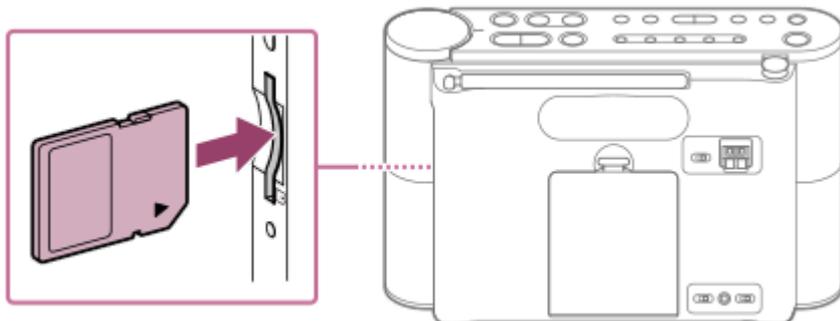
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

SDカードを入れる

ポータブルラジオレコーダーでは、内蔵メモリーのほかに、別売のSDカードに音声を記録できます。

- 1 停止中に、SDカードをポータブルラジオレコーダー側面のSDカードスロットに、カチッと音がするまでしっかり差し込む。

SDカードの端子面を本体の正面側に向けて差し込んでください。



「SDカードに切り換えますか?」と表示されます。

- 2 ▲または▼を押して「はい」または「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押す。

ご注意

- 電源が入っていないときに操作をした場合は、メッセージが表示されません。電源を入れてから、メニューボタンを押し、「SDカード/メモリー切換」を選んで、使用するメモリーを選んでください。
- SDカードが認識されない場合はSDカードを取り出し、再度入れ直してください。
- SDカードスロットの挿入口には、液体・金属・燃えやすいものなど、SDカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 録音する前に、SDカードに保存されているデータをパソコンに保存し、ポータブルラジオレコーダーで初期化して空の状態にしてからお使いください。
- ROMタイプのSDカード、誤消去防止、書き込み禁止のSDカードは、ご使用いただけません。

ヒント

- SDカードを取り出すには、録音や再生が停止していることを確認し、SDカードを一度奥に押します。手前に出てきたら、SDカードスロットから取り出します。

関連項目

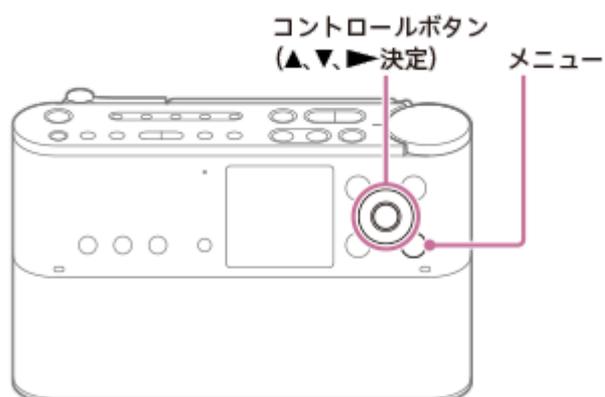
- [メモリーを初期化する（メモリー初期化）](#)
- [フォルダとファイルの構成](#)
- [ポータブルラジオレコーダーで使用できるSDカード](#)
- [メモリーを切り替える](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

メモリーを切り替える

ポータブルラジオレコーダーでは、内蔵メモリーのほかに、別売のSDカードを使ってファイルを録音、再生、編集できます。

メモリーは次の手順で切り替えます。



- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押し、「SDカード/メモリー切替」を選び、▶決定ボタンを押し。
- 2 ▲または▼を押し、「内蔵メモリー」または「SDカード」を選び、▶決定ボタンを押し。

ご注意

- SDカードを取り出すと、自動的に内蔵メモリーが選択されます。

ヒント

- SDカードを初期化していない場合は、「SDカード/メモリー切替」でメモリーを切り替えたあとで、メニューボタンを押し、「共通設定」 - 「メモリー初期化」を選びます。
- ■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

関連項目

- [SDカードを入れる](#)
- [メモリーを初期化する \(メモリー初期化\)](#)

地域を指定して登録する（地域設定）

ポータブルラジオレコーダーに地域を設定すると、地域に応じたラジオとワンセグTVの放送局が自動で登録されます。初期設定を行った後で地域を変更する場合は次のように操作してください。

- ① メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「地域設定」を選び、▶決定ボタンを押す。



- ② ▲または▼を押して設定したい地域を選び、▶決定ボタンを押す。

「ラジオのプリセットとTVのチャンネルを全て上書きします。よろしいですか?」と表示されます。

- ③ ▲または▼を押して「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

スキャン通知画面が表示されます。

- ④ ワンセグTV放送のホイップアンテナを立ててから、▶決定ボタンを押す。

ワンセグTV放送のチャンネルスキャンを開始します。
スキャンが終わると設定が完了し、元の画面に戻ります。

ご注意

- すでに登録されているラジオとワンセグTVの放送局がある場合、地域設定をするとその登録は消え、選択した地域の設定に置き替わります。

ヒント

- 途中で地域設定をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。

関連項目

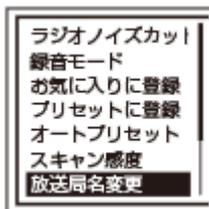
- [地域一覧](#)
- [アンテナを立てる](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

放送局名を変更する（放送局名変更）

受信中のプリセットされたラジオ放送局に、放送局名を選んで割り当てることができます。選んだ放送局名は、ラジオの受信画面などに表示されます。ポータブルラジオレコーダーにあらかじめ登録されている放送局の中継局（同地域で同じ放送をしている放送局）に放送局名を割り当てたい場合などにご使用ください。

- 1 ラジオ受信中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「放送局名変更」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 2 ▲または▼を押して放送局名を選び、▶決定ボタンを押す。



ご注意

- 手順2で「設定なし」を選択すると、放送局名は登録されません。
- 下の場合は放送局名変更ができません。
 - プリセットに登録されていない周波数
 - 地域設定が未登録
 - ワンセグTV放送

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

FMラジオ放送局一覧

ポータブルラジオレコーダーには国内の以下のFMラジオ放送局の名前があらかじめ登録されています。このFMラジオ放送局名一覧は、各地域における代表的な周波数を記載しています（2018年4月現在）。
お使いになる場所によっては周波数が異なる場合があります。

（単位：MHz）

地域	局名	周波数
北海道/札幌	NHK-FM	85.2
	AIR-G'	80.4
	NORTH WAVE	82.5
	STVラジオ（*）	90.4
	HBCラジオ（*）	91.5
北海道/函館	NHK-FM	87.0
	AIR-G'	88.8
	NORTH WAVE	79.4
	エフエム青森	80.0
北海道/旭川	NHK-FM	85.8
	AIR-G'	76.4
	NORTH WAVE	79.8
北海道/室蘭	NHK-FM	88.0
	AIR-G'	89.4
	NORTH WAVE	82.5
北海道/釧路	NHK-FM	88.5
	AIR-G'	86.4
	NORTH WAVE	80.7
北海道/帯広	NHK-FM	87.5
	AIR-G'	78.5
	NORTH WAVE	82.1
北海道/北見	NHK-FM	86.0
	AIR-G'	83.1
	NORTH WAVE	79.8
青森	NHK-FM	86.0

地域	局名	周波数
	エフエム岩手	76.1
	NORTH WAVE	79.4
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
	AIR-G'	88.8
	RABラジオ（*）	91.7
岩手	NHK-FM	83.1
	エフエム岩手	76.1
	Date fm	77.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
	IBCラジオ（*）	90.6
宮城	NHK-FM	82.5
	エフエム岩手	76.1
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
	TBC-FM（*）	93.5
秋田	NHK-FM	86.7
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム山形	80.4
	エフエム秋田	82.8
	ABSラジオ（*）	90.1
山形	NHK-FM	82.1
	Date fm	77.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
	エフエム秋田	82.8
	YBCラジオ（*）	92.4
福島	NHK-FM	85.3

地域	局名	周波数
	Date fm	77.1
	TOKYO FM	80.0
	エフエム山形	80.4
	J-WAVE	81.3
	ふくしまFM	81.8
	InterFM897	89.7
	ラジオ福島（*）	90.8
茨城	NHK-FM	83.2
	RADIO BERRY	76.4
	bayfm	78.0
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	FM GUNMA	86.3
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
	i-fm（*）	94.6
栃木	NHK-FM	80.3
	RADIO BERRY	76.4
	bayfm	78.0
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	FM GUNMA	86.3
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
	CRT-FM（*）	94.1

地域	局名	周波数
	i-fm (*)	94.6
群馬	NHK-FM	81.6
	RADIO BERRY	76.4
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FM GUNMA	86.3
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ (*)	90.5
	文化放送 (*)	91.6
	ニッポン放送 (*)	93.0
埼玉	NHK-FM	85.1
	RADIO BERRY	76.4
	bayfm	78.0
	FM-FUJI	78.6
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	FM GUNMA	86.3
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ (*)	90.5
	文化放送 (*)	91.6
	ニッポン放送 (*)	93.0
千葉	NHK-FM	80.7
	bayfm	78.0
	FM-FUJI	78.6
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ (*)	90.5

地域	局名	周波数
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
東京	NHK-FM	82.5
	bayfm	78.0
	FM-FUJI	78.6
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
神奈川	NHK-FM	81.9
	bayfm	78.0
	FM-FUJI	78.6
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
新潟	NHK-FM	82.3
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	FM長野	79.7
	エフエム山形	80.4
	FMとやま	82.7
	BSNラジオ（*）	92.7
富山	NHK-FM	81.5
	FM福井	76.1

地域	局名	周波数
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ（*）	90.2
石川	NHK-FM	82.2
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	MROラジオ（*）	94.0
福井	NHK-FM	83.4
	FM福井	76.1
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	FBCラジオ（*）	94.6
山梨	NHK-FM	85.6
	K-mix	79.2
	FM長野	79.7
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FM-FUJI	83.0
	InterFM897	89.7
	YBSラジオ（*）	90.9
長野	NHK-FM	84.0
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	K-mix	79.2

地域	局名	周波数
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
	SBCラジオ（*）	92.2
岐阜	NHK-FM	83.6
	ZIP-FM	77.8
	レディオキューブFM三重	78.9
	Radio NEO	79.5
	FM GIFU	80.0
	@FM	80.7
	ぎふチャン（*）	90.4
	東海ラジオ（*）	92.9
	CBCラジオ（*）	93.7
静岡	NHK-FM	88.8
	ZIP-FM	77.8
	K-mix	79.2
	Radio NEO	79.5
	TOKYO FM	80.0
	@FM	80.7
	J-WAVE	81.3
	FM-FUJI	83.0
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
	SBSラジオ（*）	93.9
愛知	NHK-FM	82.5
	ZIP-FM	77.8
	レディオキューブFM三重	78.9
	Radio NEO	79.5
	FM GIFU	80.0
	@FM	80.7
	東海ラジオ（*）	92.9

地域	局名	周波数
	CBCラジオ（*）	93.7
三重	NHK-FM	81.8
	ZIP-FM	77.8
	レディオキューブFM三重	78.9
	Radio NEO	79.5
	FM GIFU	80.0
	@FM	80.7
	東海ラジオ（*）	92.9
	CBCラジオ（*）	93.7
滋賀	NHK-FM	84.0
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM GIFU	80.0
	FM802	80.2
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6（*）	90.6
	ラジオ大阪（*）	91.9
	ABCラジオ（*）	93.3
	KBS京都ラジオ（*）	94.9
京都	NHK-FM	82.8
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6（*）	90.6
	ラジオ大阪（*）	91.9
	ABCラジオ（*）	93.3
	KBS京都ラジオ（*）	94.9
大阪	NHK-FM	88.1

地域	局名	周波数
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6 (*)	90.6
	ラジオ大阪 (*)	91.9
	ABCラジオ (*)	93.3
兵庫	NHK-FM	86.5
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM徳島	80.7
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6 (*)	90.6
	ラジオ大阪 (*)	91.9
	ABCラジオ (*)	93.3
奈良	NHK-FM	87.4
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6 (*)	90.6
	ラジオ大阪 (*)	91.9
	ABCラジオ (*)	93.3
和歌山	NHK-FM	84.7
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2

地域	局名	周波数
	FM徳島	80.7
	FM OH!	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6 (*)	90.6
	ラジオ大阪 (*)	91.9
	ABCラジオ (*)	93.3
	和歌山放送FM (*)	94.2
鳥取	NHK-FM	85.8
	FM COCOLO	76.5
	FM岡山	76.8
	広島FM	78.2
	V-air エフエム山陰	78.8
	エフエム山口	79.2
	FM802	80.2
	FM OH!	85.1
	Kiss FM KOBE	89.9
	BSSラジオ (*)	92.2
島根	NHK-FM	84.5
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	エフエム山口	79.2
	BSSラジオ (*)	87.1
岡山	NHK-FM	88.7
	FM COCOLO	76.5
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	FM香川	78.6
	FM802	80.2
	FM OH!	85.1
	Kiss FM KOBE	89.9

地域	局名	周波数
	RSKラジオ（*）	91.4
広島	NHK-FM	88.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	FM香川	78.6
	エフエム山口	79.2
	FM愛媛	79.7
	RCC-FM（*）	94.6
山口	NHK-FM	85.3
	cross fm	77.0
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	エフエム山口	79.2
	FM愛媛	79.7
	FM FUKUOKA	80.0
	LOVE FM	82.7
	RKBラジオ（*）	91.5
	エフエムKRY（*）	92.3
	KBCラジオ（*）	94.0
	RCC-FM（*）	94.6
徳島	NHK-FM	83.4
	FM COCOLO	76.5
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	FM802	80.2
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
	FM OH!	85.1
	Kiss FM KOBE	89.9
香川	NHK-FM	86.0
	FM COCOLO	76.5
	FM岡山	76.8

地域	局名	周波数
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	FM802	80.2
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
	FM OH!	85.1
	Kiss FM KOBE	89.9
愛媛	NHK-FM	87.7
	FM香川	78.6
	エフエム山口	79.2
	FM愛媛	79.7
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
	エフエム大分	88.0
	エフナン（*）	91.7
高知	NHK-FM	87.5
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
福岡	NHK-FM	84.8
	LOVE FM	76.1
	エフエム熊本	77.4
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	78.7
	エフエム山口	79.2
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.7
	エフエム大分	88.0
	KBCラジオ（*）	90.2
	RKBラジオ（*）	91.0
	RKKラジオ（*）	91.4
北九州	NHK-FM	85.7

地域	局名	周波数
	cross fm	77.0
	エフエム山口	79.2
	FM FUKUOKA	80.0
	LOVE FM	82.7
	エフエム大分	88.0
	RKBラジオ（＊）	91.5
	KBCラジオ（＊）	94.0
佐賀	NHK-FM	81.6
	LOVE FM	76.1
	エフエム熊本	77.4
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	78.7
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.7
	KBCラジオ（＊）	90.2
	RKBラジオ（＊）	91.0
	RKKラジオ（＊）	91.4
	NBCラジオ（＊）	92.6
	NBCラジオ佐賀（＊）	93.5
長崎	NHK-FM	84.5
	LOVE FM	76.1
	エフエム熊本	77.4
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	78.7
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.7
	NBCラジオ（＊）	92.6
熊本	NHK-FM	85.4
	LOVE FM	76.1
	エフエム熊本	77.4
	cross fm	78.7
	エフエム長崎	79.5
	ミュ－エフエム	79.8

地域	局名	周波数
	FM FUKUOKA	80.7
	JOY FM	83.2
	RKKラジオ（*）	91.4
	NBCラジオ（*）	92.6
大分	NHK-FM	88.9
	LOVE FM	76.1
	cross fm	78.7
	FM愛媛	79.7
	FM FUKUOKA	80.7
	エフエム大分	88.0
	KBCラジオ（*）	90.2
	RKBラジオ（*）	91.0
	エフナン（*）	91.7
	OBSラジオ（*）	93.3
宮崎	NHK-FM	86.2
	エフエム熊本	77.4
	ミュ－エフエム	79.8
	JOY FM	83.2
	MRTラジオ（*）	90.4
鹿児島	NHK-FM	85.6
	エフエム熊本	77.4
	ミュ－エフエム	79.8
	JOY FM	83.2
	NHK第1（*）	79.4
	NHK第2（*）	80.7
	RKKラジオ（*）	91.4
	MBCラジオ（*）	92.8
沖縄	NHK-FM	88.1
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1（*）	83.5
	NHK第2（*）	80.3
	RBC-FM（*）	92.1

地域	局名	周波数
	ROK-FM (*)	93.1

* FM補完局

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

AMラジオ放送局一覧

ポータブルラジオレコーダーには国内の以下のAMラジオ放送局の名前があらかじめ登録されています。このAMラジオ放送局名一覧は、各地域における代表的な周波数を記載しています（2018年4月現在）。
お使いになる場所によっては周波数が異なる場合があります。

（単位：kHz）

地域	局名	周波数
北海道/札幌	NHK第1	567
	NHK第2	747
	HBCラジオ	1287
	STVラジオ	1440
北海道/函館	NHK第1	675
	NHK第2	1467
	HBCラジオ	900
	STVラジオ	639
	RABラジオ	1233
北海道/旭川	NHK第1	621
	NHK第2	1602
	HBCラジオ	864
	STVラジオ	1197
北海道/室蘭	NHK第1	945
	NHK第2	1125
	HBCラジオ	864
	STVラジオ	1440
北海道/釧路	NHK第1	585
	NHK第2	1152
	HBCラジオ	1404
	STVラジオ	882
北海道/帯広	NHK第1	603
	NHK第2	1125
	HBCラジオ	1269
	STVラジオ	1071

地域	局名	周波数
北海道/北見	NHK第1	1188
	NHK第2	702
	HBCラジオ	1449
	STVラジオ	909
青森	NHK第1	963
	NHK第2	1521
	STVラジオ	639
	IBCラジオ	684
	HBCラジオ	900
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575
岩手	NHK第1	531
	NHK第2	1386
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	TBCラジオ	1260
宮城	NHK第1	891
	NHK第2	1089
	IBCラジオ	684
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
秋田	NHK第1	1503
	NHK第2	774
	IBCラジオ	684
	YBCラジオ	918
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
山形	NHK第1	540
	NHK第2	1521
	YBCラジオ	918

地域	局名	周波数
	ABSラジオ	936
	BSNラジオ	1116
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
福島	NHK第1	1323
	NHK第2	1602
	YBCラジオ	918
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	TBCラジオ	1260
	ラジオ日本	1422
	ラジオ福島	1458
茨城	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
	CRT栃木放送	1530
栃木	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
	CRT栃木放送	1530
	群馬	NHK第1

地域	局名	周波数
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
	CRT栃木放送	1530
埼玉	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
	CRT栃木放送	1530
千葉	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
東京	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
神奈川	NHK第1	594

地域	局名	周波数
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
新潟	NHK第1	837
	NHK第2	1593
	KNBラジオ	738
	YBCラジオ	918
	SBCラジオ	1098
	BSNラジオ	1116
富山	NHK第1	648
	NHK第2	1035
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
石川	NHK第1	1224
	NHK第2	1386
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
福井	NHK第1	927
	NHK第2	1521
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	ABCラジオ	1008
	MROラジオ	1107
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314

地域	局名	周波数
山梨	NHK第1	927
	NHK第2	1602
	YBSラジオ	765
	TBSラジオ	954
	SBCラジオ	1098
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	SBSラジオ	1404
長野	NHK第1	819
	NHK第2	1467
	YBSラジオ	765
	TBSラジオ	954
	CBCラジオ	1053
	SBCラジオ	1098
	BSNラジオ	1116
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	東海ラジオ	1332
	SBSラジオ	1404
岐阜	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	ぎふチャン	1431
静岡	NHK第1	882
	NHK第2	639
	YBSラジオ	765
	TBSラジオ	954
	CBCラジオ	1053
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	東海ラジオ	1332
	SBSラジオ	1404

地域	局名	周波数
	ラジオ日本	1422
愛知	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	ぎふチャン	1431
三重	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	ぎふチャン	1431
滋賀	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	ぎふチャン	1431
京都	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
大阪	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314

地域	局名	周波数
	WBSラジオ	1431
兵庫	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	JRTラジオ	1269
	ラジオ大阪	1314
	WBSラジオ	1431
奈良	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBSラジオ	1431
和歌山	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都ラジオ	1143
	MBSラジオ	1179
	JRTラジオ	1269
	ラジオ大阪	1314
	WBSラジオ	1431
鳥取	NHK第1	1368
	NHK第2	1125
	ラジオ関西	558
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	ABCラジオ	1008

地域	局名	周波数
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
島根	NHK第1	1296
	NHK第2	1593
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
岡山	NHK第1	603
	NHK第2	1386
	ラジオ関西	558
	BSSラジオ	900
	ABCラジオ	1008
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	RCCラジオ	1350
	RNCラジオ	1449
	RSKラジオ	1494
広島	NHK第1	1071
	NHK第2	702
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	ABCラジオ	1008
	南海放送ラジオ	1116
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	RCCラジオ	1350
	RNCラジオ	1449
	RSKラジオ	1494
山口	NHK第1	675
	NHK第2	1377

地域	局名	周波数
	KBCラジオ	720
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	南海放送ラジオ	1116
	RKBラジオ	1197
	RCCラジオ	1350
	AFN	1575
徳島	NHK第1	945
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	RKCラジオ	900
	ABCラジオ	1008
	南海放送ラジオ	1116
	MBSラジオ	1179
	JRTラジオ	1269
	ラジオ大阪	1314
	RNCラジオ	1449
香川	NHK第1	1368
	NHK第2	1035
	ラジオ関西	558
	RKCラジオ	900
	ABCラジオ	1008
	南海放送ラジオ	1116
	MBSラジオ	1179
	JRTラジオ	1269
	ラジオ大阪	1314
	RNCラジオ	1449
	RSKラジオ	1494
愛媛	NHK第1	963
	NHK第2	1512
	KRYラジオ	765
	RKCラジオ	900
	OBSラジオ	1098

地域	局名	周波数
	南海放送ラジオ	1116
	JRTラジオ	1269
	RNCラジオ	1449
高知	NHK第1	990
	NHK第2	1152
	RKCラジオ	900
	ABCラジオ	1008
	南海放送ラジオ	1116
	MBSラジオ	1179
	JRTラジオ	1269
	ラジオ大阪	1314
	RNCラジオ	1449
福岡	NHK第1	612
	NHK第2	1017
	KRYラジオ	765
	OBSラジオ	1098
	RKKラジオ	1197
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	NBCラジオ佐賀	1458
北九州	NHK第1	540
	NHK第2	1602
	KBCラジオ	720
	KRYラジオ	765
	OBSラジオ	1098
	RKBラジオ	1197
佐賀	NHK第1	963
	NHK第2	1017
	RKKラジオ	1197
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413

地域	局名	周波数
	NBCラジオ佐賀	1458
長崎	NHK第1	684
	NHK第2	1377
	RKKラジオ	1197
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	NBCラジオ佐賀	1458
	AFN	1575
熊本	NHK第1	756
	NHK第2	873
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
大分	NHK第1	639
	NHK第2	1467
	OBSラジオ	1098
	南海放送ラジオ	1116
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
宮崎	NHK第1	540
	NHK第2	1467
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
鹿児島	NHK第1	576
	NHK第2	1386
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197

地域	局名	周波数
沖縄	NHK第1	549
	NHK第2	1125
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROKラジオ	864

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワイドFM（FM補完放送）を受信する

ワイドFM（FM補完放送）を受信したい場合は、地域設定で受信したい地域を選び、登録されているFM補完局を選んでください。

各地域で登録されている放送局名及びFM補完局名については、「[FMラジオ放送局一覧](#)」をご覧ください。

FM補完局にかかわる開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域によって異なります。詳しくは、各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

登録されていないFM補完局を選ぶ場合は、マニュアルスキャンまたはオートスキャンで選局してください。

ヒント

- ワイドFM（FM補完放送）とは、AM（中波）放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のためにFM（超短波）の周波数を用いて、補完的にAM番組を放送することです。
AMラジオの番組をFM放送の周波数で聞けるため、ビルやマンションなどのAM放送が入りづらい場所でも、クリアな音質でAMラジオの番組を楽しめます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送局一覧

ポータブルラジオレコーダーには国内の以下のTV放送局の名前があらかじめ登録されています。この放送局名一覧は、各地域における代表的な放送局名を記載しています。（2018年4月現在）
お使いになる場所によっては放送局名が異なる場合があります。

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
北海道/札幌	1	19	H B C北海道放送
	2	13	N H K Eテレ札幌
	3	15	N H K 総合・札幌
	5	21	S T V札幌テレビ
	6	23	H T B北海道テレビ
	7	14	T V H
	8	25	U H B
	北海道/函館	1	17
2		14	N H K Eテレ函館
3		18	N H K 総合・函館
5		15	S T V札幌テレビ
6		23	H T B北海道テレビ
7		19	T V H
8		25	U H B
北海道/旭川		1	19
	2	13	N H K Eテレ旭川
	3	15	N H K 総合・旭川
	5	23	S T V札幌テレビ
	6	14	H T B北海道テレビ
	7	21	T V H
	8	25	U H B
	北海道/室蘭	1	22
2		16	N H K Eテレ室蘭
3		24	N H K 総合・室蘭
5		31	S T V札幌テレビ
6		20	H T B北海道テレビ

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	7	26	T V H
	8	33	U H B
北海道/釧路	1	45	H B C北海道放送
	2	29	N H K Eテレ釧路
	3	33	N H K 総合・釧路
	5	31	S T V札幌テレビ
	6	36	H T B北海道テレビ
	7	41	T V H
	8	43	U H B
北海道/帯広	1	19	H B C北海道放送
	2	13	N H K Eテレ帯広
	3	15	N H K 総合・帯広
	5	21	S T V札幌テレビ
	6	23	H T B北海道テレビ
	7	17	T V H
	8	25	U H B
北海道/北見	1	22	H B C北海道放送
	2	13	N H K Eテレ北見
	3	18	N H K 総合・北見
	5	16	S T V札幌テレビ
	6	20	H T B北海道テレビ
	7	14	T V H
	8	24	U H B
青森	1	28	R A B青森放送
	2	13	N H K Eテレ青森
	3	16	N H K 総合・青森
	5	32	青森朝日放送
	6	30	A T V青森テレビ
	岩手	1	14
2		13	N H K Eテレ盛岡
4		18	テレビ岩手
5		22	岩手朝日テレビ
6		16	I B Cテレビ

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	8	20	めんこいテレビ
宮城	1	19	T B Cテレビ
	2	13	N H K Eテレ仙台
	3	17	N H K 総合・仙台
	4	24	ミヤギテレビ
	5	28	K H B 東日本放送
	8	21	仙台放送
秋田	1	48	N H K 総合・秋田
	2	50	N H K Eテレ秋田
	4	35	A B S 秋田放送
	5	29	A A B 秋田朝日放送
	8	21	A K T 秋田テレビ
山形	1	14	N H K 総合・山形
	2	13	N H K Eテレ山形
	4	16	Y B C 山形放送
	5	18	Y T S 山形テレビ
	6	20	テレビユー山形
	8	22	さくらんぼテレビ
福島	1	15	N H K 総合・福島
	2	14	N H K Eテレ福島
	4	27	福島中央テレビ
	5	29	K F B 福島放送
	6	26	テレビユー福島
	8	25	福島テレビ
茨城	1	20	N H K 総合・水戸
	2	13	N H K Eテレ東京
	4	14	日本テレビ
	5	17	テレビ朝日
	6	15	T B S
	7	18	テレビ東京
	8	19	フジテレビジョン
栃木	1	47	N H K 総合・宇都宮
	2	39	N H K Eテレ東京

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	3	29	とちぎテレビ
	4	34	日本テレビ
	5	17	テレビ朝日
	6	15	TBS
	7	18	テレビ東京
	8	35	フジテレビジョン
群馬	1	37	NHK総合・前橋
	2	39	NHKEテレ東京
	3	19	群馬テレビ
	4	33	日本テレビ
	5	43	テレビ朝日
	6	36	TBS
	7	45	テレビ東京
	8	42	フジテレビジョン
埼玉	1	27	NHK総合・東京
	2	26	NHKEテレ東京
	3	32	テレ玉
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	TBS
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
千葉	1	27	NHK総合・東京
	2	26	NHKEテレ東京
	3	30	チバテレビ
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	TBS
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
東京	1	27	NHK総合・東京
	2	26	NHKEテレ東京
	4	25	日本テレビ

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	5	24	テレビ朝日
	6	22	TBS
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
神奈川	9	16	TOKYO MX
	1	27	NHK総合・東京
	2	26	NHKEテレ東京
	3	18	tvk
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	TBS
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
新潟	1	15	NHK総合・新潟
	2	13	NHKEテレ新潟
	4	26	TeNY
	5	23	新潟テレビ21
	6	17	BSN
	8	19	NST
富山	1	28	KNB北日本放送
	2	24	NHKEテレ富山
	3	27	NHK総合・富山
	6	22	チューリップテレビ
	8	18	BBT富山テレビ
石川	1	15	NHK総合・金沢
	2	13	NHKEテレ金沢
	4	17	テレビ金沢
	5	23	北陸朝日放送
	6	14	MRO
	8	16	石川テレビ
福井	1	19	NHK総合・福井
	2	21	NHKEテレ福井
	7	20	FBC

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	8	22	福井テレビ
山梨	1	21	N H K 総合・甲府
	2	23	N H K E テレ甲府
	4	25	Y B S 山梨放送
	6	27	U T Y
長野	1	17	N H K 総合・長野
	2	13	N H K E テレ長野
	4	14	テレビ信州
	5	18	a b n 長野朝日放送
	6	16	S B C 信越放送
	8	15	N B S 長野放送
岐阜	1	21	東海テレビ
	2	13	N H K E テレ名古屋
	3	29	N H K 総合・岐阜
	4	19	中京テレビ
	5	18	C B C テレビ
	6	22	メ〜テレ
	8	30	ぎふチャン
静岡	1	20	N H K 総合・静岡
	2	13	N H K E テレ静岡
	4	19	D a i i c h i - T V
	5	18	静岡朝日テレビ
	6	15	S B S
	8	17	テレビ静岡
愛知	1	21	東海テレビ
	2	13	N H K E テレ名古屋
	3	20	N H K 総合・名古屋
	4	19	中京テレビ
	5	18	C B C テレビ
	6	22	メ〜テレ
	10	23	テレビ愛知
三重	1	21	東海テレビ
	2	44	N H K E テレ名古屋

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	3	28	N H K 総合・津
	4	19	中京テレビ
	5	18	C B C テレビ
	6	22	メ〜テレ
	7	27	三重テレビ
滋賀	1	26	N H K 総合・大津
	2	13	N H K E テレビ大阪
	3	20	B B C びわ湖放送
	4	16	M B S 毎日放送
	6	15	A B C テレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	読売テレビ
京都	1	25	N H K 総合・京都
	2	13	N H K E テレビ大阪
	4	16	M B S 毎日放送
	5	23	K B S 京都
	6	15	A B C テレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	読売テレビ
大阪	1	24	N H K 総合・大阪
	2	13	N H K E テレビ大阪
	4	16	M B S 毎日放送
	6	15	A B C テレビ
	7	18	テレビ大阪
	8	17	関西テレビ
	10	14	読売テレビ
兵庫	1	22	N H K 総合・神戸
	2	13	N H K E テレビ大阪
	3	26	サンテレビ
	4	16	M B S 毎日放送
	6	15	A B C テレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	読売テレビ

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
奈良	1	31	N H K 総合・奈良
	2	13	N H K E テレ大阪
	4	16	M B S 毎日放送
	6	15	A B C テレビ
	8	17	関西テレビ
	9	29	奈良テレビ
	10	14	読売テレビ
和歌山	1	23	N H K 総合・和歌山
	2	13	N H K E テレ大阪
	4	16	M B S 毎日放送
	5	20	テレビ和歌山
	6	15	A B C テレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	読売テレビ
鳥取	1	38	日本海テレビ
	2	20	N H K E テレ鳥取
	3	29	N H K 総合・鳥取
	6	31	B S S テレビ
	8	36	山陰中央テレビ
島根	1	41	日本海テレビ
	2	19	N H K E テレ松江
	3	21	N H K 総合・松江
	6	45	B S S テレビ
	8	43	山陰中央テレビ
岡山	1	32	N H K 総合・岡山
	2	45	N H K E テレ岡山
	4	20	R N C 西日本テレビ
	5	30	K S B 瀬戸内海放送
	6	21	R S K テレビ
	7	18	T S C テレビせとうち
	8	27	O H K テレビ
広島	1	14	N H K 総合・広島
	2	15	N H K E テレ広島

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	3	18	R C Cテレビ
	4	19	広島テレビ
	5	22	広島ホームテレビ
山口	8	23	T S S
	1	16	N H K 総合・山口
	2	13	N H K E テレビ山口
	3	18	t y s テレビ山口
	4	20	K R Y 山口放送
	5	26	y a b 山口朝日
徳島	1	31	四国放送
	2	40	N H K E テレビ徳島
	3	34	N H K 総合・徳島
香川	1	24	N H K 総合・高松
	2	13	N H K E テレビ高松
	4	15	R N C 西日本テレビ
	5	17	K S B 瀬戸内海放送
	6	21	R S K テレビ
	7	18	T S C テレビせとうち
	8	27	O H K テレビ
愛媛	1	16	N H K 総合・松山
	2	13	N H K E テレビ松山
	4	20	南海放送
	5	17	愛媛朝日
	6	21	あいテレビ
	8	27	テレビ愛媛
高知	1	15	N H K 総合・高知
	2	13	N H K E テレビ高知
	4	17	高知放送
	6	19	テレビ高知
	8	21	さんさんテレビ
福岡	1	31	K B C 九州朝日放送
	2	22	N H K E テレビ福岡
	3	28	N H K 総合・福岡

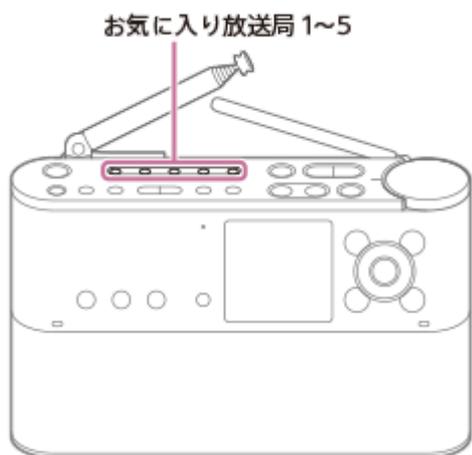
地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	4	30	R K B 毎日放送
	5	32	F B S 福岡放送
	7	26	T V Q 九州放送
	8	34	T N C テレビ西日本
北九州	1	31	K B C 九州朝日放送
	2	42	N H K E テレビ北九州
	3	40	N H K 総合・北九州
	4	30	R K B 毎日放送
	5	32	F B S 福岡放送
	7	27	T V Q 九州放送
佐賀	1	33	N H K 総合・佐賀
	2	25	N H K E テレビ佐賀
	3	44	S T S サガテレビ
長崎	1	15	N H K 総合・長崎
	2	13	N H K E テレビ長崎
	3	14	N B C 長崎放送
	4	18	N I B 長崎国際テレビ
	5	19	N C C 長崎文化放送
	8	20	K T N テレビ長崎
熊本	1	28	N H K 総合・熊本
	2	24	N H K E テレビ熊本
	3	41	R K K 熊本放送
	4	47	K K T くまもと県民
	5	49	K A B 熊本朝日放送
	8	42	T K U テレビ熊本
大分	1	15	N H K 総合・大分
	2	14	N H K E テレビ大分
	3	22	O B S 大分放送
	4	34	T O S テレビ大分
	5	32	O A B 大分朝日放送
宮崎	1	14	N H K 総合・宮崎
	2	13	N H K E テレビ宮崎

地域	チャンネル番号	物理チャンネル	放送局名
	3	16	UMKテレビ宮崎
	6	15	MRT宮崎放送
鹿児島	1	40	MBC南日本放送
	2	18	NHKEテレ鹿児島
	3	34	NHK総合・鹿児島
	4	29	KYT鹿児島読売TV
	5	36	KKB鹿児島放送
	8	42	KTS鹿児島テレビ
沖縄	1	17	NHK総合・沖縄
	2	13	NHKEテレ沖縄
	3	14	RBCテレビ
	5	16	QAB琉球朝日放送
	8	15	沖縄テレビ(OTV)

お気に入り放送局に登録する

よく聞く放送局はお気に入り放送局ボタンに登録すると、ワンタッチで選局することができ便利です。5つのお気に入り放送局ボタンにそれぞれ1つずつAMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送の放送局を登録できます。

- 1 登録したい放送局を選局する。
- 2 登録確認画面が表示されるまで、登録先のお気に入り放送局ボタン（1～5）を長押しする。



バンドと周波数、および「お気に入りに登録しますか？」と表示されます。

- 3 ▲または▼を押して「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

お気に入り放送局ボタンに放送局が登録されます。登録をやめるには、▲または▼を押して「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。

ご注意

- すでに放送局が登録されているお気に入り放送局ボタンを登録先にした場合は、あとから選んだ放送局で上書き登録されます。
- お気に入り放送局ボタンに登録した放送局は、別の放送局に上書き登録できますが、削除することはできません。
- 約1分間操作しないと、登録実行画面は消え、元の画面に戻ります。

ヒント

- お気に入り放送局は、メニューから登録することもできます。手順2でメニューボタンを押し、「お気に入りに登録」を選び、▶決定ボタンを押してください。登録先選択画面が表示されたら、▲または▼を押して登録したい放送局ボタン（1～5）を選び、▶決定ボタンを押してください。その後手順3を操作してください。

関連項目

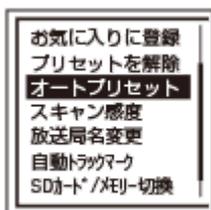
- [お気に入り放送局を聞く](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）

ポータブルラジオレコーダーをご使用の場所で受信できるラジオ放送局を検出し、プリセット番号に自動で登録することができます。AM、FMそれぞれで最大30件まで登録することができます。
アンテナの向きを調整して、ラジオが受信できることを事前に確認してください。

- 1 ラジオ受信中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「オートプリセット」を選び、▶決定ボタンを押す。



「プリセットが上書きされます 実行しますか?」と表示されます。

- 2 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

受信可能な放送局をスキャンし、低い周波数から高い周波数へ順に自動でプリセット登録します。登録するのは、現在受信中のバンド（AMまたはFM）のみです。
オートプリセット実行中、登録予定のプリセット番号が点滅します。

ご注意

- AMラジオのオートプリセットでは、自動時計補正に関するメッセージが数秒表示されます。
- オートプリセットを行うたびに、登録された全ての放送局が上書きされます。
- オートプリセットで登録された周波数が地域設定の周波数と一致した場合は、放送局名も自動的に設定されます。
- 受信感度が悪いラジオ局は検出されないことがあります。
- ノイズなどが登録されてしまう場合は、スキャン感度を変更して再度プリセットをお試しください。

ヒント

- 設定途中でオートプリセットをやめるには、手順2で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。
- オートプリセットを途中で止めるには、■停止ボタンを押してください。■停止ボタンを押した時点までに登録したプリセット番号は保持されます。

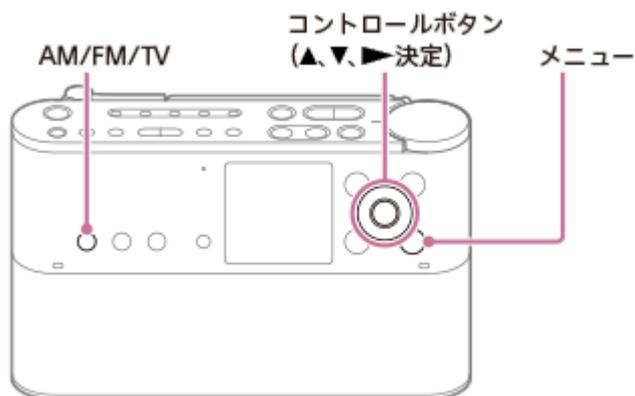
関連項目

- [アンテナを立てる](#)
- [スキャン感度を設定する](#)

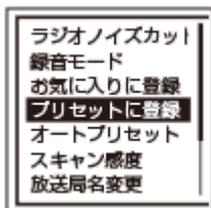
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ラジオ放送局を手動でプリセット登録する

放送局を選んでプリセット登録することができます。ポータブルラジオレコーダーに登録されていない中継局を登録する場合などに、この方法でプリセット登録してください。AM、FMそれぞれで最大30件まで登録することができます。

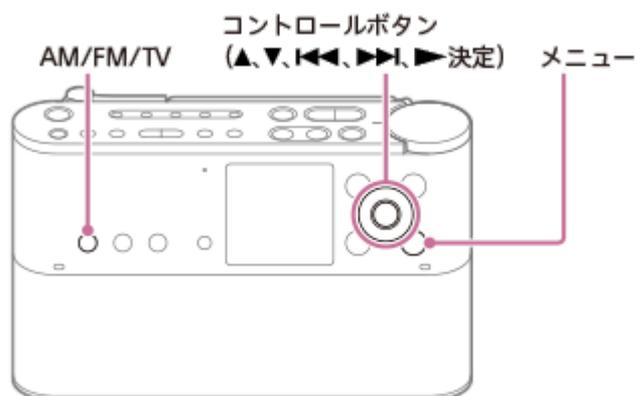


- 1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押し、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。
- 2 ▲または▼を繰り返し押し、プリセット登録したい放送局を選局する。
プリセット登録されていない放送局は「P--」が表示されます。この場合は新たにプリセット登録できます。
- 3 放送局受信中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「プリセットに登録」を選び、►決定ボタンを押す。



放送局がプリセット登録されます。

ラジオ放送局のプリセット登録を解除する



- 1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押し、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。
- 2 コントロールボタンの◀◀または▶▶を繰り返し押し、登録を解除したい放送局のプリセット番号を表示する。
- 3 メニューボタンを押し、▲または▼を押し、「プリセットを解除」を選び、▶決定ボタンを押す。
プリセットが解除され、プリセット番号が「P--」へ変わります。

ご注意

- 自動時刻補正は、AMラジオのP01にプリセット登録されたNHK第1放送またはNHK第2放送の時報を利用するため、P01のプリセット登録を解除すると、自動時刻補正ができなくなります。自動時刻補正機能をお使いの場合は、時報を受信するAMラジオのP01のプリセット登録は消さないようにしてください。

ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する

現在地で受信できる放送局をスキャンして、チャンネルとして追加登録、または登録済みのチャンネルをすべて更新します。

- 1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押し、ワンセグTV放送に切り替える。
- 2 メニューボタンを押し、▲または▼を押し「チャンネル設定」を選び、▶決定ボタンを押す。
- 3 ▲または▼を押し、「追加登録」または「上書き登録」を選び、▶決定ボタンを押す。
 - **追加登録**：現在地で受信できる放送を、現在のチャンネル設定へ追加で登録します。現在登録されているチャンネルはそのまま残ります。
 - **上書き登録**：現在のチャンネル設定をすべて解除し、現在地で受信できる放送で新たにチャンネル設定を登録し直します。



スキャン開始の確認画面が表示されます。

- 4 ワンセグTV用アンテナを立て、▲または▼を押し「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

スキャン画面が表示され、チャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンが完了すると、結果画面が表示された後、ワンセグTV放送受信画面に戻ります。

ご注意

- 最大の30チャンネルまで登録済みの場合は「追加登録」ができません。
- チャンネルを1つも登録できなかった際は「放送を受信できません。アンテナを立てるか、アンテナ切換スイッチを確認してください。」と表示されます。アンテナやアンテナ切り替えスイッチの状態を確認してから、再度チャンネル設定を行ってください。
- 中継局は登録されません。中継局を登録したい場合は「中継局登録」をお試しください。

ヒント

- 現在受信しているチャンネルを解除するには、ワンセグTV放送受信画面で解除したいチャンネルを表示させ、メニューボタンを押し、「チャンネル解除」を選びます。

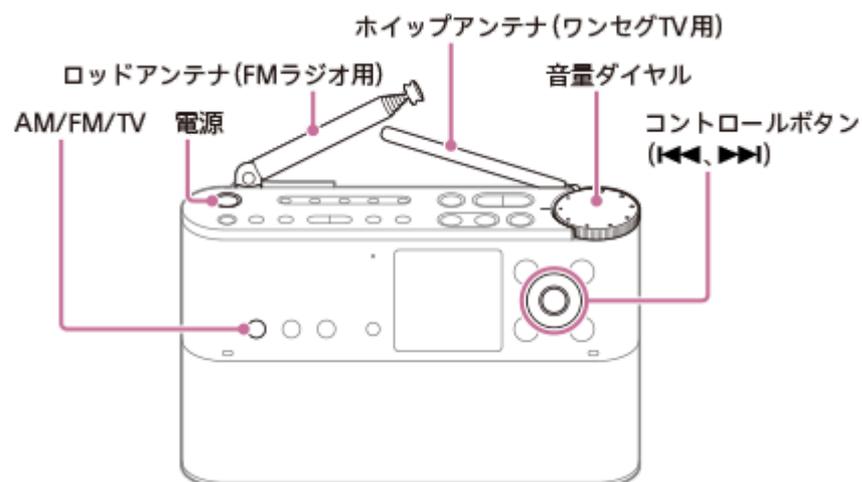
関連項目

- [アンテナを立てる](#)
- [中継局を設定する](#)

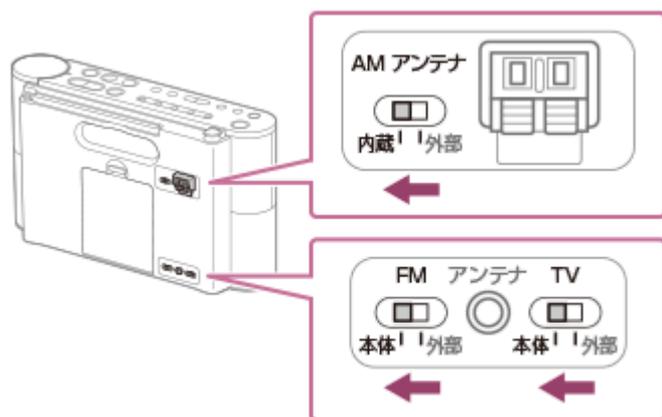
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

プリセット登録されている放送局から選局する

ラジオ、ワンセグTVの放送局がプリセット登録されているときは、プリセット番号、またはチャンネルで選局できます。現在いる地域が設定されていれば、その地域で受信できるラジオとワンセグTVの放送局は自動でプリセット登録されています。



- 1 本体裏面のアンテナ切り替えスイッチが「内蔵」(AM)、もしくは「本体」(FM、TV)になっていることを確認する。



- 2 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、聞きたい放送に切り替える。
AM/FM/TVボタンを押すたびに、AM→FM→TVの順で放送が切り替わります。
- 3 受信状態が最も良くなるようにアンテナを調整する。
受信状態がよくなるないときは、外部アンテナを接続してみてください。
- 4 コントロールボタンの◀◀または▶▶を繰り返し押して、登録されている放送局を選ぶ。



好みの放送局のプリセット (P) 番号、またはチャンネルが表示されるまで、◀◀または▶▶を繰り返し押しして選局する (プリセット選局)。

5 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

好みの音量になるよう、音量ダイヤルを目盛りに合わせてます。

6 放送を止めるには電源ボタンを押す。

電源を切らずに、マイク/オーディオ入力ボタンを押して録音停止画面に切り替えても、放送が止まります。

ご注意

- 下記の状態でAMアンテナ切り替えスイッチ、またはFMおよびTVアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっていると、その放送を受信できません。
 - AMラジオ用ループアンテナ (付属) を接続していない。
 - FMラジオ/ワンセグTV放送用アンテナ接続ケーブル (付属) を本体には接続しているが、室内のテレビ受信用アンテナ端子へ接続ができていない。
- ワンセグTV放送受信時にチャンネルリストにない放送を受信した場合は、「未登録チャンネル」と表示されます。
- ワンセグTV放送では、電波の強度が中くらい以下の状態になると、音が出ないことがありますが、故障ではありません。
- ワンセグTV放送受信の場合、選局してから音が聞こえるようになるまでに数秒かかります。
- ワンセグTV放送の受信で、登録した地域以外の場所で受信すると、登録されている放送局以外の放送局を受信する場合があります。この場合、「異なる放送を受信しています」と表示されてから受信を開始します。

ヒント

- 初期設定で地域を設定していない場合は、メニューボタンを押し、「共通設定」 - 「地域設定」から設定してください。
- ラジオのプリセット登録をしなおすときは、メニューボタンを押し、▲または▼を押して「オートプリセット」から自動でプリセット登録するか、放送局受信中にメニューボタンを押し、「プリセットに登録」を選んで手動でプリセット登録してください。ワンセグTV放送の受信チャンネル変更については「ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する」をご覧ください。

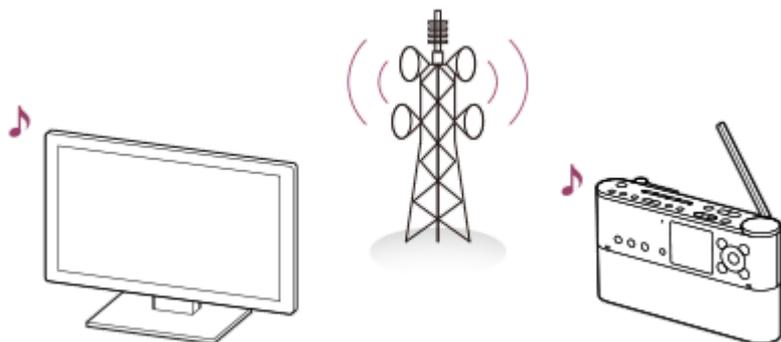
関連項目

- [地域を指定して登録する \(地域設定\)](#)
- [ラジオ放送局を自動でプリセット登録する \(オートプリセット\)](#)
- [ラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)
- [アンテナを立てる](#)
- [AMラジオ用ループアンテナ \(付属\) を使う](#)
- [FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)
- [ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送について

ポータブルラジオレコーダーでは携帯端末向けデジタル放送であるワンセグTV放送の音声を聞くことができます。



地上デジタル放送は1チャンネル6 MHzの帯域幅を13個のセグメントに分割して放送しています。そのうち1つのセグメントを用いて放送することから「ワンセグ」と呼ばれています。詳しくは、社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）のホームページをご覧ください。

<http://www.dpa.or.jp/>

ワンセグTV放送を聞きながら、テレビで地上デジタル放送を見る場合のご注意

- ポータブルラジオレコーダーでワンセグTV放送を聞きながら、地上デジタル放送対応のデジタルテレビなど別の機器で同時に同じ番組を視聴すると、それぞれの画像と音声がずれて聞こえる場合があります。これは、機器によって受信した音声の処理にかかる時間が異なることによるもので、ポータブルラジオレコーダーの故障ではありません。
- ワンセグTV放送では、地上デジタル放送と異なる独自の番組を放送する場合があります。その場合には、ポータブルラジオレコーダーで聞く音声はテレビの番組音声とは異なります。

複数サービスとは

ワンセグTV放送では、1つのチャンネル分で、2～3番組を同時に放送することができます。たとえばスポーツ中継が延長したときに、メインチャンネルでは予定どおりの番組を時間通りに放送し、サブチャンネルでは延長となったスポーツ中継を引き続き放送することができます。複数サービスを受信するためには、追加登録などでチャンネルスキャン操作を行ってください。複数サービスについては、実施している放送局と実施していない放送局があります。複数サービスを実施している放送局を受信すると放送局名のあとに（1）、（2）などの数字が付きますが、放送局によってはメインチャンネルのみしか放送していなくても、放送局名の後に（1）が表示される場合があります。



ご注意

- 緊急警報放送による自動起動には対応していません。
- ワンセグTV放送のサービスエリア以外では、ワンセグTV放送を楽しむことはできません。また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波の伝播状況などによっては受信できません。
- 番組名、番組表（EPG）、字幕などの表示機能はありません。
- ワンセグTV放送（UHF）の受信では従来のアナログTV放送（VHF）と異なり、場所によって音が聞こえなかったり、全く聞こえなくなることがあります。電波が遮られない場所でポータブルラジオレコーダーをお使いください。

関連項目

- [ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する](#)

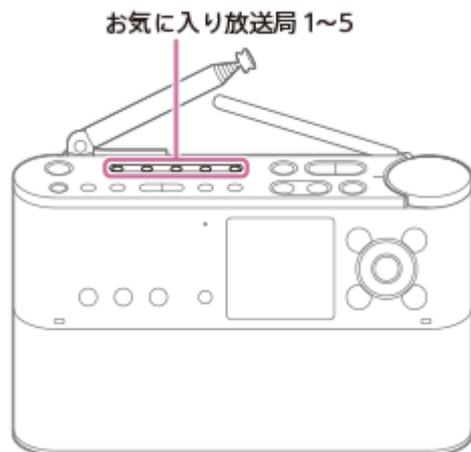
4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

お気に入り放送局を聞く

お気に入り放送局ボタンに登録した放送局をワンタッチで選局して聞くことができます。

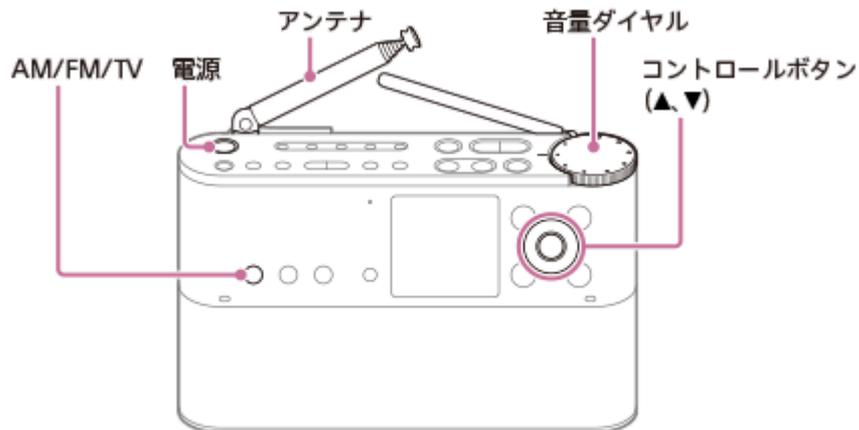
- 1 聞きたい放送局が登録されているお気に入り放送局ボタン（1～5）を押す。



関連項目

- [お気に入り放送局に登録する](#)

ラジオ放送を周波数で選局する（マニュアルスキャン選局）



- 1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押し、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。

AM/FM/TVボタンを押すたびに、AM→FM→TVの順で放送が切り替わります。

- 2 受信状態が最も良くなるようにアンテナを調整する。

- 3 ▲または▼を繰り返し押し、選局する。



- 4 ラジオを止めるには電源ボタンを押す。

ご注意

- ワンセグTV放送は マニュアルスキャン選局できません。

ヒント

- 選局した放送局がプリセット登録されていない場合、「P--」が表示されます。この場合は新たにプリセット登録できます。

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)
- [ラジオ放送を自動的に選局する（オートスキャン選局）](#)
- [アンテナを立てる](#)
- [AMラジオ用ループアンテナ（付属）を使う](#)

- FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う
- ラジオ放送局を手動でプリセット登録する

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ラジオ放送を自動的に選局する（オートスキャン選局）

- 1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押し、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。**
AM/FM/TVボタンを押すたびに、AM→FM→TVの順で放送が切り替わります。
- 2 受信状態が最も良くなるようにアンテナを調整する。**
- 3 ▲または▼を画面上に「SCAN」と表示されるまで長押しすると、周波数をスキャンし、放送を受信すると自動的に停止します。**
スキャンを途中で止めるには ▲または▼を押してください。
- 4 ラジオを止めるには電源ボタンを押す。**

ヒント

- オートスキャンで放送を受信できない場合は、スキャンが停止しないことがあります。受信状態を確認してから手順1から3を繰り返し行うか、▲または▼を1回ずつ繰り返し押し、マニュアルスキャンで選局してください。
- 選局した放送局がプリセット登録されていない場合、「P--」が表示されます。この場合は新たにプリセット登録できます。

関連項目

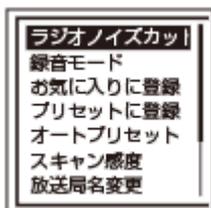
- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)
- [ラジオ放送を周波数で選局する（マニュアルスキャン選局）](#)
- [アンテナを立てる](#)
- [AMラジオ用ループアンテナ（付属）を使う](#)
- [FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)
- [ラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ラジオノイズカットを使用する

電波が弱く、雑音が気になるときはラジオノイズカット機能をお使いください。

- 1 ラジオ受信中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「ラジオノイズカット」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 2 ▲または▼を押して「オン」を選び、▶決定ボタンを押す。

ラジオ受信画面の左下に「ノイズカット」と表示されます。

ご注意

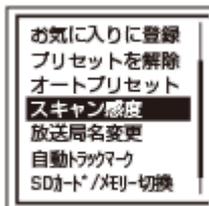
- ラジオノイズカット機能は、ラジオ受信時、ラジオ録音時にのみ働きます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

スキャン感度を設定する

ラジオ局をスキャンするときの感度を設定できます。

- 1 ラジオ受信中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「スキャン感度」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して、「高(SCAN H)」または「低(SCAN L)」を選び、▶決定ボタンを押す。



お買い上げ時は、「高(SCAN H)」設定になっています。雑音しか聞こえないなど放送電波をきちんと受信できない周波数が登録されてしまう場合は、設定を「低(SCAN L)」に変更して再度プリセットをお試しください。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

高(SCAN H) :

スキャン感度を高くします（お買い上げ時の設定）。

低(SCAN L) :

スキャン感度を低くします。

ヒント

- スキャン感度の設定はAM/FM共通です。

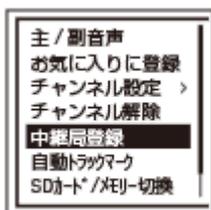
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

中継局を設定する

ワンセグTV放送を聞く際、ご使用場所により近い中継局を探します。

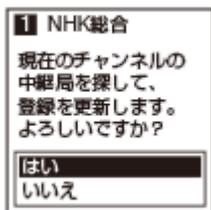
中継局とは同じ地域で同じ内容を異なる周波数で放送している局のことです。お使いになる場所に近い中継局に設定すると受信状態がよくなる場合があります。

- 1 ワンセグTV放送受信画面を表示中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「中継局登録」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



登録確認画面が表示されます。

- 2 ▲または▼を押して「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。



スキャン開始画面が表示され、中継局登録を開始します。

より受信状態のよい中継局に更新できたときは中継局の登録成功画面が表示されます。

中継局登録が完了すると、ワンセグTV放送の受信画面に戻ります。

ヒント

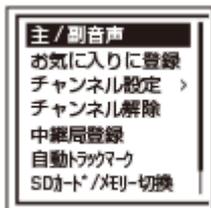
- より受信状態のよい中継局が見つからない、または登録済みの場合は中継局が更新されず、画面に「中継局が見つかりませんでした」と表示されます。▶決定ボタンを押すとワンセグTV放送の受信画面に戻ります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

主/副音声を切り替える

ワンセグTV放送受信時に主音声と副音声のどちらを再生するかを切り替えます。

- 1 ワンセグTV放送受信画面を表示中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「主/副音声」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して「主音声」または「副音声」を選び、▶決定ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

主音声:

ワンセグTV放送受信時にチャンネルの主音声を再生します。

副音声:

ワンセグTV放送受信時にチャンネルの副音声を再生します（副音声がない場合は主音声を再生します）。

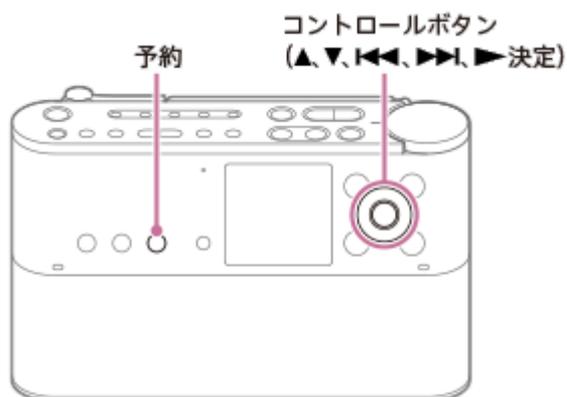
ヒント

- 主/副音声の設定は全チャンネル共通です。

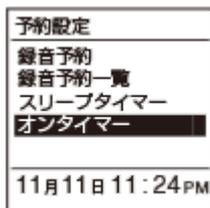
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

オンタイマーを設定する

あらかじめ設定した日時にプリセット登録した放送局の受信やファイルの再生ができます。
特定の日付を指定したり、毎週同じ曜日や毎日同じ時刻に受信したりできるように設定できます。
設定できるオンタイマーは1件です。



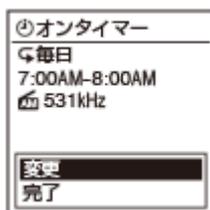
- 1 予約ボタンを押す。
予約設定画面が表示されます。
- 2 ▲または▼を押して「オンタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 3 ▲または▼を押して「オン」を選び、▶決定ボタンを押す。

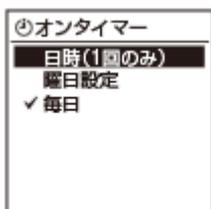


- 4 ▲または▼を押して「変更」を選び、▶決定ボタンを押す。



「完了」を選び、▶決定ボタンを押すと、設定内容を編集せずにオンタイマーの設定を完了します。

5 ▲または▼を押してオンタイマーの日時、時刻を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「日時(1回のみ)」を選んだ場合： ▲または▼を押して年月日、開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「曜日設定」を選んだ場合：コントロールボタンの▲/▼/◀◀/▶▶と▶決定ボタンで好みの曜日を選んでチェックマークを付けたら、▼で「次へ」を選んで▶決定ボタンを押します。次に開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「毎日」を選んだ場合：開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。

6 ▲または▼を押して、オンタイマーの音源（「AM」、「FM」、「TV」または「ファイル再生」）を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「AM」、「FM」または「TV」を選んだ場合： ▲または▼を押して放送局を選び、▶決定ボタンを押します。「TV」を選んだときは、この後「主音声」または「副音声」を選んで▶決定ボタンを押します。
- 「ファイル再生」を選んだ場合：再生したいファイルが保存されているメモリーを選び、▶決定ボタンを押します。次に、「録音した音声」、「ミュージック」、「ポッドキャスト」のいずれかを選び、▶決定ボタンを押します。続いて、フォルダー一覧からフォルダ、ファイル一覧から再生したいファイルを選び、▶決定ボタンを押します。

7 予約詳細画面で ▲または▼を押して「完了」を選び、▶決定ボタンを押す。

「🔔」が表示されて、オンタイマーが設定されます。

ご注意

- オンタイマーを設定する前にラジオ局のプリセット登録、ワンセグTV放送のチャンネル登録をしてください。
- オンタイマーを設定したい放送局が受信できることを、あらかじめ確認してください。
- 電源を切っても、オンタイマーは実行されます。
- 時計を合わせていない場合は、オンタイマーは実行できません。
- データ更新中にオンタイマーの開始時刻になった場合は、オンタイマーの設定が自動的に破棄されます。
- オンタイマーを設定したファイルを分割した場合、分けた時点より前のファイルにのみオンタイマーが設定されます。
- オンタイマーを設定したファイルを削除すると、開始時刻になってもファイル再生は実行されません。アラーム音が10秒鳴ります。
- ポッドキャストは、オンタイマー再生できません。
- 録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

ヒント

- 設定内容を変更するには、1～7の手順を繰り返します。

- オンタイマーによる放送局受信／ファイル再生を止めるには、ポータブルラジオレコーダーのいずれかのボタンを押します。

関連項目

- [オンタイマーを解除する](#)
- [ラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)
- [ラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)
- [ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

オンタイマーを解除する

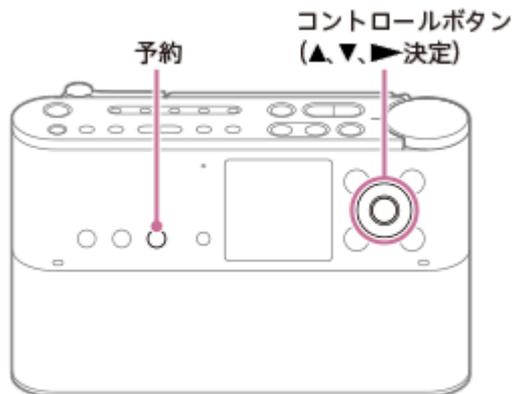
- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「オンタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。
- 3 ▲または▼を押して「オフ」を選び、▶決定ボタンを押す。
オンタイマーが解除され、表示窓のオンタイマー表示が消えます。

関連項目

- [オンタイマーを設定する](#)

スリープタイマーを設定する

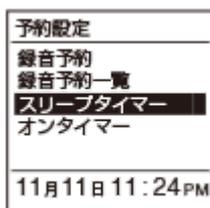
一定の時間が経過したあとに、自動的にポータブルラジオレコーダーの電源が切れるよう設定できます。



1 予約ボタンを押す。

予約設定画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「スリープタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。



3 ▲または▼を押して電源が切れるまでの時間を選び、▶決定ボタンを押す。



スリープタイマーが設定されます。

ご注意

- スリープタイマー作動中に予約録音が始まった場合、スリープタイマーを設定した時間に電源が切れたようになりますが、録音は継続されます。

ヒント

- すでに設定されているスリープタイマーが作動中の場合は、電源が切れるまでの残り時間が一番上に「残り〇〇分」として表示されます。作動中のスリープタイマーを継続させる場合は、「継続」を選んで▶決定ボタンを押します。
- スリープタイマーを解除するには、手順3で「オフ」を選びます。

関連項目

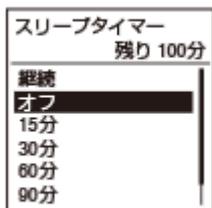
- [スリープタイマーを解除する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

スリープタイマーを解除する

- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「スリープタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。
- 3 ▲または▼を押して「オフ」を選び、▶決定ボタンを押す。



関連項目

- [スリープタイマーを設定する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

受信中のAMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送を録音する

録音を始める前に、必ず受信状態を確認し、必要に応じてアンテナを調整してください。また、合わせて電池残量表
示、録音可能時間なども確認してください。

1 録音したい放送局を選ぶ。

2 ● 録音/一時停止ボタンを押す。



録音が始まり、動作表示ランプが赤く点灯します。

保存先メモリーに多くのファイルが保存されている場合、アクセスに時間がかかり、すぐに録音が始まらない場合
があります。

3 ■ 停止ボタンを押して録音を止める。

ご注意

- 録音中は放送局を変更できません。
- AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送は、LPCMで録音できません。
- ラジオ、ワンセグTV放送録音中は、マイク感度の設定、VOR機能は働きません。
- 画面上に「しばらくお待ちください」のアニメーションが出ている間は、メモリーへ録音データを記録しています。この表示が
出ている間は、ACアダプターやSDカードを抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

ヒント

- ラジオ／ワンセグTV放送を録音する場合は、録音ファイルの保存先フォルダは自動的に作成されます。録音予約の自動分類と
同様にフォルダ名を放送局名や周波数、または物理チャンネルで作成します。すでに同名のフォルダが存在する場合はそのフォル
ダ内に保存されます。またその保存先フォルダ内のファイル数が199に達した場合、同じフォルダ名に「_01」等の2桁の番
号を付けたフォルダを自動的に作成し、そのフォルダ内に次のファイルを保存します。

関連項目

- [アンテナを立てる](#)
- [AMラジオ用ループアンテナ（付属）を使う](#)
- [FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)

録音予約する前に

録音予約を始める前に

- 予約録音の際はACアダプターをご使用ください。
- 録音予約を始める前に下記のことをご確認ください。
 - 受信状態が良く、予約録音する放送がクリアに受信できる
 - ACアダプターのプラグがDC入力5V端子に正しく接続できている
 - 録音可能時間が録音時間より長い
- 録音準備状態（予約録音開始約1分前）と録音中は、録音予約を設定した放送局やオーディオ入力から切り替えできません。
- メモリーの残量が充分あることをご確認ください。
- ポータブルラジオレコーダーの時計は事前に正しく設定しておいてください。
- プリセット登録していない放送局は、録音予約できません。録音予約をする前に放送局をプリセット登録してください。

録音予約について

- 前の予約録音終了時刻と次の予約録音開始時刻が同じ場合、前の予約録音の終了間際（ラジオ：約5秒間、ワンセグTV：約15秒間）は録音されません。
- ワンセグTV放送の予約録音では、正しく受信できないと無音で録音されます。必ず事前に予約録音する場所で実際に放送が受信できることをご確認ください。
- 録音予約できる件数は20件までです。
- 録音予約する場合、1件で23時間59分（最大連続録音時間）を超える設定の予約はできません。
- 内蔵メモリーおよびSDカードへの最大録音時間について詳しくは「[最大録音時間](#)」をご覧ください。
- 電源を切っても、予約録音は実行されます。
- 録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

制限事項について

- 著作権保護のため、ワンセグTV放送を録音したファイルは録音した機器以外で再生、編集できません。パソコンへのデータ転送はできますが、パソコン上での再生、編集もできません。
- 以下の場合は録音ができない、録音が途中で終了する、無音で録音される、または録音が正しく行われなことがあります。
電波の受信状況が良くない／電波の受信ができない／ポータブルラジオレコーダーの電池残量が少ない／ポータブルラジオレコーダーの録音可能時間が少ない／日付と時刻が正しく設定されていない／パソコンと接続中／保存先をSDカードに設定していて、SDカードがポータブルラジオレコーダーに挿入されていない、またはメモリーの残量が少ない／録音先のフォルダにファイルが199件以上保存されている

録音予約の実行について

- 予約開始の約1分前から予約実行の準備を開始します。予約準備中に■停止ボタンを押すと予約の実行を止めることができます。
- 電源が切れている状態で予約録音が始まると画面に何も表示されませんが、録音は実行されます。録音を開始すると動作表示ランプが赤に点灯します。
- 予約録音が行われている状態でも電源のオン／オフができますが、予約録音は続きます。
- 録音予約の実行を途中で止めたい場合は、■停止ボタンを押します。録音中止の確認画面が表示されます。
- マイクでの録音中や受信中のラジオを録音中に予約録音の開始時刻になった場合は、実行中の録音を停止し、予約録音を開始します。

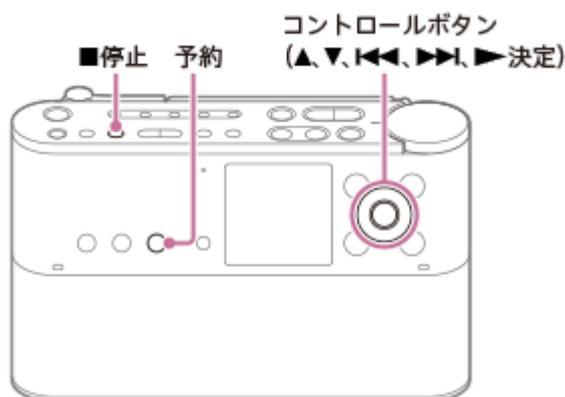
- 録音予約する

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音予約する

あらかじめ設定した日時に放送やオーディオ入力を予約して録音できます。
設定できる録音予約は20件までです。
電池が切れないようにACアダプターのご使用をおすすめします。

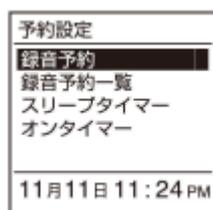


1 録音予約する放送局が受信できることを確認する。

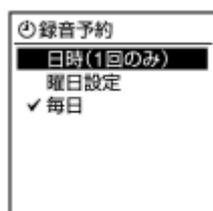
実際に予約録音を行う場所で、正しく受信できることをあらかじめご確認ください。受信できない場合はアンテナの角度や外部アンテナの接続をご確認ください。

2 予約ボタンを押す。

3 ▲または▼を押して「録音予約」を選び、▶決定ボタンを押す。



4 録音予約したい日時、時刻を、▲または▼を押して選び、▶決定ボタンを押す。



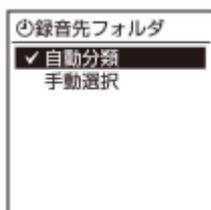
- 「日時 (1回のみ)」： ▲または▼で年月日、開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「曜日設定」：コントロールボタンの ▲/▼/◀/▶と▶決定ボタンでお好みの曜日をチェックしたあと、「次へ」を選び、▶決定ボタンを押して時刻設定画面に進みます。 ▲または▼で開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「毎日」： ▲または▼で開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。

- 5 ▲または▼を押して、録音予約したい音源（「AM」、「FM」、「TV」または「オーディオ入力」）を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「AM」、「FM」または「TV」を選んだ場合のみ： ▲または▼を押して放送局を選び、▶決定ボタンを押します。「TV」を選んだときは、この後「主音声」または「副音声」を選んで▶決定ボタンを押します。

- 6 ▲または▼を押して、録音先のフォルダ選択の方法（「自動分類」または「手動選択」）を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「自動分類」：手順7の録音モード選択に進みます。
- 「手動選択」： ▲または▼を押して保存先のメモリーとフォルダを選び、▶決定ボタンを押します。音源選択で「TV」を選んだときは、録音モードを選ばず、手順8に進みます。

- 7 ▲または▼を押して録音モードを選び、▶決定ボタンを押す。



- 8 ▲または▼を押して「完了」を選び、▶決定ボタンを押す。

メッセージが表示され、元の画面に戻ります。
完了すると「☺」が表示されて、録音予約が設定されます。

ご注意

- スリープタイマー作動中に録音予約が開始した場合、スリープタイマーを設定した時間に電源が切れたようになりますが、録音は継続されます。
- 録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

ヒント

- 録音予約の設定を途中でキャンセルするには、■停止ボタンまたは予約ボタンを押し、▲または▼を押して「はい」を選び▶決定ボタンを押します。
- 手順6で録音先フォルダに「自動分類」を選ぶと、次のように分類します。
 - 「AM」、「FM」または「TV」で放送局名が設定されている場合は、放送局名でフォルダが作成されます。
 - 「AM」、「FM」または「TV」で放送局名が設定されていない場合は、周波数または物理チャンネルでフォルダを作成します。
 - 「オーディオ入力」の場合は、「AU_オーディオ入力」フォルダに保存されます。

- また分類された保存先フォルダ内のファイル数が199に達した場合、同じフォルダ名に「_01」等の2桁の番号を付けたフォルダを自動的に作成し、そのフォルダ内に次のファイルを保存します。

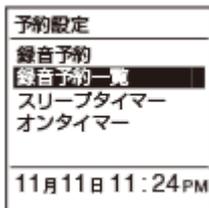
関連項目

- [録音予約を確認する](#)
- [録音予約を変更する](#)
- [録音予約を削除する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

録音予約を確認する

- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「録音予約一覧」を選び、▶決定ボタンを押す。



設定されている録音予約の一覧が表示されます。

- 3 ▲または▼を押して詳細を確認したい録音予約を選び、▶決定ボタンを押す。



予約の詳細が表示されます。

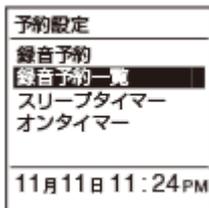
- 4 予約ボタンを押して、予約メニューを終了する。
■ 停止ボタンを押しても予約メニューを終了できます。

関連項目

- [録音予約する](#)
- [録音予約を変更する](#)
- [録音予約を削除する](#)

録音予約を変更する

- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「録音予約一覧」を選び、▶決定ボタンを押す。



設定されている録音予約の一覧が表示されます。

- 3 ▲または▼を押して変更したい録音予約を選び、▶決定ボタンを押す。



予約の詳細が表示されます。

- 4 ▲または▼を押して、「変更」を選び、▶決定ボタンを押す。

予約した日時、バンド情報や放送局、フォルダ名などが表示されます。



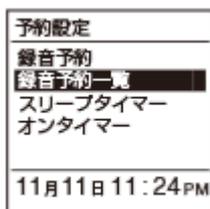
- 5 録音予約をもう一度設定する。

関連項目

- [録音予約する](#)
- [録音予約を確認する](#)
- [録音予約を削除する](#)

録音予約を削除する

- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「録音予約一覧」を選び、▶決定ボタンを押す。



設定されている録音予約の一覧が表示されます。

- 3 ▲または▼を押して削除したい録音予約を選び、▶決定ボタンを押す。



予約の詳細が表示されます。

- 4 ▲または▼を押して、「削除」を選び、▶決定ボタンを押す。
- 5 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

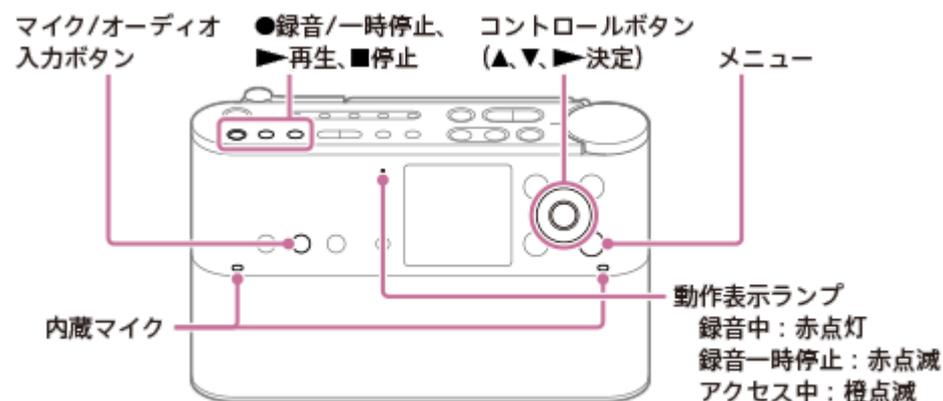
関連項目

- [録音予約する](#)
- [録音予約を確認する](#)
- [録音予約を変更する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

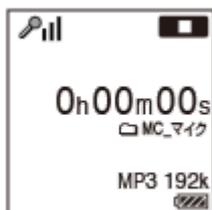
内蔵マイクで録音する

ここでは、基本的な録音操作の手順について説明します。設定したマイク感度と録音モードで録音を行います。



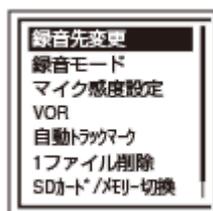
1 マイク/オーディオ入力ボタンを押す。

録音停止画面が表示されます。



2 録音したいフォルダを選ぶ。

1. メニューボタンを押し、▲または▼を押して「録音先変更」を選び、►決定ボタンを押して決定する。



2. ▲または▼を押してフォルダを選び、►決定ボタンを押す。



お買い上げ時の設定では、「MC_マイク」フォルダが録音先として設定されています。「MC_マイク」フォルダ内のファイル数が199に達した場合、同じフォルダ名に「_01」等の2桁の番号を付けたフォルダを自動的に作成し、そのフォルダ内に次のファイルを保存します。

3 ポータブルラジオレコーダーの正面を音の方向へ向ける。



4 停止中に ● 録音/一時停止ボタンを押す。

動作表示ランプが赤く点灯します。

● 録音/一時停止ボタンは、録音中ずっと押し続ける必要はありません。
新しいファイルは自動的にフォルダの最終ファイルとして録音されます。

5 ■ 停止ボタンを押して録音を止める。

「しばらくお待ちください」と表示され、録音停止画面に戻ります。
録音停止後に▶ 決定ボタンまたは▶ 再生ボタンを押すと、今録音したファイルを再生できます。

ご注意

- 録音中、ポータブルラジオレコーダーに手などがあたり、こすったりすると雑音が入ってしまうことがあります。
- 画面上に「しばらくお待ちください」と表示されている間は、メモリーへ録音データを記録しています。この表示が出ている間は、電池を外したり、ACアダプターを抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

ヒント

- 録音をする前に、あらかじめためし録りするか、録音モニターをしながら録音することをおすすめします。
- 再生中やメニューを表示中でも、● 録音/一時停止ボタンを押すと録音を開始できます。
- 録音中は、メニューを表示していても、● 録音/一時停止ボタンを押して録音を一時停止できます。

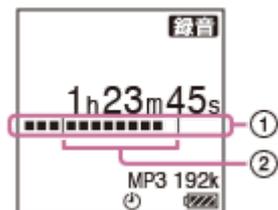
関連項目

- [録音中の音をモニターする](#)
- [電源を入れる](#)
- [録音レベルガイドについて](#)
- [いろいろな録音操作](#)
- [受信中のAMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送を録音する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音レベルガイドについて

録音中は、録音レベルガイド (①) に入力レベルが表示されます。



縦線で囲まれた区間 (②) は、入力レベルの適正範囲を表示します。

上の図のように、録音中の入力レベルが、縦線で囲まれた区間に収まるように、マイクの方向や音源からの距離を調節したり、マイク感度の設定を変更してください。

ヒント

- 入力レベルの縦線で囲まれた区間に表示される部分が少ない場合は、音源の近くに移動したり、マイク感度を高く設定することをおすすめします。

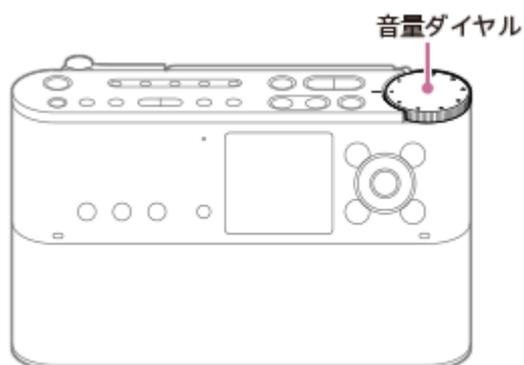
関連項目

- [内蔵マイクで録音する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音中の音をモニターする

ヘッドホンを ϕ （ヘッドホン）ジャックにつなぐと、録音中の音をモニターすることができます。



- 1 ヘッドホンを ϕ （ヘッドホン）ジャックにつなぐ。
- 2 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。
録音される音量に影響はありません。

関連項目

- [内蔵マイクで録音する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

いろいろな録音操作

マイク録音中には次のような操作を行うことができます。

録音を一時停止する

- 録音/一時停止ボタンを押す。

録音一時停止中は動作表示ランプが赤く点滅し、（録音一時停止）表示が点滅します。

録音を一時停止して約1時間たつと、録音一時停止は解除され、録音停止になります。

録音一時停止を解除する

もう一度 ● 録音/一時停止ボタンを押す。

先ほど録音していたファイルに続けて録音することができます。（録音一時停止後、録音を続けず、停止するときは、

- 停止ボタンを押します。）

今録音したばかりのファイルを聞く

- ▶ 再生または▶ 決定ボタンを押す。

録音が解除され、今録音したファイルのはじめから聞くことができます。

早戻し（レビュー）再生する

録音中または録音一時停止中に  早戻しボタンまたはコントロールボタンの  を長押しする。

録音が解除され、今録音したところが早戻し（レビュー）再生されます。 を離すと、離れたところから再生が始まります。

ヒント

- Sound Organizerを使うと、新しいフォルダを作ったり、フォルダを削除することができます。

関連項目

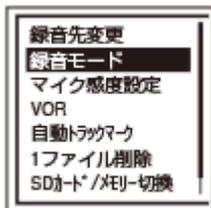
- [内蔵マイクで録音する](#)
- [Sound Organizerの基本操作（Windowsのみ）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音モードを選ぶ（録音モード）

録音するファイルの録音モード（音質など）を設定します。録音を始める前に設定してください。

- 1 録音停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「録音モード」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して好みの録音モードを選び、▶決定ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

LPCM 44.1kHz/16bit（*）：

非圧縮ステレオ高音質録音

MP3 192kbps：

ステレオ標準録音（お買い上げ時の設定）

MP3 128kbps：

ステレオ長時間録音

MP3 48kbps(MONO)：

モノラル標準録音

* ラジオ、オーディオ入力録音時の録音モードでは、選択できません。

ご注意

- ワンセグTV放送では録音モードを設定できません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

マイク感度を設定する（マイク感度設定）

マイク感度を設定します。録音を始める前に設定してください。

- 1 録音停止時にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「マイク感度設定」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して好みのマイク感度を選び、▶決定ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

🔊高：

広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します（お買い上げ時の設定）。

🔊低：

口述録音など、マイクを口元に近づけて録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。

ご注意

- AMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送/オーディオ入力の録音時は、マイク感度設定は無効になります。

関連項目

- [受信中のAMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送を録音する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

音がしたとき自動録音する — VOR (Voice Operated Recording) 録音

ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると録音が一時停止するように、メニューで設定することができます (VOR録音)。

- 1 録音停止中または録音／一時停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「VOR」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して、「オン」を選び、▶決定ボタンを押す。

お買い上げ時は、「オフ」設定になっています。

- 3 ●録音／一時停止ボタンを押す。

録音 / **VOR** が表示されます。

マイクで拾う音が一定レベル以下まで小さくなると、**●||** / **VOR** (録音一時停止) が点滅して、VOR録音が一時停止状態になります。

VOR録音一時停止状態のときに、マイクが一定レベル以上の大きさの音を拾うと、VOR録音が再開されます。

ご注意

- VOR録音の設定は電源を切ってもオフになりません。VOR録音を解除するには、必ず手順2で「VOR」を「オフ」にしてください。
- VOR機能は周囲の環境に左右されます。状況に合わせてマイク感度を切り替えてください。マイク感度を切り替えても思いどおりに録音できないときや、大切な録音をするときは、メニューで「VOR」を「オフ」に設定してください。
- シンクロ録音中、ラジオ、TV録音中はVOR機能は働きません。

ヒント

- VOR録音は内蔵マイク、外部マイクのどちらでも行えます。

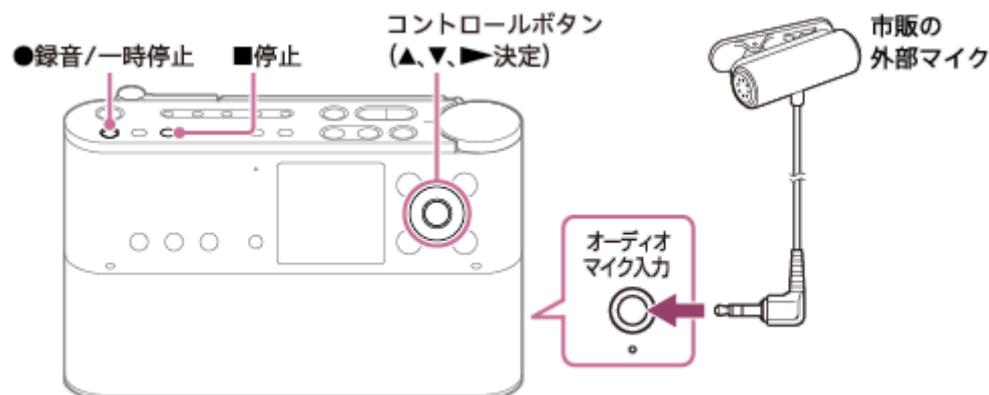
関連項目

- [シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する](#)
- [受信中のAMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送を録音する](#)
- [マイク感度を設定する \(マイク感度設定\)](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

外部マイクをつないで録音する

外付けのマイクを使って録音します。



1 停止中に外部マイクをオーディオ/マイク入力ジャックにつなぐ。

画面に「外部入力選択」が表示されます。

オーディオ入力：

オーディオ/マイク入力ジャックにオーディオコードなど、外部マイク以外のものをつないだときに選びます。自動的に「AU_オーディオ入力」フォルダ内の一番最後に録音ファイルが保存されます。「AU_オーディオ入力」フォルダ内のファイル数が199に達した場合、同じフォルダ名に「_01」等の2桁の番号を付けたフォルダを自動的に作成し、そのフォルダ内に次のファイルを保存します。

外部マイク：

オーディオ/マイク入力ジャックに外部マイクをつないだときに選びます。自動的に「MC_マイク」フォルダ内の一番最後に録音ファイルが保存されます。「MC_マイク」フォルダ内のファイル数が199に達した場合、同じフォルダ名に「_01」等の2桁の番号を付けたフォルダを自動的に作成し、そのフォルダ内に次のファイルを保存します。

2 ▲または▼を押して、「外部マイク」を選び、▶決定ボタンを押す。

3 ●録音/一時停止ボタンを押す。

内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。
入力レベルが適正ではない場合は、ポータブルラジオレコーダーのマイク感度の設定を変更してください。
プラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源はポータブルラジオレコーダーから供給されます。

4 録音を止めるには■停止ボタンを押す。

ご注意

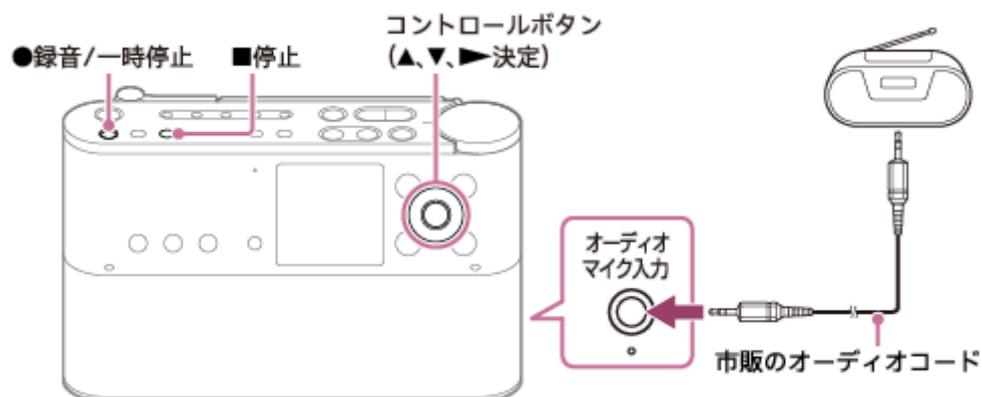
- 外部マイク接続前に、あらかじめポータブルラジオレコーダーの音量を下げておいてください。外部マイク接続時に、ピーという異音がスピーカーから再生される場合は、ポータブルラジオレコーダーの音量を下げてお使いください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する

オーディオ/マイク入力ジャックにつないだ再生機器からの音声/音楽をポータブルラジオレコーダーに録音して、パソコンを使わなくても、音楽ファイルを作成できます。

シンクロ録音機能を使うと、2秒以上の無音部分が続いた場合に、録音一時停止状態になり、次に音を感知したところから新しいファイルとして録音を行います。



1 停止中に再生機器をポータブルラジオレコーダーのオーディオ/マイク入力ジャックにつなぐ。

他の機器の音声出力端子を市販のオーディオコードを使って、ポータブルラジオレコーダーのオーディオ/マイク入力ジャックにつなぎます。
画面に「外部入力選択」が表示されます。

2 ▲または▼を押して、「オーディオ入力」を選び、►決定ボタンを押す。



「シンクロ録音機能を使って録音しますか?」と表示されます。

3 ▲または▼を押して「はい」を選び、►決定ボタンを押す。

シンクロ録音が設定されます。

4 ●録音/一時停止ボタンを押す。

● / SYNC が点滅してシンクロ録音が一時停止の状態になります。

5 つないだ機器で再生を始める。

● / SYNC が表示され、シンクロ録音が始まります。

2秒以上無音の部分が続くと、● / SYNC が点滅して、シンクロ録音が一時停止状態になります。シンクロ録音一時停止状態のときは、次に音を感知したところから新しいファイルとして、シンクロ録音が再開されます。

ご注意

- シンクロ録音中は、録音一時停止やVOR録音、トラックマーク登録はできません。
- ご使用の機器によっては、音声入力レベルの違いなどによりシンクロ録音機能が正常に動作しない場合があります。
- 他の機器の音声を録音する場合はマイク感度の切り替えはできません。
- モノラル音声の機器とオーディオコードで接続して録音するとき、両側がステレオのオーディオコードを使用すると、スピーカの音が小さくなったり、原音と異なる音が聞こえたりする場合があります。
モノラル音声の機器から録音する場合は、片側がモノラルのオーディオコードをお使いください。

ヒント

- 入力レベルが適正ではない場合は、他の機器のヘッドホン端子を使ってポータブルラジオレコーダーと接続し、ポータブルラジオレコーダーの録音レベルガイドを確認しながら、他の機器の音量を調節してください。
- 外部機器と接続するときは、抵抗なしオーディオコードをお使いください。

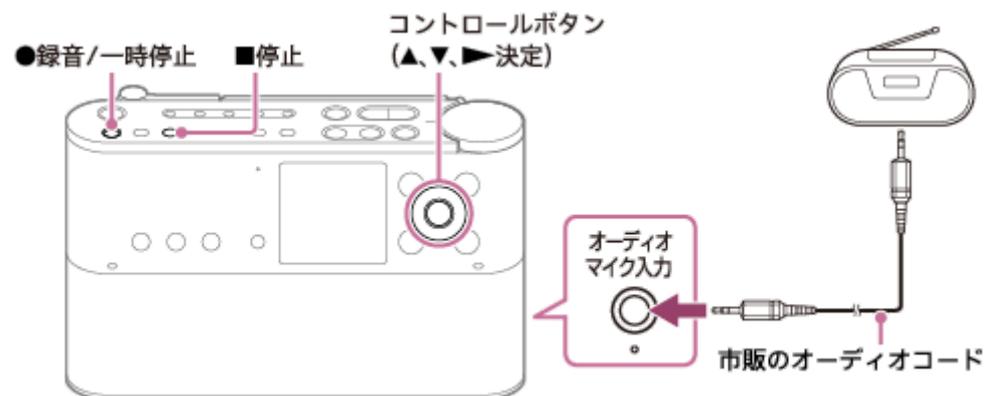
関連項目

- [ポータブルラジオレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)
- [シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する

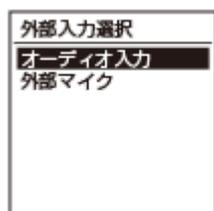
オーディオ/マイク入力ジャックにつないだ再生機器からの音声/音楽をポータブルラジオレコーダーに録音して、パソコンを使わなくても、音楽ファイルを作成できます。



1 停止中に再生機器をポータブルラジオレコーダーのオーディオ/マイク入力ジャックにつなぐ。

他の機器の音声出力端子を市販のオーディオコードを使って、ポータブルラジオレコーダーのオーディオ/マイク入力ジャックにつなぎます。
画面に「外部入力選択」が表示されます。

2 ▲または▼を押して、「オーディオ入力」を選び、▶決定ボタンを押す。



「シンクロ録音機能を使って録音しますか?」と表示されます。

3 ▲または▼を押して「いいえ」を選び、決定ボタン▶を押す。

4 ●録音/一時停止ボタンを押す。

内蔵マイクが自動的に切れ、つないだ機器からの音声の録音が始まります。 **録音** が点灯します。

5 つないだ機器で再生を始める。

ご注意

- 他の機器の音声を録音する場合はマイク感度の切り替えはできません。

ヒント

- 入力レベルが適正ではない場合は、他の機器のヘッドホン端子を使ってポータブルラジオレコーダーと接続し、ポータブルラジオレコーダーの録音レベルガイドを確認しながら、他の機器の音量を調節してください。

- 録音を止めるには、■ 停止ボタンを押してください。
- 外部機器と接続するときは、抵抗なしオーディオコードをお使いください。
- モノラル音声の機器とオーディオコードで接続して録音するとき、両側がステレオのオーディオコードを使用すると、スピーカーの音が小さくなったり、原音と異なる音が聞こえたりする場合があります。モノラル音声の機器から録音する場合は、片側がモノラルのオーディオコードをお使いください。

関連項目

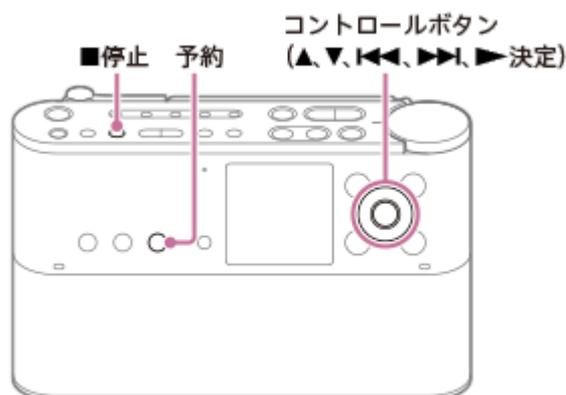
- [ポータブルラジオレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)
- [シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

他の機器の音声を録音予約する

特定の日付を指定したり、毎週同じ曜日や毎日同じ時刻に録音するように設定できます。20件まで録音予約を設定できます。

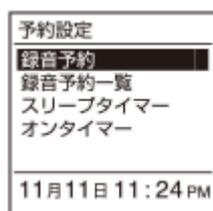
なお、オーディオ入力再生中でも録音予約ができます。



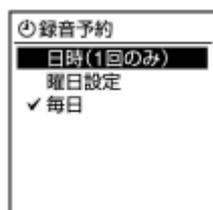
1 オーディオ/マイク入力につないだ機器から再生されていることを確認する。

2 予約ボタンを押す。

3 ▲または▼を押して「録音予約」を選び、▶決定ボタンを押す。



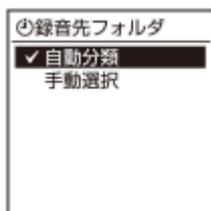
4 録音予約したい日時、時刻を、▲または▼を押して選び、▶決定ボタンを押す。



- 「日時(1回のみ)」：▲または▼で年月日、開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「曜日設定」：コントロールボタンの▲/▼/◀/▶と▶決定ボタンでお好みの曜日をチェックしたあと、「次へ」を選び、▶決定ボタンを押して時刻設定画面に進みます。▲または▼で開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「毎日」：▲または▼で開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。

5 ▲または▼を押して「オーディオ入力」を選び、▶決定ボタンを押す。

- 6 ▲または▼を押して、録音先のフォルダ選択の方法（「自動分類」または「手動選択」）を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「自動分類」：手順7の録音モード選択に進みます。
- 「手動選択」：▲または▼を押して保存先のメモリーとフォルダを選び、▶決定ボタンを押します。

- 7 ▲または▼を押して「録音モード」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 8 ▲または▼を押して「完了」を選び、▶決定ボタンを押す。

メッセージが表示され、元の画面に戻ります。
完了すると「🔊」が表示されて、録音予約が設定されます。

ご注意

- スリープタイマー作動中に録音予約が開始した場合、スリープタイマーを設定した時間に電源が切れたようになりますが、録音は継続されます。
- 録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。
- モノラル音声の機器とオーディオコードで接続して録音するとき、両側がステレオのオーディオコードを使用すると、スピーカ-の音が小さくなったり、原音と異なる音が聞こえたりする場合があります。モノラル音声の機器から録音する場合は、片側がモノラルのオーディオコードをお使いください。

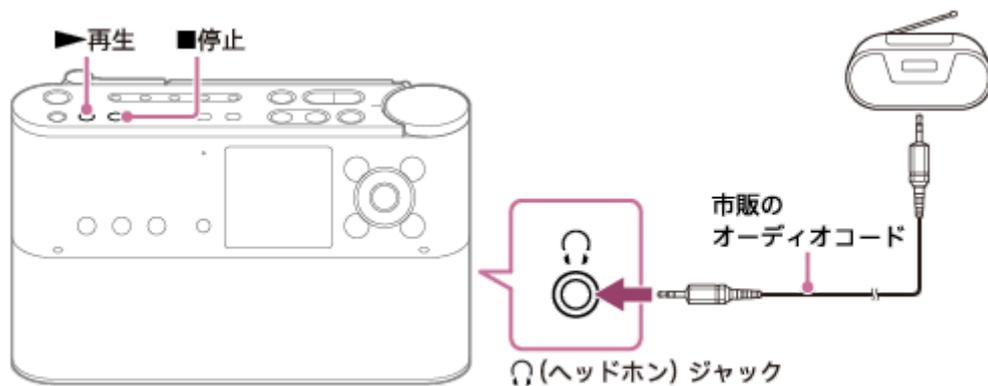
ヒント

- 録音予約の設定を途中でキャンセルするには、■停止ボタンまたは予約ボタンを押し、▲または▼を押して「はい」を選び▶決定ボタンを押します。
- 手順6で録音先フォルダに「自動分類」を選ぶと、「AU_オーディオ入力」フォルダに保存されます。「AU_オーディオ入力」フォルダ内のファイル数が199に達した場合、同じフォルダ名に「_01」等の2桁の番号を付けたフォルダを自動的に作成し、そのフォルダ内に次のファイルを保存します。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーの音声を他の機器で録音する

ポータブルラジオレコーダーにつないだ他の機器でポータブルラジオレコーダーの音声を録音できます。録音をする前に、あらかじめためし録りをしてから、録音することをおすすめします。



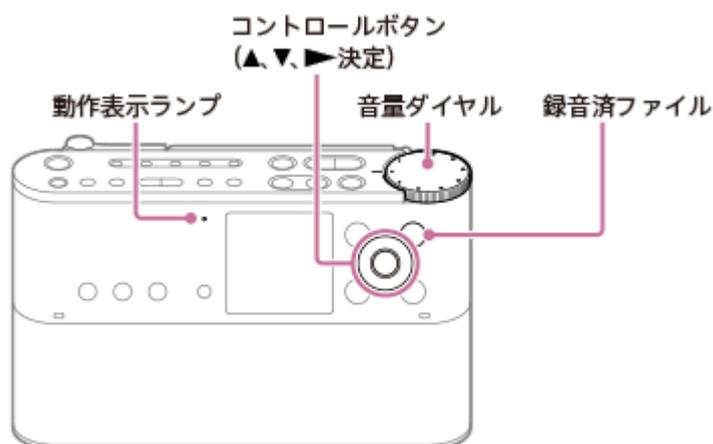
- 1 ポータブルラジオレコーダーの Ω (ヘッドホン) ジャックと他の機器の外部入力端子を、市販のオーディオコードを使ってつなぐ。
- 2 ポータブルラジオレコーダーを放送受信または再生状態にし、同時に、つないだ機器の録音ボタンを押して、録音状態にする。
ポータブルラジオレコーダーの音声が他の機器に録音されます。
- 3 録音を止めるには、つないだ機器の停止ボタンを押す。

ヒント

- 外部機器と接続するときは、抵抗なしオーディオコードをお使いください。
- 録音された音量が適切でない場合は、ポータブルラジオレコーダーの再生音量を調節してください。

ファイルを選んで再生する

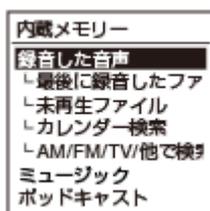
録音済ファイルボタンから、ポータブルラジオレコーダー内のファイルを種類別で探して再生できます。



1 録音済ファイルボタンを押す。

ファイルメニュー画面が表示されます。画面の最上段には現在選択中の記録メディアが表示されます。

2 ▲または▼を押して探したいファイルの種類を選び、►決定ボタンを押す。



選んだファイルの種類で、この後の手順が異なります。

「録音した音声」／「ミュージック」／「ポッドキャスト」：

フォルダリスト画面が表示されます。（手順3へ進んでください。）

「録音した音声」では、ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを選んで再生できます。

「ミュージック」では、パソコンから転送した音楽ファイルを選んで、再生できます。

「ポッドキャスト」では、ソフトウェアSound Organizerから転送したポッドキャストファイルを選んで再生できます。

「最後に録音したファイル」：

最後に録音したファイルを再生します。

「未再生ファイル」：

再生していないファイルを選んで再生します。

「AM/FM/TV/他で検索」：

探したいファイルの録音種類を選んで再生します。

「カレンダー検索」：

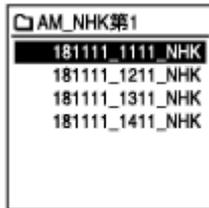
カレンダーから録音した日付を選んで再生します。

3 ▲または▼を押して再生したいファイルが入っているフォルダを選び、►決定ボタンを押す。

ファイル名リスト画面が表示されます。



- 4 ▲または▼を押して好みのファイルを選び、▶決定ボタンを押す。



再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。

- 5 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

ご注意

- 他の機器でワンセグTV放送を録音したファイルは再生できません。

ヒント

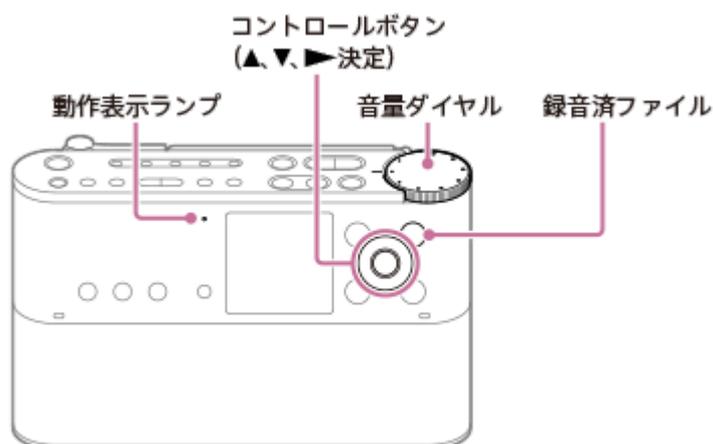
- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。
- 再生中、または再生停止中は、◀◀または▶▶を押してファイルを切り替えることができます。
- 再生するファイルが保存されているメモリーに、事前に切り替えておいてください。
- AMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送を録音した場合は、フォルダ名が放送局名または周波数のフォルダが自動的に作成され、その中にファイルが保存されています。
- ファイルが選ばれているときは、メニューボタンを押し、「ファイル情報」を選ぶと、現在選んでいるファイルの情報が表示されます。

関連項目

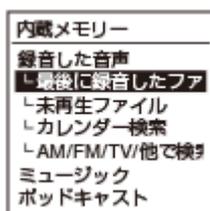
- [最後に録音したファイルを再生する](#)
- [未再生のファイルを選んで再生する](#)
- [録音の種類を選んで再生する](#)
- [カレンダーから録音した日付を選んで再生する](#)
- [メモリーを切り替える](#)

最後に録音したファイルを再生する

最後に録音されたファイルを再生します。



- 1 録音済ファイルボタンを押す。
ファイルメニュー画面が表示されます。
- 2 ▲または▼を押して「最後に録音したファイル」を選び、►決定ボタンを押す。



最後に録音されたファイルの再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。

- 3 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

ご注意

- 他の機器でワンセグTV放送を録音したファイルは再生できません。

ヒント

- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。
- 再生中、または再生停止中は、◀◀または▶▶を押してファイルを切り替えることができます。
- 再生するファイルが保存されているメモリーに、事前に切り替えておいてください。
- AMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送を録音した場合は、フォルダ名が放送局名、周波数または物理チャンネルのフォルダが自動的に作成され、その中にファイルが保存されています。
- ファイルが選ばれているときは、停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「ファイル情報」を選ぶと、現在選んでいるファイルの情報が表示されます。

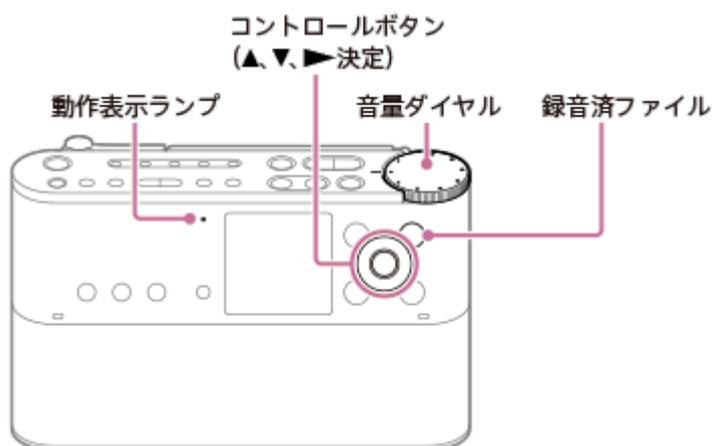
関連項目

- [メモリーを切り替える](#)

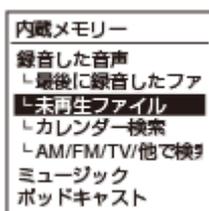
4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

未再生のファイルを選んで再生する

未再生のファイルを再生します。



- 1 録音済ファイルボタンを押す。
ファイルメニュー画面が表示されます。
- 2 ▲または▼を押して「未再生ファイル」を選び、►決定ボタンを押す。



- 3 ▲または▼を押して好みのファイルを選び、►決定ボタンを押す。



再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。

- 4 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

ご注意

- 他の機器でワンセグTV放送を録音したファイルは再生できません。

ヒント

- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。

- 再生中、または再生停止中は、◀◀または▶▶を押してファイルを切り替えることができます。
- 再生するファイルが保存されているメモリーに、事前に切り替えておいてください。
- AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送を録音した場合は、フォルダ名が放送局名、周波数または物理チャンネルのフォルダが自動的に作成され、その中にファイルが保存されています。
- ファイルが選ばれているときは、停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「ファイル情報」を選ぶと、現在選んでいるファイルの情報が表示されます。

関連項目

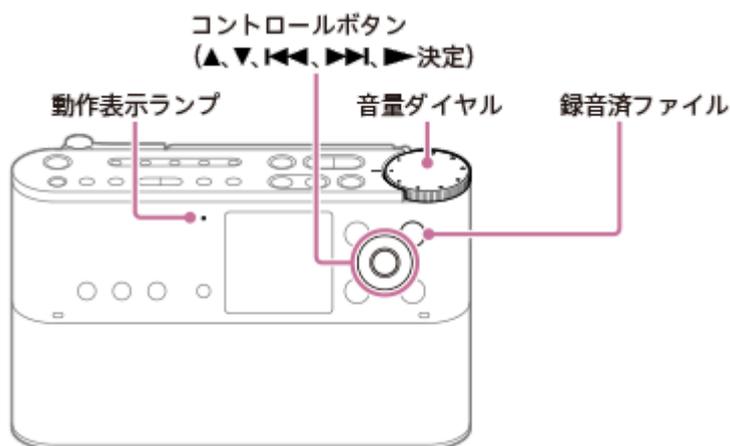
- [メモリーを切り替える](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

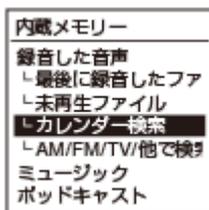
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

カレンダーから録音した日付を選んで再生する

ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを、カレンダーから検索して再生できます。画面表示をカレンダーに切り替え、ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを、カレンダーから検索して再生できます。



- 1 録音済ファイルボタンを押す。
ファイルメニュー画面が表示されます。
- 2 ▲または▼を押して「カレンダー検索」を選び、▶決定ボタンを押す。



カレンダーが表示され、現在の日付が選択されます。

- 3 コントロールボタンの◀◀または▶▶を押して、日付を選び、▶決定ボタンを押す。
ファイルが存在する日付には下線が表示されます。



▲または▼を押すと、前後の週へ移動します。それぞれのボタンを長押しすると、連続して移動します。

- 4 ▲または▼を押して、ファイルを選び、▶決定ボタンを押す。



再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。

5 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

ご注意

- 他の機器でワンセグTV放送を録音したファイルは再生できません。
- カレンダーから検索してファイルを再生するには、あらかじめポータブルラジオレコーダーの時計を合わせる必要があります。
- ファイルの存在しない日付を選択して決定した場合は、「ファイルがありません」と表示されます。ファイルが存在する日付を選択してください。
- カレンダーから検索して再生できるのは、「録音した音声」エリア内のファイルのみです。

ヒント

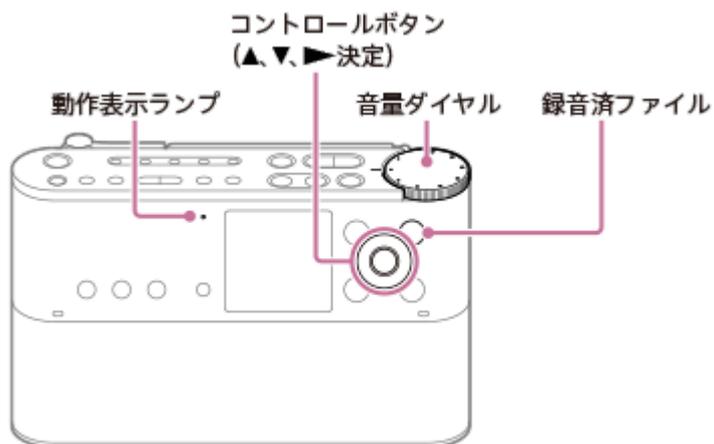
- 再生を止めるには、■ 停止ボタンを押してください。
- 再生するファイルが保存されているメモリーに、事前に切り替えておいてください。
- AMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送を録音した場合は、フォルダ名が放送局名、周波数または物理チャンネルのフォルダが自動的に作成され、その中にファイルが保存されています。
- ファイルが選ばれているときは、停止中にメニューボタンを押し、▲ または ▼ を押して「ファイル情報」を選ぶと、現在選んでいるファイルの情報が表示されます。

関連項目

- [時計を合わせる](#)
- [メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)
- [フォルダとファイルの構成](#)
- [メモリーを切り替える](#)

録音の種類を選んで再生する

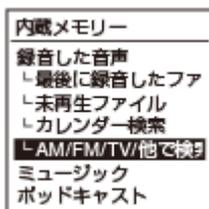
AM/FM/TVなど、録音の音源の種類からファイルを探して再生できます。



1 録音済ファイルボタンを押す。

ファイルメニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「AM/FM/TV/他で検索」を選び、▶決定ボタンを押す。



3 ▲または▼を押して探したいファイルの録音種類を選び、▶決定ボタンを押す。

ファイル名リスト画面が表示されます。

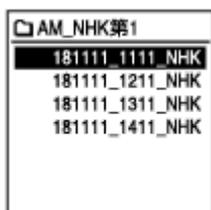


4 ▲または▼を押して再生したいファイルが入っているフォルダを選び、▶決定ボタンを押す。



ファイル名リスト画面が表示されます。

- 5 ▲または▼を押してお好みのファイルを選び、▶決定ボタンを押す。



再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。

- 6 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

ご注意

- 他の機器でワンセグTV放送を録音したファイルは再生できません。

ヒント

- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。
- 再生中、または再生停止中は、◀◀または▶▶を押してファイルを切り替えることができます。
- 再生するファイルが保存されているメモリーに、事前に切り替えておいてください。
- AMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送を録音した場合は、フォルダ名が放送局名、周波数または物理チャンネルのフォルダが自動的に作成され、その中にファイルが保存されています。
- ファイルが選ばれているときは、停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「ファイル情報」を選ぶと、現在選んでいるファイルの情報が表示されます。

関連項目

- [メモリーを切り替える](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

いろいろな再生操作

再生中には次のような操作を行うことができます。

再生の途中、その位置で停止する

▶再生ボタンを押す。
もう一度▶再生ボタンを押すと、止めたところから再生が始まります。

今聞いているファイルを繰り返し再生する

▶再生ボタンを長押しする。
「 1」が表示され、現在のファイルが繰り返し再生されます。もう一度▶再生ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。

今聞いているファイルの頭に戻る

◀◀早戻しボタンを短く1回押す。
トラックマークが設定されている場合は、前のトラックマークの位置まで戻ります。

前のファイル、さらに前のファイルに戻る

◀◀早戻しボタンを短く何回か押す。
(停止中は押したままにすると、連続して戻ります。トラックマークには止まりません。)

次のファイルに進む

▶▶早送りボタンを短く1回押す。
トラックマークが設定されている場合は、後のトラックマークの位置まで進みます。

さらに次のファイルに進む

▶▶早送りボタンを短く何回か押す。
(停止中は押したままにすると、連続して進みます。トラックマークには止まりません。)

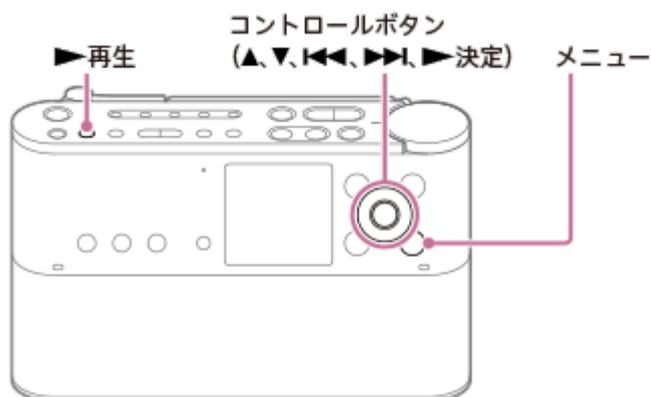
関連項目

- [トラックマークを付ける](#)
- [すばやく指定の場所を検索する \(イージーサーチ\)](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

再生区間を区切って再生する — ディクテーション再生

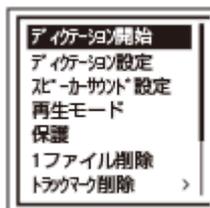
語学学習用に、一定の再生区間で区切って音源を再生できます。一定区間を再生した後、自動的に停止するため、その区間を聞き取れるまで繰り返し再生し、聞き取れたら書き取る、ディクテーションの練習に便利です。（ディクテーション再生）。再生区間は「ディクテーション設定」で設定できます。



- 1 再生停止中／再生中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

- 2 ▲または▼を押して「ディクテーション開始」を選び、▶決定ボタンを押す。

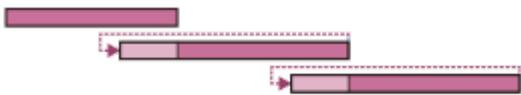


再生停止画面に「ディクテーション再生」と表示されます。

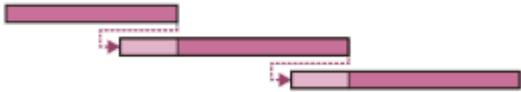
- 3 ▶再生ボタンを押してディクテーション再生を開始する。



「もう一度聞く」操作の場合:



「次へ進む」操作の場合:



-  :1回のディクテーション再生区間
-  :3秒前から再生される部分

設定された秒数まで再生した後、自動で一時停止します。

-  を押すと、再生した区間をもう一度再生します。ファイルの先頭部分以外は3秒前から再生されます。
-  を押すと、次の区間を3秒前から再生します。

ファイルの最後まで再生すると、画面に「FILE END」が表示されます。

-  を押すと、再生した区間をもう一度再生します。
-  または  再生ボタンを押すと、もう一度ファイルの先頭からディクテーション再生を開始します。

ディクテーション再生する長さを変えるには

一時停止するまでの再生秒数をお好みに設定できます。

1. メニューボタンを押す。
2.  または  を押して「ディクテーション設定」を選び、 決定ボタンを押す。
3.  または  を押して好みの再生時間を選び、 決定ボタンを押す。
5秒/10秒/15秒/カスタム/時間設定
「時間設定」では、「カスタム」を選んだときの秒数を、3秒～30秒の間で設定できます。

ヒント

- 再生を止めるには、 停止ボタンを押してください。
- ディクテーション再生を終了するには、メニューボタンを押し、「ディクテーション終了」を選び、 決定ボタンを押します。
- 再生区間の切れめの言葉を聞き取れるように、設定した再生区間の3秒前から再生されます。
- コントロールボタンの 、 と、本体上面の  早戻し、 早送りボタンのどちらでも操作できます。
- ディクテーション再生中でも速度調節ボタンで再生スピードを変えることができます。
- 本体上面の  早戻し、 早送りボタンを長押しすると、ディクテーション再生区間の範囲を超えて早戻し/早送りができます。

関連項目

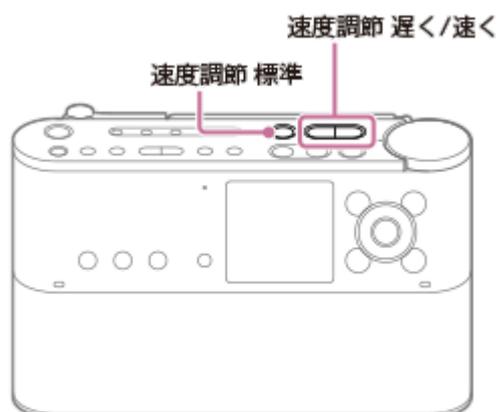
- [再生速度を調節する](#)
- [いろいろな再生操作](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

再生速度を調節する

再生速度を0.50倍速から2.00倍速の間で調節できます。再生速度を変えても、音程はデジタル処理により、自然に近いレベルで再生されます。

再生中に加え、ディクテーション再生中も再生速度を変えることができます。



- 1 再生停止中／再生中に速度調節 遅く／速く ボタンを押して、再生速度を調節する。

ボタンを長押しすると連続して設定できます。

ご注意

- LPCM形式のファイルは、速度調節を標準（1.00倍速）より速くできません。

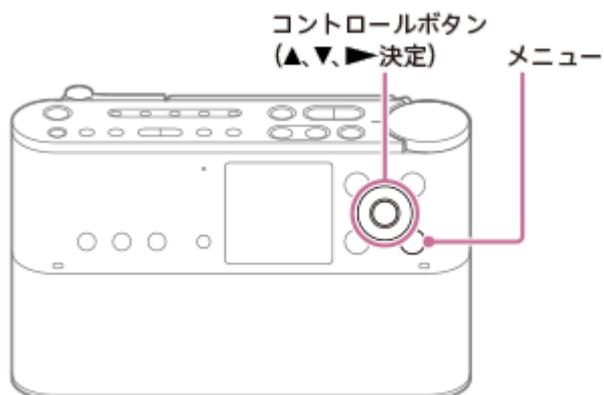
ヒント

- 通常の再生速度に戻すには、速度調節 標準 ボタンを押します。

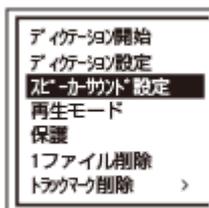
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

スピーカーのサウンド効果を設定する

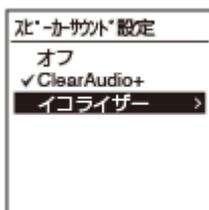
ポータブルラジオレコーダーのスピーカーでファイルを再生するときのサウンド効果を設定します。



- 1 再生停止中／再生中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「スピーカーサウンド設定」を選び、►決定ボタンを押す。



- 2 ▲または▼を押して、お好みの設定を選び、►決定ボタンを押す。



メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

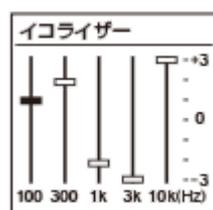
サウンド効果を無効にします。

ClearAudio+ (CA+)：

ポータブルラジオレコーダー用に最適化されたサウンド効果です（お買い上げ時の設定）。

イコライザー (EQ)：

イコライザー画面でお好みのサウンド効果を設定できます。



ご注意

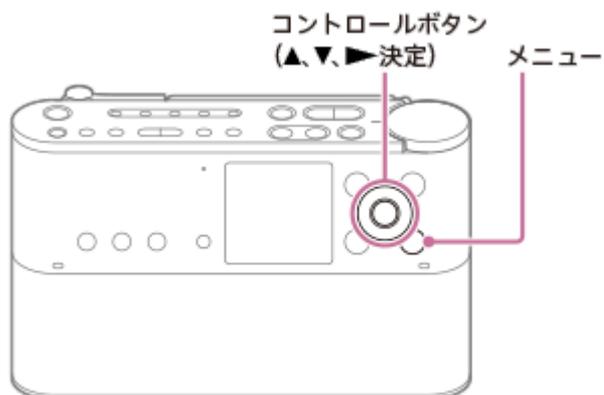
- ヘッドホンで視聴するときはサウンド効果が得られません。
- 再生するファイルの形式やサンプリング周波数によっては、ClearAudio+の効果が得られないことがあります。
- 再生速度を変更しているとき、またはAMラジオ/FMラジオ放送およびワンセグTV放送を受信しているときはサウンド効果が得られません。

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

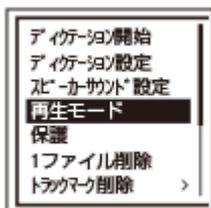
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

再生モードを変える

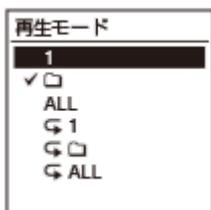
用途に応じて、1ファイルのみの再生やリピート再生などの再生モードを選べます。



- 1 再生停止中／再生中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「再生モード」を選び、►決定ボタンを押す。



- 2 ▲または▼を押して、「1」、「」、「ALL」、「 1」、「 」または「 ALL」を選び、►決定ボタンを押す。



メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

- 1 :
1ファイルを再生します。
-  :
フォルダ内のファイルを連続再生します（お買い上げ時の設定）。
- ALL :
全ファイルを連続再生します。
-  1 :
1ファイルをリピート再生します。
-   :
フォルダ内のファイルをリピート再生します。
-  ALL :
全ファイルをリピート再生します。

ヒント

- 再生中に▶決定ボタンを1秒以上押すと、メニューで設定しなくても、1ファイルをリピート再生できます。

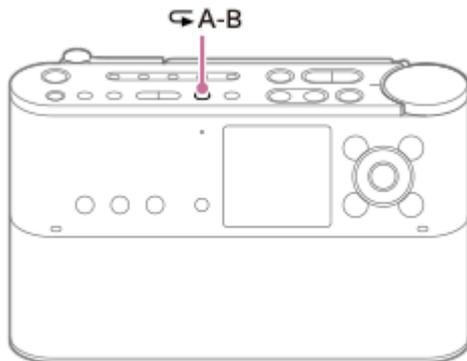
関連項目

- [必要な部分だけを再生する - A-Bリピート](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

必要な部分だけを再生する — A-Bリピート



- 1 再生中に  A-Bボタンを押して、A点を指定する。
「A-B B?」が表示されます。
- 2 もう一度  A-Bボタンを押して、B点を指定する。
「 A-B」が表示されて、指定した区間が繰り返し再生されます。

ご注意

- A点およびB点は、ファイルの先頭または終端付近や、トラックマーク付近では設定できません。

ヒント

- A-Bリピート再生を止めて通常の再生に戻すには、もう一度  A-Bボタンを押します。
- A-Bリピート再生を停止するには、 停止ボタンを押します。A-Bリピートの設定を保持したまま再生が止まります。
▶ 再生ボタンを押すと、A-Bリピート再生が開始します。
もう一度  停止ボタンを押すと、A-Bリピート設定が解除されます。
- A-Bリピートの範囲を変えるには、A-Bリピート再生中にもう一度  A-Bボタンを押すと、通常の再生に戻ります。もう一度手順1と2を行ってください。

関連項目

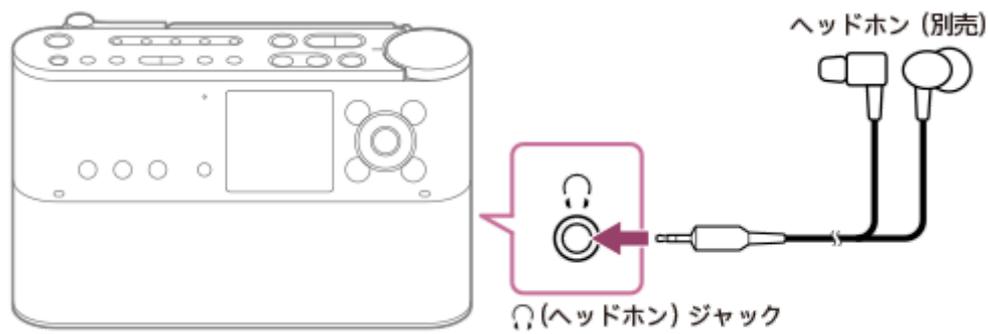
- [再生モードを変える](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ヘッドホンで聞く

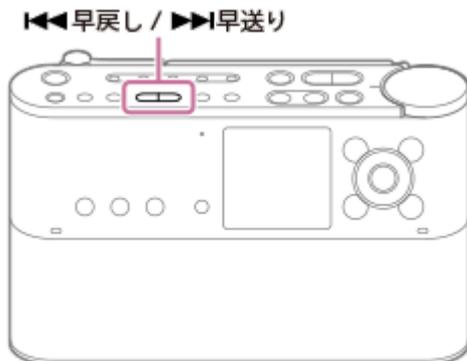
接続したヘッドホンで音声が聞けます。

別売のステレオヘッドホンを Ω （ヘッドホン）ジャックにつないでください。ポータブルラジオレコーダーのスピーカーからは音が出なくなります。



ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

再生中に早送り／早戻しする（キュー／レビュー）



- 早送り（キュー）：
再生中に ▶▶ 早送りボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。
- 早戻し（レビュー）：
再生中に ◀◀ 早戻しボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。

最初は少しずつ早送り／早戻しされるので、1語分だけ戻したり、送ったりして聞きたいときに便利です。押し続けると、高速での早送り／早戻しになります。

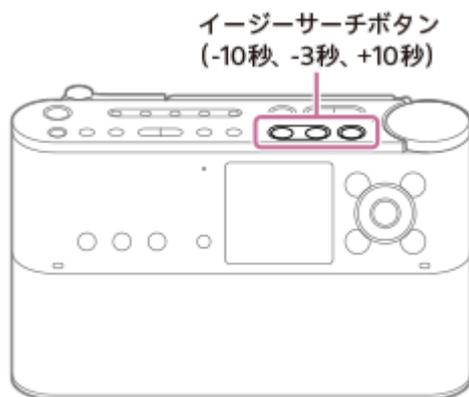
最後のファイルの終わりまで再生または早送り（キュー）すると

- 最後のファイルの終わりまで来ると、「FILE END」表示が約5秒間点灯します。
- 「FILE END」と動作表示ランプが消えると、最後のファイルの頭に戻って止まります。
- 「FILE END」の点灯中に ◀◀ 早戻しボタンを押したままにすると、早戻しされ、離れたところから再生が始まります。
- 最後のファイルが長時間のファイルの場合で、ファイル中の後ろの方を探して再生したい場合は、▶▶ 早送りボタンを押し続けていったんファイルの最後まで早送りして、「FILE END」表示の点灯中に ◀◀ 早戻しボタンを押して聞きたいところまで早戻しして探すと便利です。
- 最後のファイル以外の場合は、次のファイルの先頭に送ってから再生中に早戻しするとすばやく探せます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

すばやく指定の場所を検索する（イージーサーチ）

イージーサーチ機能を使うと再生を開始したい場所をすばやく見つけることができます。



1 再生中にイージーサーチボタンを押す。

- 10秒ボタン：10秒分早戻し
- 3秒ボタン：3秒分早戻し
- +10秒ボタン：10秒分早送り

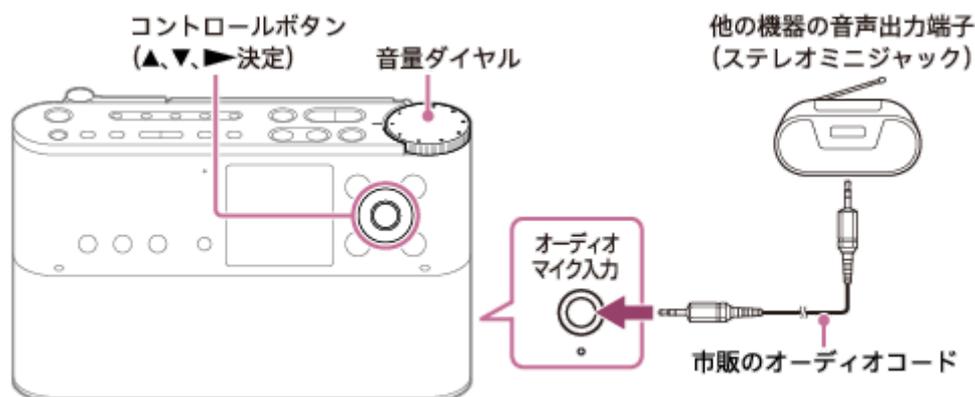
ヒント

- イージーサーチで選んだ秒数の範囲内にトラックマークが設定されている場合は、トラックマークまでの早送り／早戻しになります。

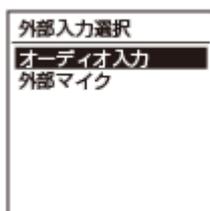
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

外部入力につないだ機器の音声を再生する

オーディオ/マイク入力ジャックにつないだ再生機器からの音声を聞くことができます。



- 1 再生機器をポータブルラジオレコーダーのオーディオ/マイク入力ジャックにつなぐ。



外部入力選択画面が表示されます。

「オーディオ入力」：

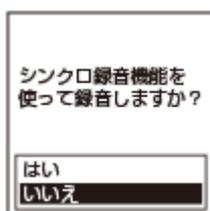
オーディオ/マイク入力ジャックにオーディオコードなど、外部マイク以外のものをつないだときに選びます（お買い上げ時の設定）。

「外部マイク」：

オーディオ/マイク入力ジャックに外部マイクをつないだときに選びます。

- 2 ▲または▼を押して「オーディオ入力」を選び、▶決定ボタンを押す。

「シンクロ録音機能を使って録音しますか？」と表示されます。



- 3 ▲または▼を押して「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押す。

「シンクロ録音をオフに設定しました」というメッセージが3秒表示された後、オーディオ入力モードに切り替わります。



4 オーディオ/マイク入力ジャックにつないだ機器の再生を開始する。

5 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

ヒント

- 再生を止めるには、接続した再生機器側で停止操作を行ってください。
- オーディオ入力音声を録音する場合は、手順2で録音状況に合わせてシンクロ録音機能を使うか使わないかを選ぶことができます。
- AM/FM/TVボタンを押すと、オーディオ入力モードから、最後に聞いていた放送受信画面に切り替えることができます。
- モノラル音声の機器とオーディオコードで接続するとき、両側がステレオのオーディオコードを使用すると、スピーカーの音が小さくなったり、原音と異なる音が聞こえたりする場合があります。モノラル音声の機器と接続する場合は、片側がモノラルのオーディオコードをお使いください。

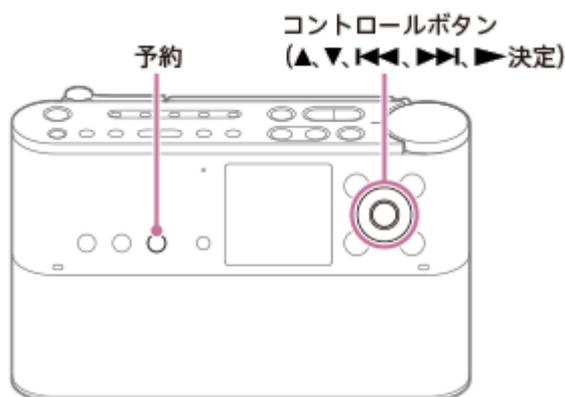
関連項目

- [シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する](#)

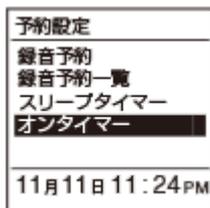
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

オンタイマーを設定する

あらかじめ設定した時刻にプリセット登録した放送局の受信やファイルの再生ができます。
特定の日付を指定したり、毎週同じ曜日や毎日同じ時刻に放送の受信やファイルの再生ができるように設定できます。
設定できるオンタイマーは1件です。



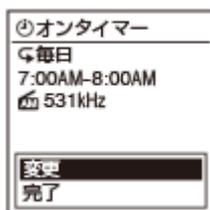
- 1 予約ボタンを押す。
予約設定画面が表示されます。
- 2 ▲または▼を押して「オンタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 3 ▲または▼を押して「オン」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 4 ▲または▼を押して「変更」を選び、▶決定ボタンを押す。



「完了」を選び、▶決定ボタンを押すと、設定内容を編集せずにオンタイマーの設定を完了します。

- 5 ▲または▼を押してオンタイマーの日時、時刻を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「日時(1回のみ)」を選んだ場合： ▲または▼を押して年月日、開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「曜日設定」を選んだ場合： ▲/▼/◀◀/▶▶と▶決定ボタンで好みの曜日を選んでチェックマークを付けたら、▼で「次へ」を選んで▶決定ボタンを押します。次に開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。
- 「毎日」を選んだ場合： 開始時刻および終了時刻を設定し、▶決定ボタンを押します。

- 6 ▲または▼を押してオンタイマーの音源（「AM」、「FM」、「TV」、または「ファイル再生」）を選び、▶決定ボタンを押す。



- 「AM」、「FM」または「TV」を選んだ場合：
▲または▼を押して放送局を選び、▶決定ボタンを押します。
「TV」を選んだときはこの後「主音声」または「副音声」を選んで▶決定ボタンを押します。
- 「ファイル再生」を選んだ場合：
▲または▼を押して再生したいファイルが保存されているメモリーを選び、▶決定ボタンを押します。次に「録音した音声」、「ミュージック」、「ポッドキャスト」のいずれかを選び、▶決定ボタンを押します。同様に再生フォルダ、ファイルを選び▶決定ボタンを押します。

- 7 予約確認画面で ▲または▼を押して「完了」を選び、▶決定ボタンを押す。

「🔔」が表示されて、オンタイマーが設定されます。

ご注意

- オンタイマーは1件のみ設定できます。
- オンタイマーを設定する前にラジオ局のプリセット登録、ワンセグTV放送のチャンネル登録をしてください。
- オンタイマーを設定したい放送局が受信できることを、あらかじめ確認してください。
- 電源を切っても、オンタイマーは実行されます。
- 時計を合わせていない場合は、オンタイマーは実行できません。
- データ更新中にオンタイマーの開始時刻になった場合は、オンタイマーの設定が自動的に破棄されます。
- オンタイマーを設定したファイルを削除すると、開始時刻になってもファイル再生は実行されません。
- 録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

ヒント

- 設定内容を変更するには、1～7の手順を繰り返します。

- オンタイマーによる放送受信／ファイル再生を止めるには、ポータブルラジオレコーダーのいずれかのボタンを押すと停止します。

関連項目

- [オンタイマーを解除する](#)
- [ラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)
- [ラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)
- [ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

オンタイマーを解除する

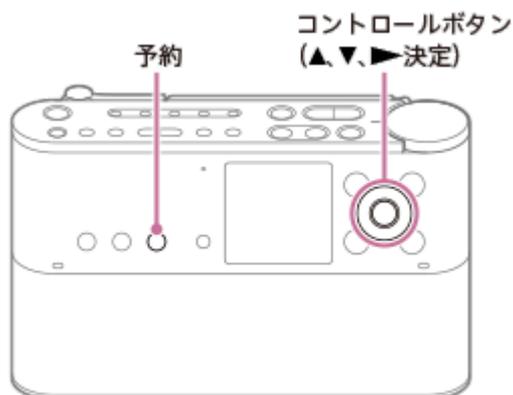
- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「オンタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。
- 3 ▲または▼を押して「オフ」を選び、▶決定ボタンを押す。
オンタイマーが解除され、表示窓のオンタイマー表示が消えます。

関連項目

- [オンタイマーを設定する](#)

スリープタイマーを設定する

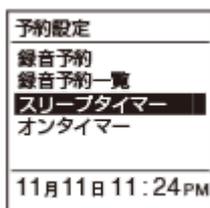
一定の時間が経過したあとに、自動的にポータブルラジオレコーダーの電源が切れるよう設定できます。



1 予約ボタンを押す。

予約設定画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「スリープタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。



3 ▲または▼を押して電源が切れるまでの時間を選び、▶決定ボタンを押す。



スリープタイマーが設定されます。

ご注意

- スリープタイマー作動中に予約録音が始まった場合、スリープタイマーを設定した時間に電源が切れたようになりますが、録音は継続されます。

ヒント

- すでに設定されているスリープタイマーが作動中の場合は、電源が切れるまでの残り時間が一番上に「残り〇〇分」として表示されます。作動中のスリープタイマーを継続させる場合は、「継続」を選んで▶決定ボタンを押します。
- スリープタイマーを解除するには、手順3で「オフ」を選びます。

関連項目

- [スリープタイマーを解除する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

スリープタイマーを解除する

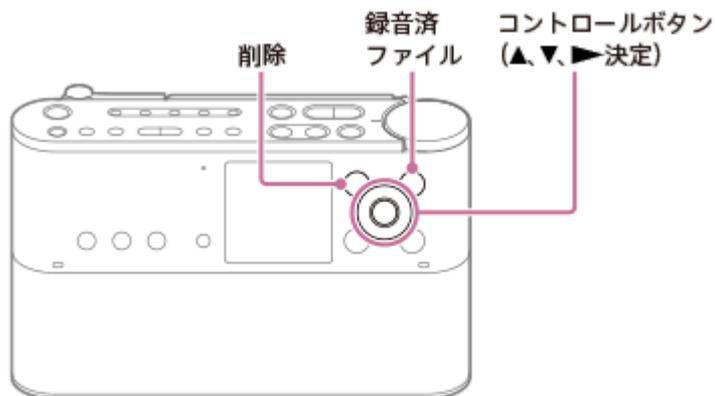
- 1 予約ボタンを押す。
- 2 ▲または▼を押して「スリープタイマー」を選び、▶決定ボタンを押す。
- 3 ▲または▼を押して「オフ」を選び、▶決定ボタンを押す。



関連項目

- [スリープタイマーを解除する](#)

ファイルを削除する



ご注意

- 一度削除したファイルはもとに戻すことはできません。

- 1 録音済ファイルボタンを押して削除したいファイルを選ぶ。
- 2 削除したいファイルを再生中または選択した状態で停止中に、削除ボタンを押す。
「削除しますか？」と表示され、確認のため、選んだファイルが再生されます。

- 3 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、ファイルが削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、削除できません。保護設定を解除してから操作してください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。
- 「録音した音声」の中からフォルダを選び、さらにファイル名を選んでメニューボタンを押し、▲または▼を押して「1ファイル削除」を選んで削除することもできます。
- 1つのファイルの一部だけ削除するには、ファイル分割で削除する部分としない部分に分け、削除したい部分のファイルを選んで「ファイルを削除する」の手順2と3の操作をします。

関連項目

- [現在位置でファイルを分割する](#)
- [ファイルを保護する](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

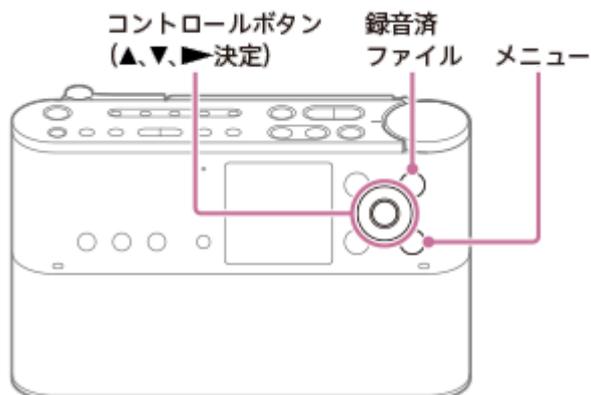
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

フォルダの中身を一度に削除する

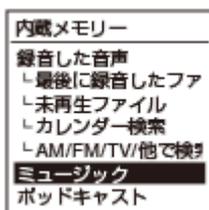
選んだフォルダの中身をすべて削除します。

ご注意

- 一度削除した内容はもとに戻すことはできません。ご注意ください。



- 1 録音済ファイルボタンを押し、▲または▼を押して「録音した音声」、「ミュージック」、「ポッドキャスト」の中からファイルを削除したいフォルダが入っているファイルの種類を選び、►決定ボタンを押す。



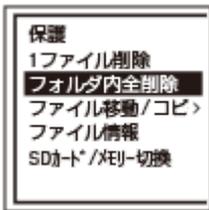
選択したフォルダの一覧が表示されます。

- 2 ▲または▼を押して、削除したいファイルの入っているフォルダを選び、►決定ボタンを押す。



選択したフォルダのファイル一覧が表示されます。

- 3 メニューボタンを押してから、▲または▼を押して「フォルダ内全削除」を選び、►決定ボタンを押して決定する。



「フォルダ内のファイルを全て削除しますか?」と表示されます。

- 4 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、フォルダ内の全ファイルが削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、削除できません。保護設定を解除してから操作してください。
- 手順1で「最後に録音したファイル」、「未再生ファイル」、「カレンダー検索」、「AM/FM/TV/他で検索」の検索リストから選んだ場合は、そのフォルダ内のファイルを削除できません。ファイルを削除したいフォルダは「録音した音声」から選んでください。

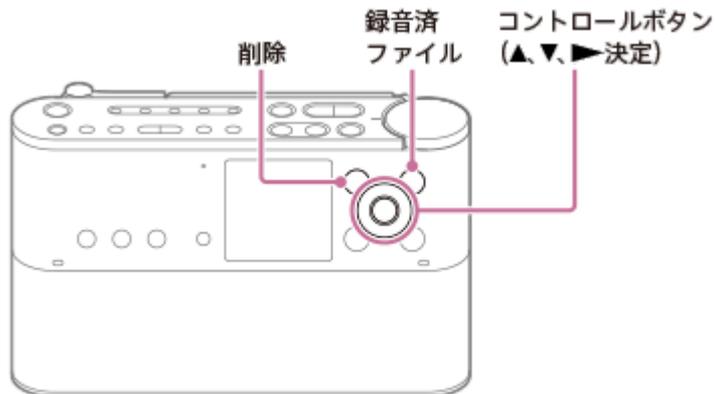
ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順4で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。

関連項目

- [ファイルを保護する](#)
- [ファイルを削除する](#)

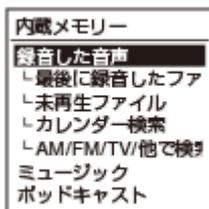
フォルダを削除する



ご注意

- 一度削除した内容はもとに戻すことはできません。ご注意ください。

- ① ▲または▼を押して「録音した音声」を選び、▶決定ボタンを押す。

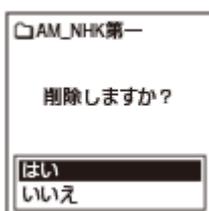


- ② ▲または▼を押して、削除したいフォルダにカーソルを移動させる。



- ③ 削除ボタンを押す。

「削除しますか?」と表示されます。



- ④ ▲または▼を押して「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

フォルダにファイルがないときは、フォルダが削除されます。

ファイルがある場合は、もう一度確認画面が表示されますので、「はい」を選ぶとフォルダとフォルダ内のファイルが削除されます。

ご注意

- フォルダ内にフォルダがある場合や、保護されているファイルがある場合は、フォルダを削除できません。
- 「ミュージック」、「ポッドキャスト」内のフォルダは削除できません。
- 「MC_マイク」フォルダ、「AU_オーディオ入力」フォルダはフォルダ削除できません。
- 手順1で「最後に録音したファイル」、「未再生ファイル」、「カレンダー検索」、「AM/FM/TV/他で検索」の検索リストから選んだ場合は、そのフォルダを削除できません。削除したいフォルダは「録音した音声」から選んでください。

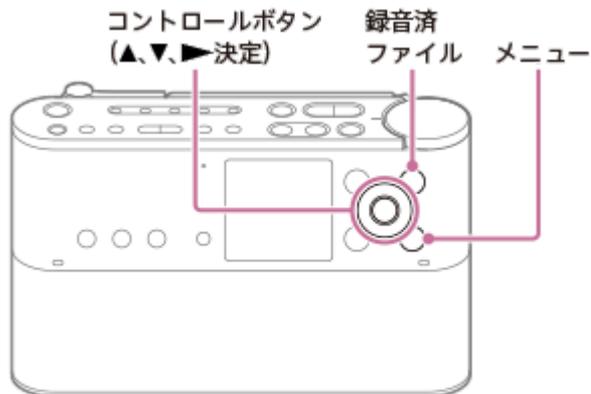
ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順4で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。
- フォルダ一覧で削除したいフォルダにカーソルを移動し、メニューボタンを押し、「フォルダ削除」を選んで削除することもできます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルを別のフォルダに移動する

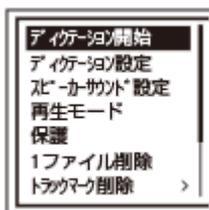
選んだファイルをお好みのフォルダに移動できます。



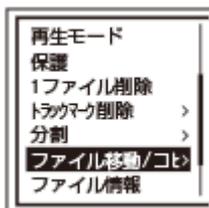
1 録音済ファイルボタンを押して、移動させたいファイルを選ぶ。

2 停止中にメニューボタンを押す。

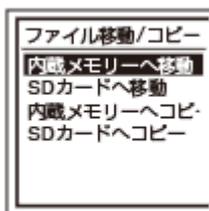
メニュー画面が表示されます。



3 ▲または▼を押して「ファイル移動/コピー」を選び、►決定ボタンを押して決定する。



4 ▲または▼を押して「内蔵メモリーへ移動」または「SDカードへ移動」を選び、►決定ボタンを押す。



5 ▲または▼を押して、移動先を「 録音した音声」または「 ミュージック」から選び、►決定ボタンを押す。



- 6 ▲または▼を押して、移動先のフォルダを選び、▶決定ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、移動先フォルダの最終ファイルの位置にファイルを移動します。
移動すると、もとのフォルダからそのファイルはなくなります。

ご注意

- ポッドキャストのファイルは、移動できません。
- 保護設定されているファイルは、移動できません。保護設定を解除してから操作してください。
- メモリー残量が少ないとファイルを移動できない場合があります。あらかじめメモリーに十分な空き容量があることを確認してください。

ヒント

- 移動中に中止するには、手順6で「しばらくお待ちください」と表示されているときに、戻るボタンを押し、「はい」を選びます。

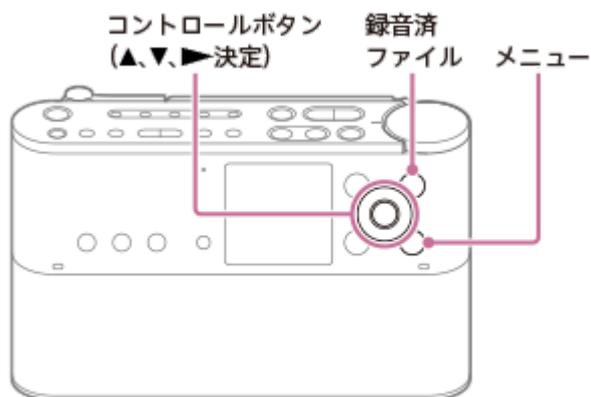
関連項目

- [ファイルを保護する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルを別のフォルダにコピーする

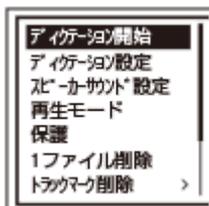
内蔵メモリー同士、または内蔵メモリーとSDカードとの間でファイルのコピーができます。
バックアップをとる場合などに便利です。
操作を始める前に、ファイルコピーに使用するSDカードをSDカードスロットに入れてください。



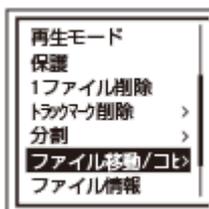
1 録音済ファイルボタンを押して、コピーしたいファイルを選ぶ。

2 停止中にメニューボタンを押す。

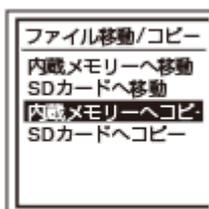
メニュー画面が表示されます。



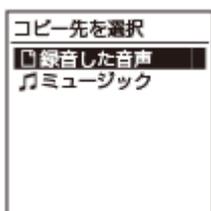
3 ▲または▼を押して「ファイル移動/コピー」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



4 ▲または▼を押して「内蔵メモリーへコピー」または「SDカードへコピー」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 5 ▲または▼を押して、コピー先を「録音した音声」または「ミュージック」から選び、▶決定ボタンを押す。



- 6 ▲または▼を押して、コピー先のフォルダを選び、▶決定ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、コピー先フォルダの最後にコピーします。ファイルは同じファイル名でコピーされます。

ご注意

- ファイルコピーを始める前に、電池残量を確認してください。残量が少ないとコピーできません。
- コピー先のメモリの残量が少ないと、ファイルコピーができない場合があります。
- ポッドキャストのファイルは、コピーできません。
- コピーの途中でSDカードを抜き差ししたり、電源を切ったりしないでください。ファイルが破損する恐れがあります。

ヒント

- コピー中に中止するには、手順6で「しばらくお待ちください」と表示されているときに、戻るボタンを押し、「はい」を選びます。

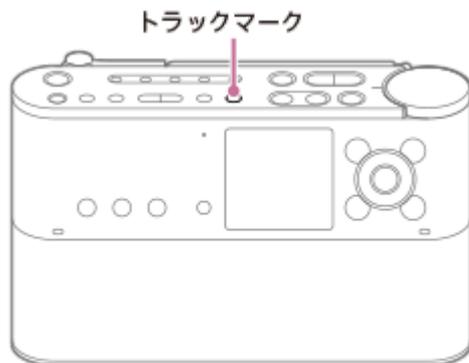
関連項目

- [SDカードを入れる](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

トラックマークを付ける

再生時の頭出しや、分割位置の目安として利用するために、トラックマークを付けることができます。1つのファイルに98個まで設定できます。



1 録音中、録音一時停止中、再生中に、トラックマークを付けたい場所でトラックマークボタンを押す。

🚩 (トラックマーク) 表示が3回点滅し、トラックマークが設定されます。



ご注意

- トラックマークを設定できるのはソニー製のポータブルラジオレコーダーおよびICレコーダーで録音したファイルのみです。ただし、ソフトウェアSound Organizerを使ってファイルを編集すると、トラックマークが設定できなくなる場合があります。
- 保護設定されているファイルは、トラックマークが付けられません。保護設定を解除してから操作してください。
- 音楽ファイルやポッドキャストファイルには、トラックマークが付けられません。
- トラックマークの0.5秒以内に別のトラックマークを設定することはできません。
- ファイルのはじめと終わりで、トラックマークの設定ができないことがあります。
- すでに98個のトラックマークがファイルに設定されている場合、新たに設定することはできません。
- 再生中にトラックマークを設定すると、再生が停止します。

ヒント

- トラックマークを付けた位置を探して聞くにはコントロールボタンの◀◀または▶▶を押します。
- 録音中、録音一時停止中、再生中にメニューを表示していても、トラックマークボタンを押すとトラックマークが付けられます。

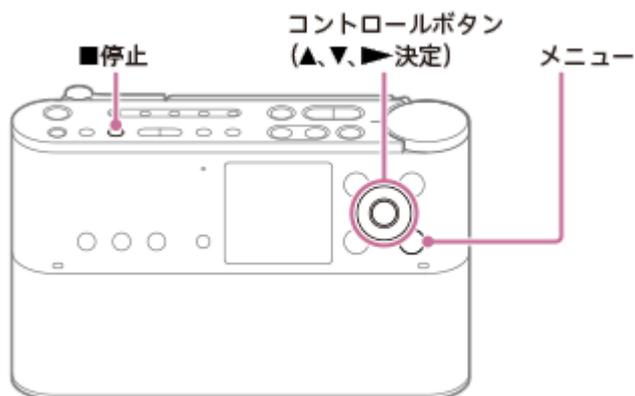
- ファイルを保護する

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

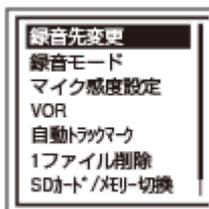
自動でトラックマークを付ける

録音中に、一定の間隔で自動的にトラックマークを付けることができます。長い録音を後から検索する場合などに便利です。

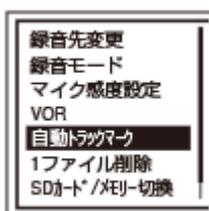


- 1 録音停止中にメニューボタンを押す。

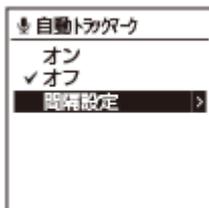
メニュー画面が表示されます。



- 2 ▲または▼を押して「自動トラックマーク」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 3 ▲または▼を押して「間隔設定」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 4 ▲または▼を押して、トラックマークを付ける間隔を選び、▶決定ボタンを押す。



お買い上げ時は、「5分」設定になっています。

- 5 ▲または▼を押して「オン」を選び、▶決定ボタンを押す。



- 6 ■停止ボタンを押して、設定を終了する。

録音を開始すると、設定した間隔で自動的にトラックマークが付けられます。

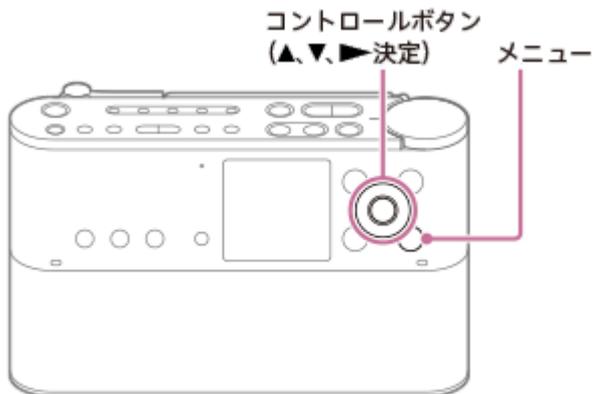
ヒント

- 自動トラックマークをやめるには、手順3で「オフ」を選び、▶決定ボタンを押します。
- 自動トラックマーク設定は、マイク録音、オーディオ入力、ラジオ（AM/FM共通）、ワンセグTV放送それぞれで個別に設定が保存されます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

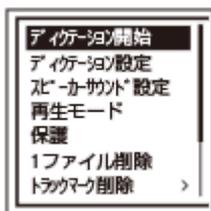
トラックマークを削除する

現在位置のトラックマークを削除します。

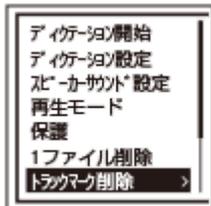


- 1 トラックマークを削除したいファイルを選ぶ。
- 2 削除したいトラックマーク位置のあとで停止する。
- 3 停止中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。



- 4 ▲または▼を押して「トラックマーク削除」を選び、►決定ボタンを押す。

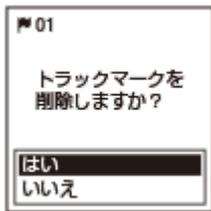


- 5 ▲または▼を押して、「現在のトラックマーク」を選び、►決定ボタンを押す。

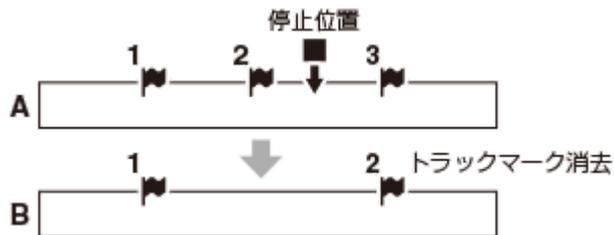


「トラックマークを削除しますか？」と表示されます。

6 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、設定したトラックマークは削除されます。



- A. トラックマーク削除前：■は停止位置
- B. トラックマーク削除後：停止位置の1つ前のトラックマークが削除される。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークが削除できません。保護設定を解除してから操作してください。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。録音済ファイルボタンを押してトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順6で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。

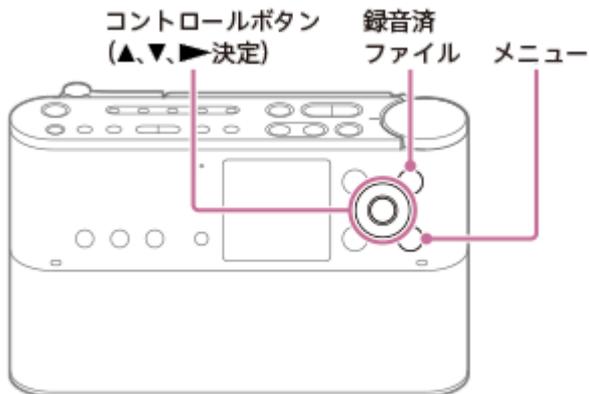
関連項目

- [ファイルを保護する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

すべてのトラックマークを削除する

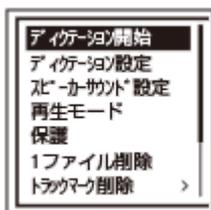
選んだファイル内のすべてのトラックマークを削除します。



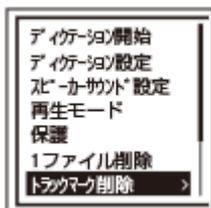
1 録音済ファイルボタンを押して、トラックマークを削除したいファイルを選ぶ。

2 停止中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。



3 ▲または▼を押して「トラックマーク削除」を選び、▶決定ボタンを押す。

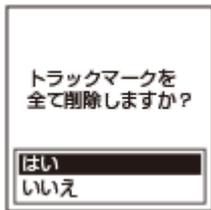


4 ▲または▼を押して「全てのトラックマーク」を選び、▶決定ボタンを押す。



「トラックマークを全て削除しますか?」と表示されます。

5 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、すべてのトラックマークが一度に削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークが削除できません。保護設定を解除してから操作してください。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。録音済ファイルボタンを押してトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。

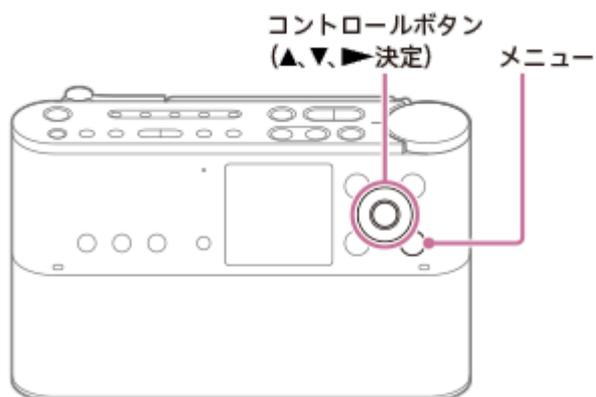
関連項目

- [ファイルを保護する](#)

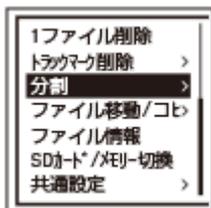
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

現在位置でファイルを分割する

停止中にファイルを分割して、番号のついた新しいファイルとして保存できます。会議など1件のファイルが長時間になったときなどに、複数のファイルに分割しておくことで、再生したい場所がすばやく探せて便利です。分割したいファイルが入っているフォルダのファイル数がいっぱいになるまで、ファイルを分割できます。



- 1 分割したい位置で再生を停止する。
- 2 メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 3 ▲または▼を押して「分割」を選び、►決定ボタンを押す。



- 4 ▲または▼を押して「現在位置」を選び、►決定ボタンを押す。



「現在の停止位置で分割しますか？」と表示されます。

- 5 ▲または▼を押して、「はい」を選び、►決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されて、分割元のファイルには「_1」が、新しいファイルには「_2」が付きます。

A	ファイル1	ファイル2	ファイル3	
		▲ ↓ ファイル分割		
B	ファイル1	ファイル2_1	ファイル2_2	ファイル3

A. 分割前：▲は分割位置

B. 分割後：分割したファイル名の末尾に連番（「_1」、「_2」）が付く。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、分割できません。保護設定を解除してから操作してください。
- 音楽ファイルやポッドキャストファイル、ワンセグTV放送を録音したファイルは、分割できません。
- ファイルを分割するには、メモリーに一定の空き容量が必要です。
- ファイルタイトル、アーティスト名は分割した前後のファイルで同じになります。
- ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンからコピーしたファイル）は分割できません。また、ソフトウェアSound Organizerを使ってファイルを編集すると、ファイルを分割できなくなる場合があります。
- 分割したファイルはもとに戻せません。
- 分割位置の前後0.5秒以内に設定されていたトラックマークは削除されます。
- システムの制約により、ファイルのはじめと終わりでファイルの分割ができないことがあります。

ヒント

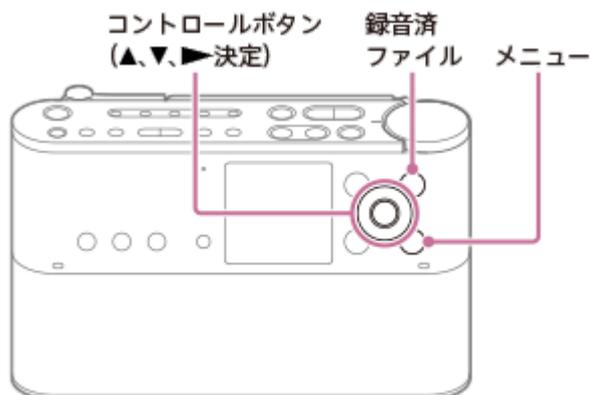
- 途中で分割をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。

関連項目

- [ファイルを保護する](#)

すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する

トラックマークのある位置でファイルを分割することができます。

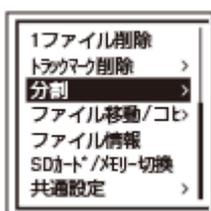


1 録音済ファイルボタンを押して、すべてのトラックマークで分割したいファイルを選ぶ。

2 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

3 ▲または▼を押して「分割」を選び、▶決定ボタンを押す。



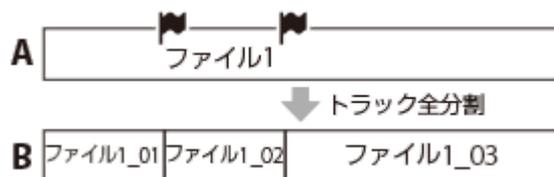
4 ▲または▼を押して「全てのトラックマーク位置」を選び、▶決定ボタンを押す。



「全てのトラックマーク位置で分割しますか?」と表示されます。

5 ▲または▼を押して、「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されて、すべてのトラックマークが削除され、トラックマークの位置でファイルが分割され、ひとつのファイルから分割されたファイルには末尾に連番 (_01 ~_99) が振られます。



A. 分割前：🚩はトラックマーク位置

B. 分割後：トラックマーク位置でファイルが分割され、分割したファイル名の末尾に連番（「_01」、「_02」）が付く

ご注意

- 保護設定されているファイルは、分割できません。保護設定を解除してから操作してください。
- 音楽ファイルやポッドキャストファイル、ワンセグTV放送を録音したファイルは、分割できません。

ヒント

- 途中で分割をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶決定ボタンを押します。
- 分割中に中止するには、手順5で「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されているときに、戻るボタンを押し、「はい」を選びます。
- ファイルを分割するには、メモリーに一定の空き容量が必要です。
- ファイルタイトル、アーティスト名は分割したすべてのファイルで同じになります。
- ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンからコピーしたファイル）は分割できません。また、ソフトウェアSound Organizerを使ってファイルを編集すると、ファイルを分割できなくなる場合があります。
- 分割したファイルはもとに戻せません。

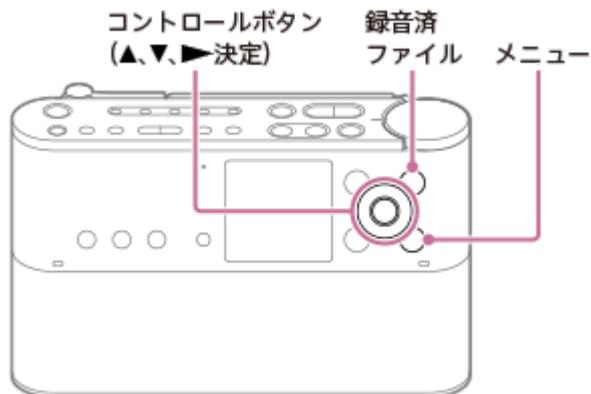
関連項目

- [ファイルを保護する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルを保護する

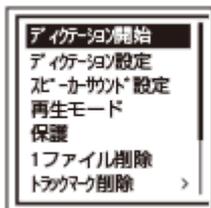
大事なファイルを間違えて削除、編集することがないように保護することができます。保護されたファイルには、（保護）マークが表示され、削除、編集ができない読み取り専用ファイルになります。



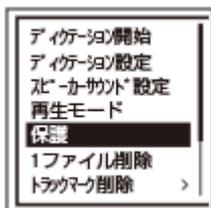
1 録音済ファイルボタンを押して、保護したいファイルを選ぶ。

2 停止中にメニューボタンを押す。

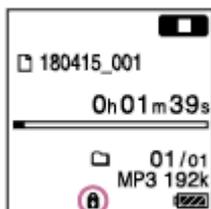
メニュー画面が表示されます。



3 ▲または▼を押して「保護」を選び、▶決定ボタンを押す。



「保護しました」と表示され、ファイルが保護されます。保護されたファイルには （保護）マークが表示されます。



ご注意

- ポッドキャストファイルは保護できません。

ヒント

- 保護を解除するには、保護設定されたファイルを選び、手順3で「保護解除」を選びます。

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

共通設定メニュー一覧

ラジオ設定

- ラジオノイズカット：
ラジオノイズカットを使用する
- 録音モード：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- お気に入りに登録：
お気に入り放送局に登録する
- プリセットに登録：
ラジオ放送局を手動でプリセット登録する
- プリセットを解除：
ラジオ放送局のプリセット登録を解除する
- オートプリセット：
ラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）
- スキャン感度：
スキャン感度を設定する
- 放送局名変更：
放送局名を変更する（放送局名変更）
- 自動トラックマーク：
自動でトラックマークを付ける
- SDカード/メモリー切替：
メモリーを切り替える

TV設定

- 主/副音声：
主/副音声を切り替える
- お気に入りに登録：
お気に入り放送局に登録する
- チャンネル設定：
ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する
- チャンネル解除：
ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する
- 中継局登録：
中継局を設定する
- 自動トラックマーク：
自動でトラックマークを付ける

- SDカード／メモリー切換：
メモリーを切り替える

マイク録音設定

- 録音先変更：
内蔵マイクで録音する
- 録音モード：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- マイク感度設定：
マイク感度を設定する（マイク感度設定）
- VOR：
音がしたとき自動録音する — VOR（Voice Operated Recording）録音
- 自動トラックマーク：
自動でトラックマークを付ける
- 1ファイル削除：
ファイルを削除する
- SDカード／メモリー切換：
メモリーを切り替える

オーディオ入力設定

- 録音先変更：
内蔵マイクで録音する
- 録音モード：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- シンクロ録音：
シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する
- 自動トラックマーク：
自動でトラックマークを付ける
- SDカード／メモリー切換：
メモリーを切り替える

再生設定

- ディクテーション開始：
再生区間を区切って再生する — ディクテーション再生
- ディクテーション終了：
再生区間を区切って再生する — ディクテーション再生
- ディクテーション設定：
再生区間を区切って再生する — ディクテーション再生
- スピーカーサウンド設定：
スピーカーのサウンド効果を設定する
- 再生モード：
再生モードを変える
- 保護：
ファイルを保護する

- 保護解除：
ファイルを保護する
- 1ファイル削除：
ファイルを削除する
- トラックマーク削除：
トラックマークを削除する
- 分割：
現在位置でファイルを分割する
すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する
- ファイル移動/コピー：
ファイルを別のフォルダに移動する
ファイルを別のフォルダにコピーする
- ファイル情報：
ファイルを選んで再生する
- SDカード/メモリー切替：
メモリーを切り替える

フォルダ、ファイルリスト設定

- 保護：
ファイルを保護する
- 保護解除：
ファイルを保護する
- 1ファイル削除：
ファイルを削除する
- フォルダ内全削除：
フォルダの中身を一度に削除する
- フォルダ削除：
フォルダを削除する
- ファイル移動/コピー：
ファイルを別のフォルダに移動する
ファイルを別のフォルダにコピーする
- ファイル情報：
ファイルを選んで再生する
- SDカード/メモリー切替：
メモリーを切り替える

共通設定

- 操作音：
メニューを使って操作音の設定をする（操作音）
- 時計設定：
メニューを使って時計を合わせる（時計設定）
- 時刻表示形式：
時計表示の設定を選ぶ（時刻表示形式）
- 地域設定：

地域を指定して登録する（地域設定）

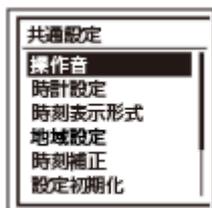
- 時刻補正：
メニューを使って時刻補正を設定する（時刻補正）
- 設定初期化：
メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）
- メモリー初期化：
メモリーを初期化する（メモリー初期化）
- 録音可能時間：
録音可能時間を確認する（録音可能時間）
- 本体情報：
ポータブルラジオレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

メニューを使って操作音の設定をする（操作音）

操作確認音のオン/オフを設定します。

- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「操作音」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して「オン」または「オフ」を選び、▶決定ボタンを押す。
■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン：

操作時の受け付け確認音およびエラー時の操作音が鳴ります。

オフ：

操作時の受け付け確認音やエラー音が鳴りません（お買い上げ時の設定）。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

メニューを使って時計を合わせる（時計設定）

録音停止中にメニューを使って時計を合わせることができます。

- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「時計設定」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



時計設定画面が表示されます。



- 2 年月日と時分を合わせる。

▲または▼を押して、年の数字（西暦）を選び、▶決定ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。

コントロールボタンの◀◀または戻るボタンを押すと、カーソルが1つ前の項目に戻ります。

「分」の数字を選び、▶決定ボタンを押すと、設定が時計に反映されます。

■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

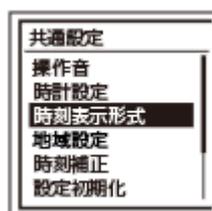
ご注意

- それぞれの手順の間を1分以上あけると、時計合わせがキャンセルされ、通常の表示に戻ります。

時計表示の設定を選ぶ（時刻表示形式）

12時間表示と24時間表示のいずれかを選ぶことができます。

- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「時刻表示形式」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して好みの設定を選び、▶決定ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

12時間：

12：00AM＝真夜中、12：00PM＝正午（お買い上げ時の設定）

24時間：

0：00＝真夜中、12：00＝正午

メニューを使って現在いる地域を設定する（地域設定）

ポータブルラジオレコーダーを使用する地域が変更になった場合は、現在いる地域を設定し、放送局を自動でプリセット登録することができます。

- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「地域設定」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して好みの設定を選び、▶決定ボタンを押す。
「ラジオのプリセットとTVのチャンネルを全て上書きします。よろしいですか?」と表示されます。
- 3 ▲または▼を押して「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。
「チャンネルスキャンを行うため、本体のTVアンテナを立ててください」と表示されます。
- 4 ▶決定ボタンを押す。
■停止ボタンを押すと、チャンネルスキャンを中止して元の画面に戻ります。

メニューを使って時刻補正を設定する（時刻補正）

メニューを使って時刻補正の設定を変更することができます。

- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「時刻補正」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼を押して好みの設定を選び、▶決定ボタンを押す。

メッセージが表示され、時計補正方法が設定されます。

- 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

「時計設定」画面で、手動で時計合わせを行ってください。

対応ソフトと同期：

ポータブルラジオレコーダーをパソコンにつないでソフトウェアSound Organizerを起動すると、パソコンの時計に自動的に補正されます（お買い上げ時の設定）。

自動時刻補正：

AMラジオのP01に登録したNHK第1放送またはNHK第2放送の時報を利用して、時刻が自動的に補正されます。「最終補正日」欄には、自動時刻補正を行った最終日が表示されます。

ご注意

- AMラジオが受信できない場合は、時刻が補正されません。「最終補正日」欄にも表示できません。AMラジオのNHK第1放送または第2放送が受信できることを確認してからご使用ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）

メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
ただし、次の項目については初期化されません。

- 録音予約の一覧
- オンタイマー
- ラジオのプリセット
- ワンセグTV放送のチャンネル
- お気に入りボタン設定
- 保護
- メモリー切換
- 時計設定
- 地域設定
- 放送局名変更

- 1 **メニューボタン**を押し、**▲**または**▼**を押して「共通設定」 - 「設定初期化」を選び、**▶**決定ボタンを押して決定する。



「設定を初期値に戻しますか？」と表示されます。

- 2 **▲**または**▼**を押して「はい」を選び、**▶**決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、設定が初期化されます。

- 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

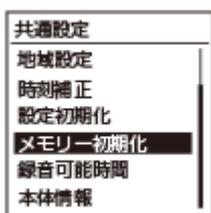
ヒント

- 録音中やファイル再生中は初期化できません。
- 途中でやめるには、手順2で「いいえ」を選びます。

メモリーを初期化する（メモリー初期化）

現在選択されているメモリー（内蔵メモリーまたはSDカード）を初期化します。メモリー内のすべてのデータを削除し、フォルダ構成を初期状態に戻します。

- 1 初期化したいメモリーに切り替える。
- 2 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「メモリー初期化」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



「全てのデータを削除しますか？」と表示されます。

- 3 ▲または▼を押して「はい」を選び、▶決定ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、選択中のメモリーが初期化されます。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ご注意

- ポータブルラジオレコーダーで使うSDカードはパソコンで初期化しないでください。必ずポータブルラジオレコーダーで行ってください。
- メモリーの初期化をすると、メモリーに保存されていたすべてのデータが削除されます。（保護したファイルや内蔵メモリー内のSound Organizerインストーラー（SoundOrganizer_V1601.exe）も削除されます。）一度削除した内容はもとに戻すことはできません。ご注意ください。

ヒント

- 録音中やファイル再生中は初期化できません。
- 途中で初期化をやめるには、手順3で「いいえ」を選びます。

関連項目

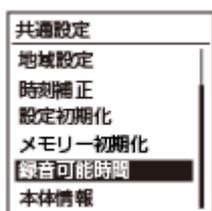
- [メモリーを切り替える](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音可能時間を確認する（録音可能時間）

現在選択しているメモリーに録音可能な残り時間を時間、分、秒で表示します。

- 1 メニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「録音可能時間」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



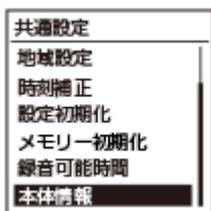
- 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）

ポータブルラジオレコーダーの型名とソフトウェアのバージョン番号、ユーザー名を表示します。ユーザー名はSound Organizerを使って登録することができます。

- 1 録音停止中または再生停止中にメニューボタンを押し、▲または▼を押して「共通設定」 - 「本体情報」を選び、▶決定ボタンを押して決定する。



- 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

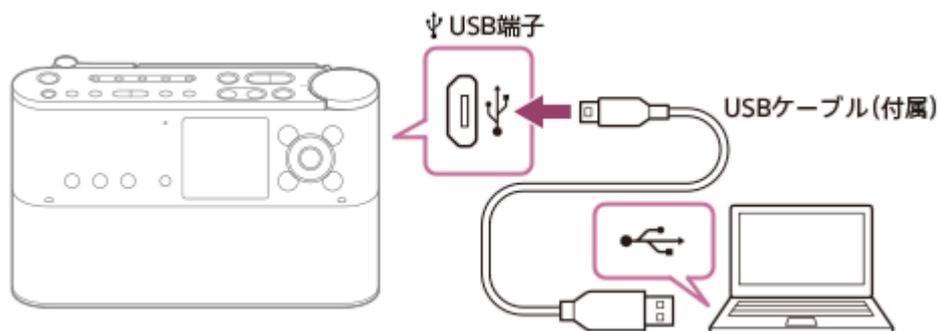
ヒント

- Sound Organizerを使うと、ファイル名の一部にユーザー名を表示するように設定することもできます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する

ポータブルラジオレコーダーとパソコンでファイルをやり取りするためには、ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続します。



- 1 ポータブルラジオレコーダーの USB端子とパソコンのUSBポートに、付属のUSBケーブルを奥まで差し込み接続する。
- 2 正しく認識されているかを確認する。
 - Windowsでは、「コンピュータ」を開き、「RADIO REC」または「MEMORY CARD」が新しく認識されているかを確認してください。
 - Macでは、Finderに「RADIO REC」または「MEMORY CARD」という名前のドライブが表示されているかを確認してください。

パソコン側でポータブルラジオレコーダーが認識されると、ファイルのやり取りが行えます。接続している間はポータブルラジオレコーダーの表示窓に「接続中 予約は実行されません」と表示されます。

ご注意

- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず付属のUSBケーブルで接続してください。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- パソコン接続時は、タイマー設定時刻になってもタイマーは作動しません。タイマー設定時刻にはポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外してください。
- パソコンとは必要なときだけ接続することをおすすめします。パソコンを使って操作しないときは、ポータブルラジオレコーダーは外しておいてください。

関連項目

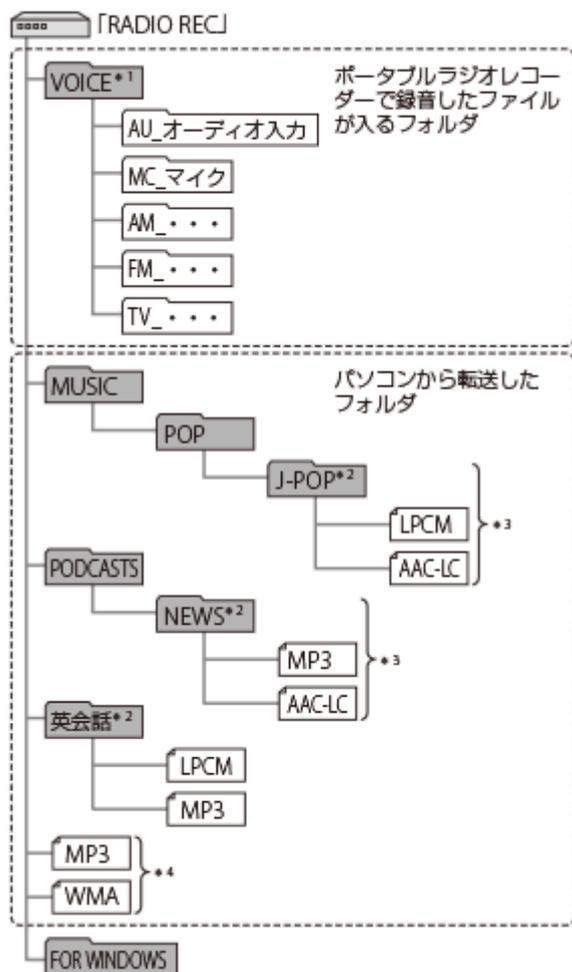
- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

フォルダとファイルの構成

ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続すると、フォルダやファイルの構成をパソコンの画面で見ることができます。Windowsではエクスプローラを使って、MacではFinderを使って、「RADIO REC」または「MEMORY CARD」を開くと、フォルダやファイルを表示できます。パソコンの画面で見ると、次の図のように表示されます。

内蔵メモリーの場合



- *1 VOICEフォルダ直下にファイルを転送しても、ポータブルラジオレコーダーでは認識されず、「録音した音声」内には表示されません。ファイルを転送するときは、VOICEフォルダ配下のフォルダ内にファイルを入れてください。
- *2 音楽ファイルやポッドキャストが保存されたフォルダ名はポータブルラジオレコーダーでも同じフォルダ名として表示されます。管理しやすいフォルダ名にしておくとう便利です。(図は、フォルダ名称の例です。)
- *3 音楽ファイルを認識できるのは、ポータブルラジオレコーダーに転送したフォルダの8階層目までとなります。
- *4 音楽ファイルを「RADIO REC」の直下に転送すると「未分類」のファイルとして「未分類フォルダ」内に表示されます。

ご注意

- 「MC_マイク」フォルダ、「AU_オーディオ入力」フォルダはフォルダ削除ができません。

ヒント

- ポータブルラジオレコーダーの表示窓で見たフォルダの構成は、パソコンで見た場合とは異なります。
- ポータブルラジオレコーダーで録音を行った際、録音内容の種別に応じたフォルダがない場合は、フォルダを自動生成して保存します。

- ポータブルラジオレコーダーでは、音楽ファイルに登録されているタイトル名やアーティスト名などの情報を表示することができますので、音楽ファイルを作成するソフトやパソコンで情報を入力しておく便利です。
- タイトル名またはアーティスト名が登録されていない場合は、ポータブルラジオレコーダーでは「No Data」と表示されます。
- ポータブルラジオレコーダーのメモリーを「SDカード」に切り替えてからパソコンに接続した場合、内蔵メモリーの場合とはフォルダの構成が異なります。

録音時のフォルダ名について

「録音予約」の「録音先フォルダ」で「自動分類」を選んでいる場合、およびAMラジオ/FMラジオ/ワンセグTV放送、マイク/オーディオ入力の録音時には、ファイルの保存先として以下の名前ですべて自動的にフォルダが作られます。

放送局名が取得できている場合：

「バンド(AM/FM/TV)_放送局名」 (例：AM_NHK第1)

放送局名が取得できていない場合：

「バンド(AM、FM、TV)_周波数または物理チャンネル」 (例：AM_693kHz)

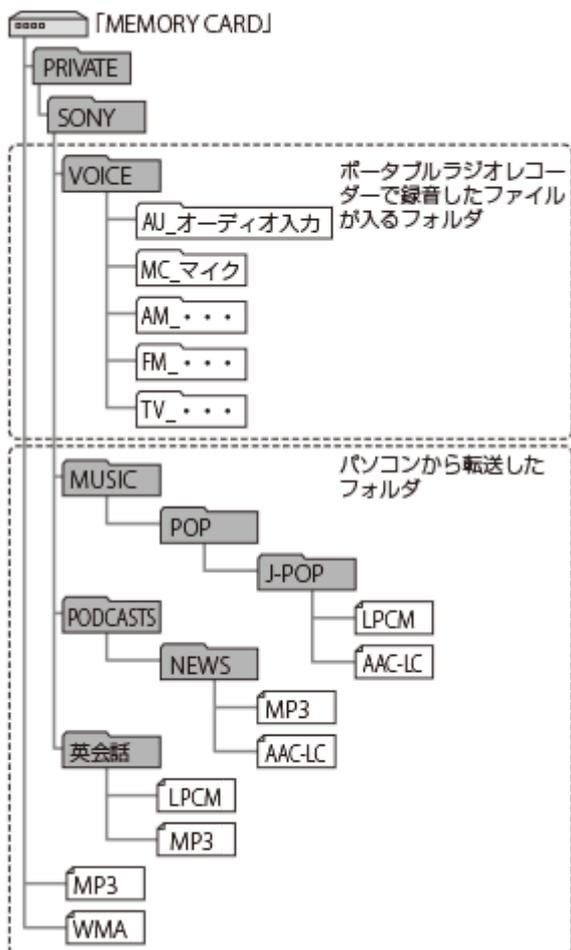
オーディオ入力の場合：

「AU_オーディオ入力」

マイクの場合：

「MC_マイク」

SDカードの場合



関連項目

- [メモリーを切り替える](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーからパソコンにコピーして保存する

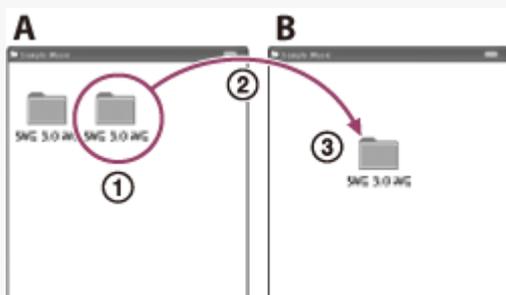
ポータブルラジオレコーダーにあるファイルやフォルダをパソコンにコピーして保存することができます。



- 1 ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する。
- 2 保存したいファイルやフォルダをパソコンにコピーする。
「RADIO REC」または「MEMORY CARD」に入っているファイルやフォルダをパソコンのローカルディスクにドラッグアンドドロップします。
- 3 ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す。

ヒント

- ファイルやフォルダをコピー（ドラッグアンドドロップ）するには、コピーしたいフォルダをクリックしたまま（①）、保存先まで移動（ドラッグ）して（②）、はなします（ドロップ）（③）。



A: ポータブルラジオレコーダーまたはSDカード
B: パソコン

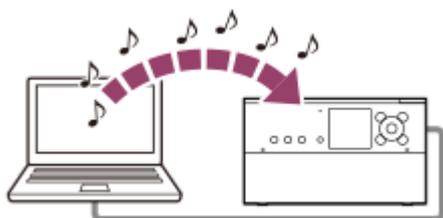
関連項目

- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンにある音楽ファイルをポータブルラジオレコーダーにドラッグアンドドロップしてコピーする

パソコンに保存してある音楽（語学）ファイル（LPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)（*））をポータブルラジオレコーダーにコピーして再生することができます。



* ポータブルラジオレコーダーで再生可能なファイル形式については、「[ポータブルラジオレコーダーの仕様](#)」をご覧ください。

1 ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する。

2 パソコン内の音楽ファイルが入っているフォルダをポータブルラジオレコーダーにコピーする。

WindowsではExplorerを使って、MacではFinderを使って、音楽ファイルが入っているフォルダを「RADIO REC」または「MEMORY CARD」にドラッグアンドドロップします。

ポータブルラジオレコーダーでは最大400個のフォルダまで認識できます。1個のフォルダには最大199のファイルを入れることができます。また、1つのメモリーに対して、フォルダとファイルを合計して最大4,095まで認識できます。

3 ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す。

関連項目

- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンからコピーした音楽ファイルをポータブルラジオレコーダーで再生する

パソコンに保存してある音楽（語学）ファイル（LPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)（*））をポータブルラジオレコーダーにコピーして再生することができます。

* ポータブルラジオレコーダーで再生可能なファイル形式については、「ポータブルラジオレコーダーの仕様」をご覧ください。

1 録音済ファイルボタンを押す。

ファイルメニュー画面が表示されます。

2 ▲ または ▼ を押して「ミュージック」を選び、▶ 決定ボタンを押す。

3 ▲ または ▼ を押して、音楽ファイルを入れたフォルダを選び、▶ 決定ボタンを押す。

4 再生したい音楽ファイルを選ぶ。

ファイル選択画面が表示されているときは、▲ または ▼ を押して、ファイルを選び、▶ 決定ボタンを押します。停止画面が表示されているときは、◀◀ または ▶▶ を押してファイルを切り替えることができます。

5 ▶ 決定ボタンを押して再生を始める。

6 ■ 停止ボタンを押して再生を止める。

関連項目

- [再生時の表示窓](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

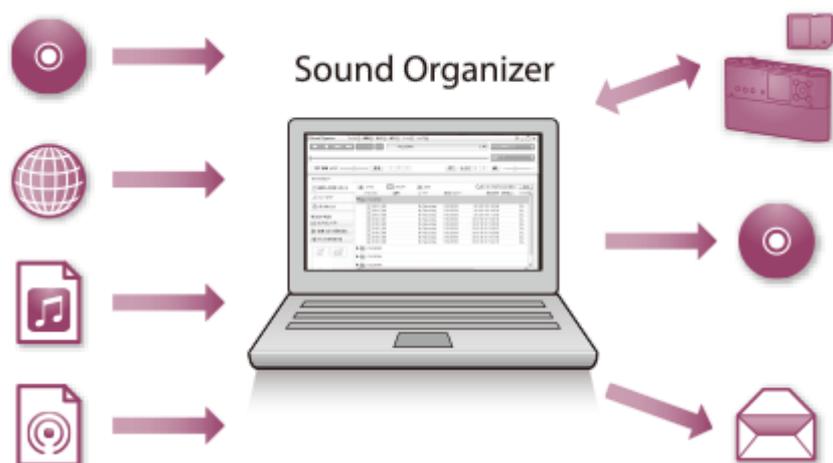
USBメモリーとして利用する

ポータブルラジオレコーダーとパソコンをUSB経由で接続すると、パソコン上にあるポータブルラジオレコーダーで録音したファイル以外の画像やテキストなどのファイルをポータブルラジオレコーダーに一時保存できます。USBメモリーとして使うためには、一定の条件を満たしたシステム構成のパソコンが必要です。OSの条件については「[必要なシステム構成](#)」をご覧ください。

Sound Organizerでできること（Windowsのみ）

本体メモリーのファイル（ [SoundOrganizer_V1601.exe] ）からインストールします。

Sound Organizerでは、ポータブルラジオレコーダーやSDカードとファイルのやりとりができます。また、音楽CDなどから取り込んだ楽曲、パソコンから取り込んだMP3などの音声ファイルやポッドキャストを再生したり、ポータブルラジオレコーダーに転送したりできます。取り込んだファイルは、再生、編集、MP3ファイルなどへの変換など、さまざまな操作ができます。また、お好みの音楽CDを作成したり、音声ファイルをメールで送信することができます。使用方法の詳細はSound Organizerのヘルプをご覧ください。



ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを取り込む

ポータブルラジオレコーダーで録音した音声ファイルをSound Organizerに取り込みます。取り込んだファイルはパソコンに保存されます。

音楽CDから楽曲を取り込む

音楽CDの楽曲をSound Organizerに取り込みます。取り込んだ楽曲はパソコンに保存されます。

パソコン上のファイルを取り込む

パソコン上に保存されている音楽などのファイルをSound Organizerに取り込みます。

ポッドキャストを登録／更新する

Sound Organizerにポッドキャストを登録します。ポッドキャストを登録／更新すると、インターネットから最新のデータをダウンロード（購読）して楽しむことができます。

ファイルを再生する

Sound Organizerに取り込んだファイルを再生します。

ファイルの曲情報を変更する

ファイル一覧に表示されるタイトル名、アーティスト名などの曲情報を変更します。

ファイルを分割する

1つのファイルを複数のファイルに分割します。

ファイルを結合する

複数のファイルを1つのファイルに結合します。

ユーザー名を登録する

ポータブルラジオレコーダーのユーザーを認識するための情報です。ユーザー名を設定した状態でポータブルラジオレコーダーで録音すると、ファイルにユーザー名がつけます。未登録の場合は「My Recording」と表示されません。

ポータブルラジオレコーダーからファイルを削除する

ポータブルラジオレコーダーに保存されているファイルを削除できます。ポータブルラジオレコーダーの空き容量を増やしたい場合や、不要なファイルがある場合などは、この操作でポータブルラジオレコーダー内のファイルを削除してください。

ポータブルラジオレコーダーに転送する

Sound OrganizerからポータブルラジオレコーダーやSDカードにファイルを転送します。転送された音楽やポッドキャストなどをポータブルラジオレコーダーで楽しむことができます。

録音予約設定やプリセット放送局名を編集する

ポータブルラジオレコーダーの録音予約をパソコン上で編集したり、プリセットされた放送局名を編集することができます。

音楽CDを作成する

Sound Organizerに取り込んだ楽曲からお好みの楽曲を選んで、自分だけのオリジナル音楽CDを作成します。

その他の便利な使いかた

- メールソフトウェアを起動して、録音した音声ファイルを添付してメールで送信できます。

ご注意

- 本機で録音したワンセグTV放送ファイルは、本機でのみ編集や再生ができます。Sound Organizerとのファイル転送は行えませんが、Sound Organizer上では編集や再生ができません。
- Sound Organizerを使用する場合は、必ずSound Organizer (Ver.1.6) をインストールしてお使いください。本機は、Sound Organizer2と接続することはできません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

Sound Organizerの使用に必要なパソコンのシステム構成

Sound Organizerを使用するためには、以下の環境が必要です。

OS

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7 Service Pack 1 以降

ご注意

- 上記のOSがパソコン工場出荷時にインストールされている必要があります。
アップグレードした場合や、マルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。

以下の性能を満たしたIBM PC/ATおよびその互換機

- CPU
Windows 7/Windows 8.1/Windows 10 : 1.66 GHz以上のプロセッサ
- メモリー
Windows 7/Windows 8.1/Windows 10 : 1 GB以上 (32ビット版) / 2 GB以上 (64ビット版)
- ハードディスクの空き容量
400 MB以上
Windowsのバージョンによってはそれ以上使用することがあります。
また、音楽データを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定
画面の解像度 : 800×600ピクセル以上 (1,024×768ピクセル推奨)
画面の色 : High Color (16ビット) 以上
- USBポート
機器・メディアをお使いになるには、使用可能なUSBポートが必要です。
USBハブにて拡張されたUSBポートは特別に動作保証された機種以外での動作の保証はいたしません。
- ディスクドライブ
音楽CDを作成する場合はCD-R/RWドライブが必要です。

Sound Organizerをインストールする（Windowsのみ）

Sound Organizerをパソコンのハードディスクなどにインストールします。

ご注意

- 本機は、Sound Organizer2と接続することはできません。
Sound Organizer2をお使いの方も、必ずSound Organizer（Ver.1.6）をインストールしてお使いください。
- Sound Organizerをインストールするときは、Administrator（管理者）権限でログオンしてください。
また、Windows 7/Windows 8.1をお使いで「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、内容をご確認の上、[はい]をクリックしてください。
- Sound OrganizerのインストールによってWindows Media Format Runtimeのモジュールが追加されます。
Sound Organizerをアンインストールした場合でも、このモジュールは削除されません。
ただし、プリインストールされている場合にはインストールされないことがあります。
- Sound Organizerをアンインストールした場合にも、コンテンツ格納先フォルダ内のデータは消えません。
- 1台のパソコンに複数のオペレーティングシステムをインストールした環境では、それぞれのオペレーティングシステムにSound Organizerをインストールしないでください。
データの不整合が生じる場合があります。

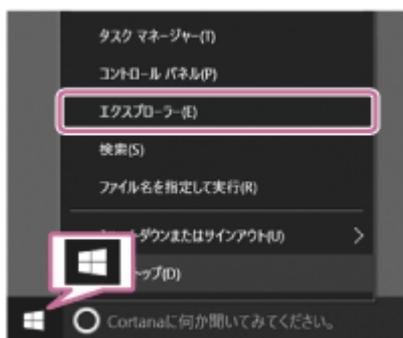
1 ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する。

ポータブルラジオレコーダーの画面に [接続中] と表示されていることを確認してください。

2 パソコンからエクスプローラーを起動する。

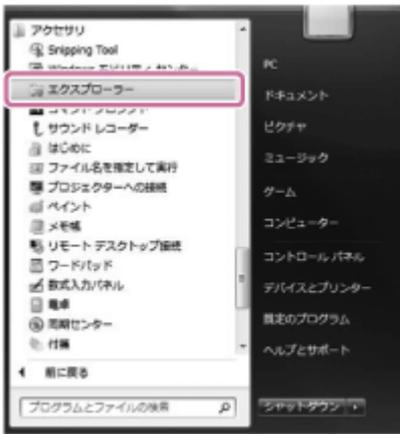
Windows 8.1/Windows 10 の場合

デスクトップ画面の左下隅を右クリックして、表示されたメニューの [エクスプローラー] をクリックしてください。



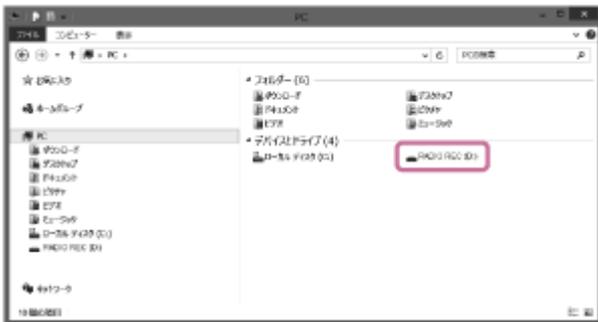
Windows 7の場合

デスクトップ左下の [スタート] から、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [エクスプローラー] をクリックしてください。



画面はお使いのWindowsのバージョンによって異なります。

3 [RADIO REC] - [FOR WINDOWS] をダブルクリックする。



4 [SoundOrganizer_V1601] (または [SoundOrganizer_V1601.exe]) をダブルクリックする。



お使いのWindowsのバージョンによっては、途中の画面が表示されずに、セットアップの準備（解凍）が自動的に始まる場合があります。
画面の指示に従って操作してください。

5 使用許諾契約の内容を確認したら、「使用許諾契約に同意します」を選び、「次へ」をクリックする。

6 「インストールの種類」の画面が表示されたら、お好みで「標準」、「カスタム」のいずれかを選び、「次へ」をクリックする。

「カスタム」を選んだ場合は、画面の指示に従い、インストール設定を行ってください。

7 「インストールの開始」の画面が表示されたら、「インストール」をクリックする。

インストールが始まります。

8 「Sound Organizerは正常にインストールされました」の画面が表示されたら、「Sound Organizerを今すぐ起動する」をチェックし、「終了」をクリックする。

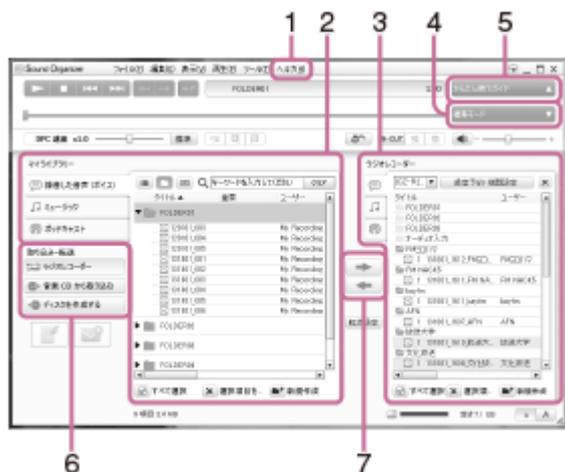
ご注意

- Sound Organizerのインストール後、パソコンの再起動が必要になる場合があります。

関連項目

- [ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する](#)

Sound Organizerの基本操作（Windowsのみ）



1. ヘルプ

Sound Organizerのヘルプを表示します。
各操作の詳細はヘルプを参照してください。

2. Sound Organizerファイル一覧（マイライブラリー）

Sound Organizerのマイライブラリーに含まれるファイルの一覧を、操作に合わせて表示します。

🎧 録音した音声（ボイス）：録音した音声ファイルの一覧を表示します。

ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを取り込むと、このライブラリーに表示されます。

🎵 ミュージック：音楽ファイルの一覧を表示します。

音楽CDから楽曲を取り込むと、このライブラリーに表示されます。

📻 ポッドキャスト：ポッドキャストの一覧を表示します。

3. ポータブルラジオレコーダーファイル一覧

パソコンに接続しているポータブルラジオレコーダーまたはSDカードに保存されているファイルが表示されます。

4. 編集モードボタン

編集エリアを表示して、ファイルを編集できます。

5. かんたん操作ガイドボタン

Sound Organizerの基本的な機能をガイドする、「かんたん操作ガイド」を表示します。

6. サイドバー（取り込み・転送）

📻 ラジオレコーダー：転送画面を表示します。接続機器内のファイル一覧が表示されます。

📀 音楽CDから取り込む：音楽CDの取り込み画面を表示します。

➡️ ディスクを作成する：ディスク作成画面を表示します。

7. ファイル転送ボタン

➡️ : Sound OrganizerのファイルをポータブルラジオレコーダーまたはSDカードに転送します。

⬅️ : ポータブルラジオレコーダー・SDカードのファイルをSound Organizerのマイライブラリーに取り込みます。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーで使用できるSDカード

このポータブルラジオレコーダーでは、以下のSDカードをお使いになれます。

- SD/SDHCカード（～32 GB）：○
- SDXCカード（48 GB以上）：×

最新の動作確認済みSDカードについては、ポータブルラジオレコーダーサポート・お問い合わせページ <https://www.sony.jp/support/ic-recorder/> をご覧ください。

SDカードに記録/再生できるファイルのサイズはポータブルラジオレコーダーの仕様上、1ファイルにつきLPCMは2 GB未満、MP3/WMA/AAC-LCは1 GB未満です。

ご注意

- 対応仕様のSDカードでも、すべてのSDカードでの動作を保証するものではありません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

必要なシステム構成

パソコンと接続する場合や、USBメモリーとして使う場合に必要なシステム構成は以下の通りです。
Sound Organizerをお使いの場合は、「[Sound Organizerの使用に必要なパソコンのシステム構成](#)」をご覧ください。

OS

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7 Service Pack 1 以降
- macOS (v10.10-v10.13)

ご注意

- 上記のOSがパソコン工場出荷時にインストールされている必要があります。
- 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
また、自作パソコンなどへお客様自身がインストールしたものや、アップグレードしたもの、マルチブート環境、マルチモニタ環境での動作保証はいたしません。
- 最新の対応OSについては、「[サポートホームページで調べる](#)」をご覧ください。

以下の性能を満たしたWindowsコンピューターまたはMac

- USBポート
- ディスクドライブ：音楽CDを作成する場合はCD-R/RWドライブが必要です。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーの仕様

容量（ユーザー使用可能領域） （*1）（*2）	16 GB（約14.40 GB = 15,461,882,266 Byte）
最大フォルダ数（1ドライブ内）	400フォルダ
最大ファイル数（1フォルダ内）	199ファイル
最大ファイル数（1ドライブ内）	4,074ファイル（フォルダ数が21の場合）
周波数範囲	<ul style="list-style-type: none"> ● LPCM 44.1kHz/16bit : 50 Hz～20,000 Hz ● MP3 192kbps : 50 Hz～20,000 Hz ● MP3 128kbps : 50 Hz～16,000 Hz ● MP3 48kbps(MONO) : 50 Hz～14,000 Hz
再生対応ファイルフォーマット	<p>MP3（*3）（*4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビットレート : 32 kbps～320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 ● サンプル周波数 : 16/22.05/24/32/44.1/48 kHz ● 拡張子 : .mp3 <p>WMA（*3）（*5）（*6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビットレート : 32 kbps～192 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 ● サンプル周波数 : 44.1 kHz ● 拡張子 : .wma <p>AAC-LC（*3）（*6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビットレート : 16 kbps～320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 ● サンプル周波数 : 11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48 kHz ● 拡張子 : .m4a <p>LPCM（*3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 量子化ビット数 : 16 ビット ● サンプル周波数 : 44.1kHz ● 拡張子 : .wav

	<p>独自フォーマット (*3) (*7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 拡張子 : .1sa
FMラジオ受信周波数 / アンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信周波数 : 76.0 ~ 108.0 MHz ● アンテナ : ロッドアンテナ (本体)、FMラジオ/ワンセグTV用アンテナ接続ケーブルジャック経由 (外部)
AMラジオ受信周波数 / アンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信周波数 : 531 ~ 1629 MHz ● アンテナ : フェライトバーアンテナ (内蔵)、ループアンテナ (付属)
ワンセグTV (音声) 受信物理ch / アンテナ	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信物理ch : 13 ~ 52 ch ● アンテナ : ホイップアンテナ (本体)、FMラジオ/ワンセグTV用アンテナ接続ケーブルジャック経由 (外部)
スピーカー	口径 : 直系39 mm
入・出力端子	入力端子 <ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ/マイク入力 (ステレオミニジャック) プラグインパワー対応 最小入力レベル1.0 mV ● DC IN 5Vジャック (極性統一形プラグ) ● AMラジオ用ループアンテナ接続端子 ● FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブル用ジャック
	出力端子 <ul style="list-style-type: none"> ● Ωヘッドホン (ステレオミニジャック) 推奨負荷インピーダンス : 16 Ω
	USB端子 <ul style="list-style-type: none"> ● USB micro-B端子 High-Speed USB対応
	カードスロット <ul style="list-style-type: none"> ● SD対応スロット
再生スピード調節 (DPC)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2.00倍速 ~ 0.50倍速 MP3/WMA/AAC-LC ● 1.00倍速 ~ 0.50倍速 LPCM
実用最大出力	0.5 W + 0.5 W
電源	<ul style="list-style-type: none"> ● DC 3.7 V、内蔵リチウムイオン充電式電池

	<ul style="list-style-type: none"> ● DC 5.0 V、ACアダプター（付属）使用時 ● DC 6.0 V、単3形アルカリ乾電池（別売） 4本
ACアダプター使用時消費電力	<ul style="list-style-type: none"> ● 約8 W ● 約1 W（電源オフ時）
動作温度	5℃～ 35℃
最大外形寸法（最大突起部含まず）	約215.4 mm × 124.5 mm × 57.2 mm （幅／高さ／奥行き）
質量	<ul style="list-style-type: none"> ● 約890 g（単3形アルカリ乾電池含まず） ● 約982 g（単3形アルカリ乾電池4本含む）
付属品	「 箱の中身を確認する 」参照

- * 1 メモリー容量の一部をデータ管理領域として使用しています。
- * 2 ICレコーダーで内蔵メモリーの初期化をした場合。
- * 3 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。
- * 4 これらに加えて本体の各録音モードで録音したMP3ファイルの再生にも対応しています。
- * 5 WMA Ver.9には準拠していますが、MBR（Multi Bit Rate）、Lossless、Professional、Voiceには対応しておりません。
- * 6 著作権保護されたファイルは再生できません。
- * 7 録音した機器のみでしか再生できません。

ポータブルラジオレコーダー仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

最大録音時間

最大録音時間は、全フォルダ合わせて以下のとおりです。

内蔵メモリー

録音モード	最大録音時間
LPCM 44.1 kHz/16 bit	24時間20分
MP3 192kbps	178時間
MP3 128kbps	268時間
MP3 48kbps (MONO)	715時間
ワンセグTV音声録音時	268時間

SD/SDHCカード

録音モード	最大録音時間			
	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
LPCM 44.1 kHz/16 bit	6時間5分	12時間10分	24時間20分	48時間40分
MP3 192kbps	44時間40分	89時間25分	178時間	357時間
MP3 128kbps	67時間5分	134時間	268時間	536時間
MP3 48kbps (MONO)	178時間	357時間	715時間	1,431時間
ワンセグTV音声録音時	67時間5分	134時間	268時間	536時間

ご注意

- 連続録音の場合は、付属のACアダプターが必要になります。詳しくは「[電池の持続時間](#)」をご確認ください。
- 表記の最大録音時間は目安です。カードの仕様によって変わることがあります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

音楽ファイル最大再生時間／ファイル数

ビットレート別で音楽ファイルの最大再生時間／ファイル数（*）を記載しています。

ビットレート	再生時間	曲数
256 kbps	134時間	2,010曲
128 kbps	268時間	4,020曲

* パソコンにある1ファイル4分のMP3ファイルを転送して再生する場合

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電池の持続時間

ファイルのデータ形式別で、内蔵充電式電池の持続時間を記載しています。

内蔵充電式電池の持続時間（＊）

ファイル再生・FMラジオ/AMラジオ/ワンセグTV放送受信時

モード		スピーカー再生時	ヘッドホン再生時
録音モード	LPCM 44.1 kHz/16 bit	約6時間	約45時間
	MP3 192, 128, 48 kbps	約6時間	約45時間
	ワンセグTV音声録音ファイル	約6時間	約45時間
オーディオ/マイク入力		約6時間	—
ラジオ受信	FMラジオ受信	約5時間	約25時間
	AMラジオ受信	約5時間	約25時間
ワンセグTV受信		約4時間	約12時間

マイク録音・FMラジオ/AMラジオ/ワンセグTV放送録音時

録音モード	マイク録音時	FMラジオ録音（スピーカーモニター時）	AMラジオ録音（スピーカーモニター時）	ワンセグTV音声録音（スピーカーモニター時）
LPCM 44.1 kHz/16 bit	約30時間	—	—	—
MP3 192, 128, 48 kbps	約33時間	約5時間	約5時間	—
ワンセグTV音声録音	—	—	—	約4時間

録音モード	オーディオ/マイク入力録音（スピーカーモニター時）	FMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	AMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	ワンセグTV音声録音（ヘッドホンモニター時）
LPCM 44.1 kHz/16 bit	—	—	—	—
MP3 192, 128, 48 kbps	約6時間	約20時間	約20時間	—
ワンセグTV音声録音	—	—	—	約11時間

* 当社規定による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。

内蔵充電電池と乾電池（ソニーアルカリ乾電池LR6(SG))を併用した場合の持続時間（*）

ファイル再生・FMラジオ/AMラジオ/ワンセグTV放送受信時

モード		スピーカー再生時	ヘッドホン再生時
録音モード	LPCM 44.1 kHz/16 bit	約20時間	約150時間
	MP3 192, 128, 48 kbps	約20時間	約150時間
	ワンセグTV音声録音ファイル	約20時間	約150時間
オーディオ/マイク入力		約20時間	—
ラジオ受信	FMラジオ受信	約20時間	約95時間
	AMラジオ受信	約20時間	約95時間
ワンセグTV受信		約16時間	約50時間

マイク録音・FMラジオ/AMラジオ/ワンセグTV放送録音時

録音モード	マイク録音時	FMラジオ録音（スピーカーモニター時）	AMラジオ録音（スピーカーモニター時）	ワンセグTV音声録音（スピーカーモニター時）
LPCM 44.1 kHz/16 bit	約120時間	—	—	—
MP3 192, 128, 48 kbps	約120時間	約20時間	約20時間	—
ワンセグTV音声録音	—	—	—	約16時間

録音モード	オーディオ/マイク入力録音（スピーカーモニター時）	FMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	AMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	ワンセグTV音声録音（ヘッドホンモニター時）
LPCM 44.1 kHz/16 bit	—	—	—	—
MP3 192, 128, 48 kbps	約20時間	約80時間	約80時間	—
ワンセグTV音声録音	—	—	—	約45時間

* 当社規定による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

保証書とアフターサービス

修理や交換などのアフターサービスを受けるには、保証書が必要です。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- 調子が悪いときはまずチェックを
このヘルプガイドをもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも具合が悪いときはサービスへ
ソニーの相談窓口、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- 保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- 部品の保有期間について
当社では、ポータブルラジオレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。
ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOSは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Pentiumは米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
- SDおよびSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

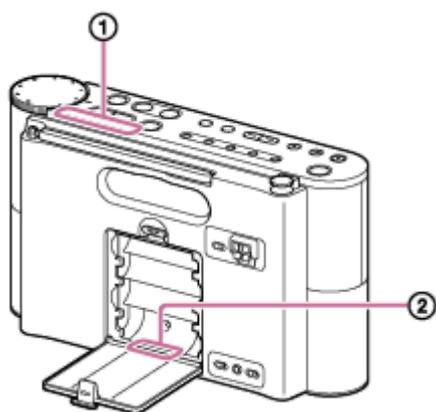
ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電話・FAXで問い合わせる

ポータブルラジオレコーダーの使いかたやトラブルについて、電話やFAXで問い合わせることができます。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- ポータブルラジオレコーダー本体に関するご質問時：
型名 (①) : ICZ-R260TV
製造 (シリアル) 番号 (②) : 電池蓋を開けた内側に記載
ご相談内容 : できるだけ詳しく
お買い上げ年月日



- ソフトウェアに関するご質問時 : 質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル : 0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話 : 050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX (共通) : 0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル : 0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話 : 050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。
- FAX (共通) : 0120-333-389

関連項目

- [保証書とアフターサービス](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

4-737-796-01(1) Copyright 2018 Sony Corporation

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

サポートホームページで調べる

ポータブルラジオレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページで、トラブルの解決方法を豊富な事例から調べることができます。

ポータブルラジオレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページへ:

<https://www.sony.jp/support/ic-recorder/>

ポータブルラジオレコーダーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

関連項目

- [電話・FAXで問い合わせる](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度下記項目をチェックしてみてください。

- 「よくある質問」の各項目で調べる。
- 再起動する。
再起動すると問題が解決することがあります。
- 充電する。
充電すると問題が解決することがあります。
- Sound Organizerのヘルプで調べる。
Sound Organizerについての操作方法は、Sound Organizerのヘルプで調べることができます。

それでも解決しない場合、ご不明な点は、ポータブルラジオレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページをご覧ください。

なお、保証書とアフターサービスについては、「[保証書とアフターサービス](#)」をご参照願います。

修理に出すと、録音した内容が消えることがあります。ご了承ください。

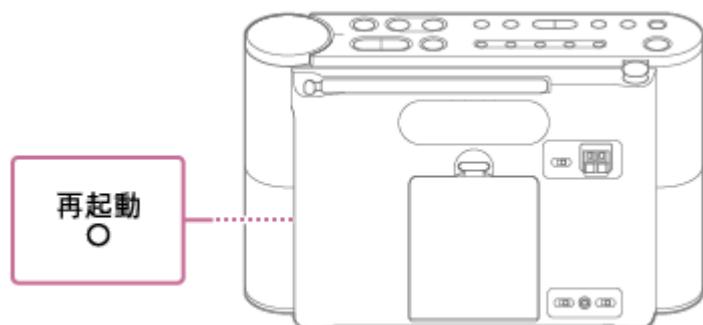
関連項目

- [サポートホームページで調べる](#)
- [保証書とアフターサービス](#)
- [電話・FAXで問い合わせる](#)
- [ポータブルラジオレコーダーの再起動について](#)
- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [パソコンを使って充電する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーの再起動について

「よくある質問」内のトピックをチェックしてみても解決しない場合、再起動すると、問題が解決することがあります。ピンなど先の細い棒で、再起動ボタンを押してください。動作中に再起動ボタンを押すと、ポータブルラジオレコーダーに保存しているデータや設定が削除される場合がありますので、画面左上にある動作表示ランプが消えていることを確認してから操作してください。



ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

放送の音がまったく聞こえない。

- 内蔵充電式電池が消耗しています。充電してください。乾電池をご使用の場合は入れる向きをご確認ください。
- 電池が消耗しています。内蔵充電式電池を充電する、または新しい乾電池に交換してください。
- ♪ (ヘッドホン) 端子にヘッドホンが接続されています。接続されているプラグを外してください。
- 音量が最小になっています。音量ダイヤルで音量を調節してください。

関連項目

- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [電源を入れる](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送の音がまったく聞こえない。

- 電波強度レベルが弱くなっています。受信環境を確認して、電波強度レベルが強くなるように場所の移動、ホイップアンテナの調整などをしてみてください。
- 付属のFMラジオ／ワンセグTV用アンテナ接続ケーブルと市販の同軸ケーブルをお部屋のテレビ受信用アンテナ端子に接続し、本体／外部 FM／TVアンテナ切り替えスイッチを「外部」に切り替えてください。

関連項目

- [アンテナを立てる](#)
- [FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送が受信できない。

- ホイップアンテナが立っていません。
- 本体/外部 TVアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっています。FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックにつないでいない場合は、本体/外部 TVアンテナ切り替えスイッチを「本体」にしてください。

関連項目

- [アンテナを立てる](#)
- [FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

放送が受信できない。

- 地域設定が間違っています。地域設定で正しい地域を選んでください。

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

FMラジオの放送局を受信できない、雑音が聞こえる。

- ロッドアンテナが引き出されていません。
- 本体/外部 FMアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっています。FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックにつないでいない場合は、FMアンテナ切り替えスイッチを「本体」にしてください。
- 壁のアンテナ端子にVHFアンテナが接続されているか、FM放送を送信しているケーブルテレビに接続されている場合に、FM放送の感度が向上します。ただし、接続先のアンテナ端子の環境によっては、FM放送の受信状態が本体のロッドアンテナより悪くなる場合もあります。このような場合は、FMアンテナ切り替えスイッチを、「本体」にしてください。
- ケーブルテレビ局などを経由してテレビを受信している場合、ラジオ放送局の周波数が通常と異なることがあります。受信可能な周波数に合わせてください。詳しくはケーブルテレビ局などにお問い合わせください。

関連項目

- [アンテナを立てる](#)
- [FMラジオ/ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックを使う](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

AMラジオが受信できない。

- 内蔵/外部 AMアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっています。ループアンテナをつないでいない場合は、AMアンテナ切り替えスイッチを「内蔵」にしてください。
- ワイドFMで同じ放送がされている地域もあります。受信方法等については、「[ワイドFM（FM補完放送）を受信する](#)」をご覧ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

放送受信中、音声小さい、または音質がよくない。

- 電池が消耗しています。内蔵充電機を充電するか、新しい乾電池に交換するか、ACアダプターを接続してください。
- テレビから離してお使いください。
- 電波が弱い状態です。
建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓側でお聞きください。また、内蔵アンテナを使用している場合は本体を、ループアンテナを使用している場合はループアンテナを動かしてみてください。

関連項目

- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [パソコンを使って充電する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

放送受信中、雑音が入る。

- 近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用しています。
携帯電話などをポータブルラジオレコーダーから離してご使用ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ACアダプターを接続したときに雑音が入る。

- 家庭用コンセントにノイズを発生する機器が接続されています。離れた別のコンセントに接続してご使用ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

放送がプリセット登録できない。

- 放送局が30件登録されています。
プリセット登録を解除してください。
 - メニューの「スキャン感度」が「低(SCAN L)」に設定されています。
「スキャン感度」設定を「高(SCAN H)」にしてください。
-

関連項目

- [ラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)
- [スキャン感度を設定する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

プリセット番号を選んでも、聞きたい放送局が受信できない。

- 正しいプリセット番号を選んでいません。
正しい放送局のプリセット番号を選んでください。
- 正しい地域を選んでいません。
「地域設定」で現在ポータブルラジオレコーダーを使っている地域を設定してください。

関連項目

- [プリセット登録されている放送局から選局する](#)
- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。
ヘッドホンを抜いてください。
- 音量が最小になっています。
音量ダイヤルで音量を調節してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音が出る。

- ヘッドホンを差しこむとき、最後まで差し込まないとスピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかり差し込んでください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ラジオのノイズを少なくしたい。

- ラジオノイズカットが「オフ」になっています。
ラジオノイズカットを「オン」に設定してご使用ください。
-
-

関連項目

- [ラジオノイズカットを使用する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

カサカサという音が録音されている。

- 録音したとき、ポータブルラジオレコーダーに手などがあたったり、衣服とこすれたりすると雑音が録音されることがあります。
録音が終わるまでは、なるべく本体に触れないようにしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ジリジリという音が録音されている。

- 録音中や再生中にポータブルラジオレコーダーを電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
ポータブルラジオレコーダーを離して録音してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

外部マイクで録音すると、雑音が入る。

- 外部マイク（市販）のプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ヘッドホンで聞くと雑音が入る。

- ヘッドホンのプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

- 内蔵充電式電池が消耗しています。
充電してください。
- 乾電池を入れる向きが正しくありません。
乾電池を取り出して、もう一度正しく入れ直してください。
- ACアダプターが接続されていません。
ACアダプターをしっかりと接続してください。
- 電源がオフになっています。
電源ボタンを押して電源を入れてください。
- 再起動すると、問題が解決することがあります。
再起動ボタンを押して、ポータブルラジオレコーダーを再起動してください。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [パソコンを使って充電する](#)
- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [ポータブルラジオレコーダーの再起動について](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電源が自動的に切れる。

- 電池のみで使用している場合、停止状態で約60分操作をしないまま放置していると、電池の消耗を防ぐために「オートパワーオフ」機能が働きます。「オートパワーオフ」機能を働かせたくない場合はACアダプターを接続してください。
- スリープタイマーが設定されています。

関連項目

- [スリープタイマーを解除する](#)
- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電池の持続時間が短い。

- このヘルプガイドに記載の電池の持続時間は目安です。使用条件によって短くなる場合があります。使用しない場合でも、わずかですが電池を消耗します。長い間お使いにならない場合は、こまめに電源を切ることをおすすめします。
長期間使わない場合、半年ごとに充電するようにしてください。
- 短時間で電池残量表示が点灯しますがフル充電になっていません。電池残量がない状態から満充電までは約4時間かかります。
- しばらく使用していなかった場合は、何回か充電、放電（ポータブルラジオレコーダーを動作させる）を繰り返してください。
- 5℃以下の環境で使用しています。電池の特性によるもので故障ではありません。
- 内蔵充電式電池が劣化しています。
充電式電池は、お使いの環境にもよりますが約500回の充電が可能です。十分に充電した状態でも、使用できる時間が通常の半分ほどになった場合は、電池が劣化しています。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [電池の持続時間](#)
- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [パソコンを使って充電する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンで充電できない。

- 起動していないパソコンに接続しても充電できません。また、パソコンが起動していても、休止状態（スタンバイ、スリープ）のときは充電できません。
- パソコンからポータブルラジオレコーダーを外し、再度接続してください。
- ポータブルラジオレコーダーに対応しているシステム構成をご確認ください。

関連項目

- [パソコンを使って充電する](#)
- [必要なシステム構成](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

充電表示が表示されない、または途中で消えてしまう。

- ポータブルラジオレコーダーのUSB端子が正しく接続されていません。ケーブルを差しなおしてみてください。
- 内蔵充電式電池が不活性化しています。
長期間使わないと、電池が「不活性化」という現象になることがあります。この現象は、何度か充電と放電をくり返しながら使っているうちに、回復することがあります。回復しない場合は、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

関連項目

- [電話・FAXで問い合わせる](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

電池残量、充電表示部に「Cold」または「Hot」が点滅表示している。

- ポータブルラジオレコーダーの充電可能な温度範囲外になっています。周囲温度が動作温度（5℃～35℃）になるようにしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

正常に動作しない。

- ACアダプターが接続されていません。
ACアダプターをしっかりと接続してください。
 - 乾電池を入れる向きが正しくありません。
乾電池を取り出して、もう一度正しく入れ直してください。
 - 内蔵メモリーまたはSDカードがパソコンで初期化（フォーマット）されています。
ポータブルラジオレコーダーで初期化を行ってください。
 - 再起動すると、問題が解決することがあります。
再起動ボタンを押して、ポータブルラジオレコーダーを再起動してください。
-

関連項目

- [メモリーを初期化する（メモリー初期化）](#)
- [ACアダプターにつないで使う／充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [ポータブルラジオレコーダーの再起動について](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音できない。

- 録音残り時間が不足している場合は録音できません。
- SDカードが書き込み禁止になっています。
ポータブルラジオレコーダーではお使いいただけません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音が途中で止まる。

- VORが作動しています。VORを使用しないときは、メニューで「オフ」にしてください。
- 予約録音しているときは、予約録音準備のため、予約録音時刻の約1分前に自動的に録音が止まります。

関連項目

- [音がしたとき自動録音する — VOR \(Voice Operated Recording\) 録音](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

カサカサという音が録音されている。

- 録音したとき、ポータブルラジオレコーダーに手などがあたったり、衣服とこすれたりすると雑音が録音されることがあります。
録音が終わるまでは、なるべく本体に触れないようにしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ジリジリという音が録音されている。

- 録音中や再生中にポータブルラジオレコーダーを電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
ポータブルラジオレコーダーを離して録音してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

外部マイクで録音すると、雑音が入る。

- 外部マイク（市販）のプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

VOR機能が働かない。

- シンクロ録音では、VOR機能は働きません。
- ラジオやワンセグTV放送を録音しています。放送録音中はVOR機能は働きません。

関連項目

- [音がしたとき自動録音する — VOR \(Voice Operated Recording\) 録音](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

- 他の機器のヘッドホン端子を使ってポータブルラジオレコーダーと接続し、つないだ機器側で音量を調節してください。
- 抵抗入りのオーディオコードを使うと録音レベルが小さくなります。抵抗なしコードをお使いください。

関連項目

- [シンクロ録音機能を使って他の機器の音声を録音する](#)
- [シンクロ録音機能を使わずに他の機器の音声を録音する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

再生音量が小さい。

- 音量が小さくなっています。
音量ダイヤルで音量を調節してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- 音量が小さくなっています。音量ダイヤルで音量を調節してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音が出る。

- 再生中にヘッドホンを差し込むとき、奥まで差し込まないとスピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、奥までしっかり差し込んでください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

サウンド効果が得られない。

- メニューの「サウンド設定」はスピーカーでファイルを再生するときのみ有効です。ヘッドホンで視聴するときはサウンド効果が得られません。
- 再生するファイルの形式やサンプリング周波数によっては、ClearAudio+の効果が得られないことがあります。
- 再生速度を変更しているとき、またはAMラジオ/FMラジオ放送およびワンセグTV放送を受信しているときはサウンド効果が得られません。

関連項目

- [スピーカーのサウンド効果を設定する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

- 速度調節ボタンが押されて、調節した再生スピードで再生されています。
速度調節 標準ボタンを押すと、通常で再生されます。
- LPCM形式のファイルは、x1.00倍速を超える速さで再生できません。

関連項目

- [再生速度を調節する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ワンセグTV放送を録音したファイルが、他の機器で再生できない。

- 著作権保護のため、録音した機器以外やパソコンでは再生できません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルを分割できない。

- メモリーに一定の空き容量がありません。
 - 選んだフォルダに199のファイルが入っています。
不要なファイルを削除するか、別のメモリーもしくはパソコンに保存してから、メモリーの内容を削除してください。
 - システムの制約により、ファイルのはじめと終わりでファイル分割できないことがあります。
 - ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンから転送したファイル）は、分割できません。
-

関連項目

- [現在位置でファイルを分割する](#)
- [すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する](#)
- [ファイルを削除する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルを移動できない。

- ポッドキャストファイルは移動できません。
 - 保護されているファイルは移動できません。
-
-

関連項目

- [ファイルを保護する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルを別のフォルダへコピーできない。

- ポッドキャストファイルはコピーできません。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

予約が設定できない。

- 地域が正しく設定されていません。
地域を設定してください。
 - 年月日や時計が正しく設定されていません。
時計を正しく設定してください。
-

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)
- [時計を合わせる](#)
- [メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

予約が作動しない。

- 年月日や時計が正しく設定されていません。
時計を正しく設定してください。
- ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続していると、予約設定時刻になっても予約は作動しません。
予約設定時刻にはポータブルラジオレコーダーをパソコンから取り外してください。
- 録音中はオンタイマーは動作しません。
- 予約録音開始時刻に電源が入っていないときは、表示画面に何も表示されませんが、録音を実行しています。（録音準備中は動作表示ランプが赤く点滅し、録音中は動作表示ランプが赤く点灯します。）

関連項目

- [時計を合わせる](#)
- [メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

時計表示が「----年--月--日」または「--:--」になる。

- 時計を合わせていません。
時計を設定してください。
-
-

関連項目

- [時計を合わせる](#)
- [メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

録音日時表示が「----年--月--日」または「--:--」になる。

- 時計を合わせていないときに録音したファイルには、録音した日付は表示されません。

関連項目

- [時計を合わせる](#)
- [メニューを使って時計を合わせる（時計設定）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

自動時刻補正が働かない。

- 時刻補正設定で自動時刻補正が設定されていません。
「時刻補正」設定で「自動時刻補正」を選択してください。
- AMラジオのP01にNHK第1またはNHK第2が登録されていません。
- AMラジオの受信状態がよくありません。
ラジオのアンテナを確認してください。
- 予約録音の動作中は自動時刻補正が働きません。
- 設定された時刻が3分以上ずれていると処理中に時報音が検出できないため、自動時刻補正が働きません。

関連項目

- [メニューを使って時刻補正を設定する（時刻補正）](#)
- [ラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーに表示される残り時間が、パソコン上での残量表示より短い。

- ポータブルラジオレコーダーではシステム上必要な領域を差し引いて表示しているため、Sound Organizerでの残量表示と異なる場合があります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

「メモリーが一杯です」のアニメーションが表示され、録音できない。

- メモリーがいっぱいになっています。
次のいずれかを行ってください。
 - 不要なファイルを削除してください。
 - 必要なファイルを別のメモリーもしくはパソコンに保存してから、メモリーの内容を削除してください。
 - 内蔵メモリーに保存されているファイルを、SDカードへ移動してください。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)
- [ファイルを別のフォルダに移動する](#)
- [ファイルを別のフォルダにコピーする](#)
- [ポータブルラジオレコーダーからパソコンにコピーして保存する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

「ファイル一杯です」または「ファイル一杯です。フォルダを作成してください」のメッセージが表示され、操作できない。

- 選んだフォルダに199のファイルが入っているため、録音やファイル移動ができません。不要なファイルを削除するか、パソコンに保存してからファイルを削除してください。または、フォルダを作成してから、やり直してください。
- 全体で4,074のファイル（フォルダが21個のとき）が入っているため、録音やファイル移動ができません。不要なファイルを削除するか、パソコンに保存してからファイルを削除してください。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)
- [ポータブルラジオレコーダーからパソコンにコピーして保存する](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

SDカードが認識されない。

- SDカードを取り出し、裏表を確認して再度入れ直してください。
 - ポータブルラジオレコーダーのメモリーを「SDカード」に切り替えてください。
-
-

関連項目

- [SDカードを入れる](#)
- [メモリーを切り替える](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

変更したメニュー設定が反映されていない。

- 電池残量がない状態でSound Organizerの「本体設定」を使ってメニューの設定を変更した場合、ポータブルラジオレコーダーのメニュー設定が反映されないことがあります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。

- WindowsのエクスプローラまたはMacのFinderを使ってパソコンで名前を入力した場合、ポータブルラジオレコーダーで対応していない特殊文字や記号が混ざっていると、ポータブルラジオレコーダーの表示窓では文字化けすることがあります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルコピーに時間がかかる。

- ファイルサイズによっては、コピーに時間がかかることがあります。実行が終わるまでお待ちください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンで認識しない。パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。

- パソコンからポータブルラジオレコーダーを外し、再度接続してください。
 - USBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合は、付属のUSBケーブルを使って、ポータブルラジオレコーダーをパソコンに直接接続してください。
 - ポータブルラジオレコーダーが対応しているシステム構成以外では、動作保証はいたしかねます。
 - Sound Organizerを使用する場合は、必ずSound Organizer (Ver.1.6) をインストールしてお使いください。本機は、Sound Organizer 2と接続することはできません。
 - お使いのパソコンのUSBポートの位置によっては、認識できないことがあります。別のUSBポートに接続してください。
-

関連項目

- [必要なシステム構成](#)
- [Sound Organizerの使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。

- 表示できるファイルは8階層目までです。
- ポータブルラジオレコーダーで対応しているLPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)以外のファイルは、表示されない場合があります。ポータブルラジオレコーダーの仕様をご確認ください。

関連項目

- [ポータブルラジオレコーダーの仕様](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンが起動しない。

- ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続したまま、パソコンを起動すると、パソコンがフリーズしたり、起動しないことがあります。
ポータブルラジオレコーダーをパソコンから外して起動してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

Sound Organizerがインストールできない。

- ハードディスクの空き容量が少なくなっています。
容量を確認してください。
 - Sound Organizerが動作保証していないOSのパソコンにインストールしようとした。
対応しているOSのパソコンにインストールしてください。
 - Windows 7、Windows 8.1、またはWindows 10のGuestアカウントでログオンしています。
「コンピューターの管理者」に所属するユーザー名でログオンしてください。
 - 日本語以外のOSにインストールしようとした。
日本語のOSにインストールしてください。
-

関連項目

- [Sound Organizerの使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ポータブルラジオレコーダーと接続できない。

- ソフトウェアのインストール、接続ケーブルの接続などを正しく行ったか確認してください。
 - 外付けUSBハブをお使いの場合には、直接パソコンに接続してください。
 - ポータブルラジオレコーダー側の接続ケーブルを抜き差ししてください。
 - 他のUSBポートで接続してみてください。
- システムサスペンド/システムハイパネーションモードに移行している。
システムサスペンド/システムハイパネーションモードに移行しないようパソコン側を設定してください。設定方法についてはパソコンメーカーにお問い合わせください。
- 内蔵メモリーやSDカードのデータをパソコンにすべてバックアップしたあとで、内蔵メモリーおよびSDカードをポータブルラジオレコーダーで初期化してください。

関連項目

- [メモリーを初期化する（メモリー初期化）](#)

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンからの再生音量が小さい、パソコンから音が出ない。

- サウンドボードまたはサウンドカードが付いていません。
- パソコンにスピーカーが内蔵または接続されていません。
- ミュートが解除されていません。
- パソコン側で音量を上げてみてください。（詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。）

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

パソコンに保存したファイルが再生、編集できない。

- 対応していないファイル形式のファイルは再生できません。また、ファイル形式によっては一部の編集機能がお使いになれません。詳しくは、Sound Organizerのヘルプをご覧ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

カウンターやスライダーの動きがおかしい、または雑音が入る。

- 分割を行ったファイルをパソコン上で再生したときに発生する場合があります。
いったんハードディスクに保存してから（*）再度ポータブルラジオレコーダーに戻すと、データが最適化され、正常な再生に戻ります。
 - * ポータブルラジオレコーダーの形式に合ったファイル形式で保存してください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイル数が多くなると動作が遅くなる。

- 録音時間の長さに関係なく、ポータブルラジオレコーダー内のファイルの総数が多いと、処理に時間がかかることがあります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

ファイルの保存・追加・削除中に画面が動かなくなる。

- 録音時間の長いファイルの場合、コピーまたは削除に時間がかかります。
コピーまたは削除が終了するまでお待ちください。通常の操作ができるようになります。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

本ソフトウェアを起動したときフリーズ（ハングアップ）してしまう。

- ポータブルラジオレコーダーと通信を行っている間は絶対にケーブルを抜かないでください。パソコンの動作が不安定になったり、ポータブルラジオレコーダー内のデータが壊れるおそれがあります。
- 他にインストールされているドライバーおよびアプリケーションソフトとのコンフリクトの可能性があります。コンフリクトの原因となるドライバーおよびアプリケーションソフトをアンインストールしてください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

メッセージ表示一覧

電池が残りわずかです ACアダプタを接続してください

電池が残りわずかのため、初期化やフォルダ内削除などができません。内蔵充電式電池を充電するか、乾電池を新しいものに交換してください。

(「[ACアダプタについて使う/充電する](#)」、「[パソコンを使って充電する](#)」、「[電池で使う](#)」参照)

ACアダプタを接続、または乾電池を交換してください

電池が消耗しています。内蔵充電式電池を充電するか、乾電池を新しいものに交換してください。

(「[ACアダプタについて使う/充電する](#)」、「[パソコンを使って充電する](#)」、「[電池で使う](#)」参照)

更新に必要な電池残量がありません

電池残量が充分ではないため、ソフトウェアのアップデートができません。内蔵充電式電池を、電池マークが「FULL」になるまで充電してください。

(「[ACアダプタについて使う/充電する](#)」、「[パソコンを使って充電する](#)」参照)

SDカードエラー

SDカードスロットにSDカードを挿入時にエラーが発生しました。いったんSDカードを抜き差ししてください。それでも同じエラーが表示される場合は、別のSDカードをお使いください。

非対応のSDカードです

ポータブルラジオレコーダーが対応していないSDカードが使われています。ポータブルラジオレコーダーで使用できるSDカードを確認してください。

(「[ポータブルラジオレコーダーで使用できるSDカード](#)」参照)

SDカードがロックされています

SDカードが書き込み禁止になっています。書き込み禁止のSDカードは使用できません。

読み取り専用のSDカードです

読み取り専用SDカードが使われています。ポータブルラジオレコーダーでは使用できません。

アクセスは禁止されています

アクセスコントロール機能が働いているSDカードを挿入しました。ポータブルラジオレコーダーでは使用できません。

メモリーが一杯です

録音できるメモリー容量がなくなりました。いくつかのファイルを削除してからやり直してください。

(「[ファイルを削除する](#)」参照)

ファイルが一杯です

フォルダ内のファイルの合計か、全体のファイル数が最大になったため、新規のファイルを作成できません。いくつかのファイルを削除してからやり直してください。

(「[ファイルを削除する](#)」参照)

登録が一杯です

- ラジオのプリセット登録はAMラジオ/FMラジオ各30件までです。未使用のプリセット登録を解除してください。
- フォルダ名が重複しているため、フォルダ名を変更できません。他のフォルダ名に変更してください。

トラックマークが一杯です

すでに上限までトラックマークを設定しているため、これ以上追加できません。不要なトラックマークを削除してください。

(「[トラックマークを削除する](#)」参照)

ファイルが壊れています

選んだファイルのデータが破損しているため、再生や編集ができません。

内蔵メモリーの初期化が必要です／SDカードの初期化が必要です

パソコンでメモリー（内蔵メモリーまたはSDカード）を初期化したため電源を入れようとしても、動作に必要な管理ファイル作成ができません。メニューでメモリーの初期化をしてください。パソコンで初期化しないでください。

(「[メモリーを初期化する \(メモリー初期化\)](#)」参照)

処理を継続できません

- 再起動ボタンを押して、ポータブルラジオレコーダーを再起動してください。それでも解決しない場合は、必要なデータをバックアップしてからメニューでポータブルラジオレコーダーのメモリー（内蔵メモリーまたはSDカード）を初期化してください。
(「[メモリーを初期化する \(メモリー初期化\)](#)」、「[ポータブルラジオレコーダーの再起動について](#)」参照)
- 上記で解決しない場合は、ソニーの相談窓口までご連絡ください。

停止してからSDカードを再挿入してください

再生、録音処理中にSDカードを挿入したため、SDカードが認識できませんでした。一度SDカードを抜いてから、停止状態のときに、挿入してください。

時計を設定してください

時計合わせをしていないと、予約設定できません。

(「[メニューを使って時計を合わせる \(時計設定\)](#)」参照)

ファイルがありません

選んだフォルダには1つもファイルがありません。ファイル移動などの操作ができません。

トラックマークがありません

トラックマークが設定されていないため、トラックマークの削除、全分割が実行できません。

SDカードがありません

SDカードスロットにSDカードが挿入されていないため、「SDカード/メモリー切替」、「ファイル移動/コピー」の「SDカードへ移動」または「SDカードへコピー」の設定はできません。

ファイルが保護されています

選んだファイルが保護されているか、「読み取り専用」になっています。削除などができません。ポータブルラジオレコーダーで保護を解除するか、パソコン上で「読み取り専用」属性を外すと、操作できるようになります。

(「[ファイルを保護する](#)」参照)

過去の日時です

現在日時よりも前の日時で予約設定をしようとしています。年月日などもう一度確認して、設定し直してください。

非対応のデータです

- ポータブルラジオレコーダーで対応していないファイル形式のデータです。ポータブルラジオレコーダーが対応しているファイル形式（拡張子）は、LPCM(.wav) / MP3(.mp3) / WMA(.wma) / AAC-LC(.m4a)となります。
(「[ポータブルラジオレコーダーの仕様](#)」参照)
- 著作権保護されたファイルは再生できません。

操作できません

- 再生専用エリアの「🎵ミュージック」、「📻ポッドキャスト」で管理されているファイルは分割やトラックマーク設定ができません。
- SDカードが後発不良（BADBLOCK）になった場合、データの書き込みができません。新しいSDカードを準備してください。
- ファイル名が最大文字数に達しているため、分割できません。ファイル名を短くしてください。
- ファイルの長さが1秒未満やトラックマーク位置の前後0.5秒未満の位置では分割操作やトラックマーク操作ができません。

新しいファイルで録音を続けます

録音中のファイルがファイルサイズの上限（LPCMは2 GB、MP3は1 GB）に達しています。ファイルは自動的に分割され、録音を続けます。

ファイル数が上限を超えるため分割できません

フォルダ内のファイルの合計か、全体のファイル数が最大になったため、ファイルの分割はできません。不要なファイルを削除してからやり直してください。

（「[ファイルを削除する](#)」参照）

同名のファイルが存在します

作成されるファイルと同名のファイルが存在しているため、ファイルの作成ができません。

分割位置付近のトラックマークを削除しました

分割実行位置の前後0.5秒以内にトラックマークが設定されていた場合は、自動的に削除されます。

ラジオ、TV受信する地域を設定してください

放送を受信する地域が設定されていないと、放送局名を変更することはできません。地域を設定してください。

（「[メニューを使って現在いる地域を設定する（地域設定）](#)」参照）

プリセット登録してください

放送局（周波数）がプリセット登録されていないと、放送局名を変更することはできません。放送局をプリセット登録してください。

（「[ラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)」参照）

故障です

何らかの原因でシステムエラーが発生しています。再起動ボタンを押して、ポータブルラジオレコーダーを再起動してください。それでも動作しない場合は、ソニーの相談窓口までご連絡ください。

（「[電話・FAXで問い合わせる](#)」参照）

再生中は操作できません

各種設定メニューで、再生中は実行できない項目を選んでいきます。再生を停止してから、操作してください。

録音中は操作できません

録音設定の変更や各種設定メニューで、録音中は実行できない項目を選んでいきます。録音を停止してから、操作してください。

設定できません 予約nnと重複しています

他の録音予約と時刻が重なっています。時刻を変更して録音予約設定をし直してください。

※メッセージの「nn」は予約番号です。

予約録音中です 操作できません

予約録音中に操作できないボタンが押されました。予約録音を止めてから操作してください。

曜日が選択されていません

録音予約を「曜日設定」で設定する場合は、曜日を選んでください。

予約件数の上限20件を超えています

録音予約件数が最大になったため、新たに録音予約を設定できません。他の予約を削除してからやり直してください。

開始時刻と終了時刻が同じです

録音予約およびオンタイマーの終了時刻は開始時刻から1分後～23時間59分後に設定してください。

予約がありません

録音予約が設定されていません。

放送局が登録されていません

AMラジオ／FMラジオのプリセット登録またはワンセグTV放送のチャンネル設定を行ってください。

未登録です。登録時はボタンの長押しが必要です

お気に入り放送局ボタンに放送局を登録してください。

設定できません 時計を設定してください

時計合わせをしていないと、自動時刻補正の設定ができません。時計を合わせてください。

設定できません AMラジオのプリセットP01を設定してください

時報を利用した時刻の自動補正が設定できません。AMラジオのプリセットP01にNHK第1放送またはNHK第2放送を登録してください。

フォルダがありません

ファイル移動やファイルコピーで選択できるフォルダがありません。

編集できないファイル形式です

ポータブルラジオレコーダーでは編集（トラックマークをつけるなど）できないファイル形式です。

MC_マイクは削除できません／AU_オーディオ入力は削除できません

「MC_マイク」フォルダ、「AU_オーディオ入力」フォルダはフォルダ削除ができません。

削除できないデータがありました

フォルダ内にフォルダがあるため、フォルダ削除ができません。

保護されたファイルを削除できませんでした

削除しようとしたフォルダ内に保護されたファイルがあるため、フォルダ削除ができません。

フォルダを削除できませんでした

「録音した音声」以外のフォルダを削除しようとした場合は、フォルダを削除できません。

録音した機器以外では操作できません

お使いのポータブルラジオレコーダー以外で録音したワンセグTV放送ファイルは、再生や編集ができません。

TVの録音ファイルは分割できません

ワンセグTV放送を録音したファイルは分割できません。

チャンネルが設定されていません メニューからチャンネルを設定してください

地域設定を行ってチャンネルスキャンを実行するか、またはチャンネル設定を行ってください。

未登録のチャンネルでは実行できません

ワンセグTV放送でチャンネルを未設定の状態では、中継局を登録できません。

検索リストではメニューを操作できません

「カレンダー検索」、「未再生ファイル」、「AM/FM/TV/他で検索」を選んだときのファイルのリストを表示している状態ではメニュー操作はできません。

検索リストでは削除できません

「カレンダー検索」、「未再生ファイル」、「AM/FM/TV/他で検索」を選んだときのファイルのリストを表示している状態では削除ボタンを使えません。

受信できません

電波状況が悪くなった、放送局側の編成が変更されたなどの要因で、指定のワンセグTV放送が受信できません。受信状態または受信チャンネルをご確認ください。

未登録チャンネル

現在受信している放送がチャンネルに登録されていません。

音声を取得できません

放送から音声を正しく取得できていません。受信状態をご確認ください。

ポータブルラジオレコーダー
ICZ-R260TV

システム上の制約

ポータブルラジオレコーダーの録音方式では、いくつかのシステム上の制約があり、次のような症状が出る場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

最大録音時間まで録音できない。

- 様々な録音モードを混ぜて録音すると、最大録音時間は各モードの最大録音時間の間になります。
- 上記の理由により、実際に録音した時間（カウンター表示）の合計と、「録音可能時間」を合計した時間が、最大録音時間より少なくなる場合があります。

音楽ファイルを順番に表示、再生できない。

パソコンを使って、ポータブルラジオレコーダーに転送した音楽ファイルは、システムの制約により転送順にならないことがあります。パソコンにある音楽ファイルを1ファイルずつポータブルラジオレコーダーに転送すると、表示、再生の順番を転送順に合わせることができます。

録音中に自動的に分割されてしまう。

録音中のファイルまたは音楽がファイルサイズの上限（LPCMは2 GB、MP3は1 GB）に達しています。ファイルは自動的に分割されます。

英文字がすべて大文字になってしまう。

パソコンで作成したフォルダ名称の文字の組み合わせによっては英文字がすべて大文字になってしまうことがあります。

フォルダ名、ファイル名、アーティスト名、タイトル名が文字化け、または「□」が表示される。

ポータブルラジオレコーダーで表示できない文字が使用されています。フォルダ名、ファイル名、アーティスト名、またはタイトル名を半角英数字に置き替えてください。

A-Bリピート設定で、設定位置がずれてしまう。

ファイルによっては、設定位置がずれてしまうことがあります。

ファイルを分割すると、録音可能時間が少なくなる。

ファイルを分割すると、ファイル管理をする領域が必要になるため、録音可能時間が少なくなります。